京城日報

五日夕刊
本紙定價 一ヶ月金壹圓
發行所 京城太平通二丁目 京城日報社 電話光化門（長）三〇〇番 振替京城三〇〇番
印刷人 小川三之介

極力緊縮すべき秋
細心に考究して斷乎たる處置に出よと……加藤首相訓示
地方長官會議（一日）

【東京電報】第一回地方長官會議は五日午前九時より首相官邸に於て開會、北海道長官、警視總監、宇佐美、池松、中川三府知事、各縣知事、内務省よりは加藤首相以下各大臣、各省次官、局長等出席、加藤首相から左の如き訓示あり次いで若槻、濱口兩相よりも訓示あり了て正午一同首相招待の午餐會に臨み再び首相の挨拶あり之に對し池松京都府知事の謝辭あり午後一時散會した

國家の目的を達するに努力されんことを期待す。之を要するに今日は國民が國際競爭場裡に立ちて落伍者たるか、將また勝利者たるかの決せらるゝ秋なりと謂ふ。一般をしてこの機運を認識せしむる樣徹底するは諸君の重大なる責務と認む

首相訓示

【東京電報】首相訓示の要旨は左の如く就任以來……其必要を感ず、帝國官吏服務紀律に……余は必ずしも官吏萬能の政治を望むものにあらず又官吏が民衆を指導するの要なしと説くものにあらず只だ國家の機關を組織するもの其行動は國家の威信に關係する……近時官吏の風を見るに事務官の地位にあるもの其職域を越へて時の政府の政略に迎合し敢て非違を爲すものあるやに聞く此の如きは獨り公正及恆久性を損ふこと尠からず依つて政府は事務官と政務官の區分を明確にし以て行政の運用に資せんとす。克く此意を諒とされん事を期す。諸君は政府の意の存するところを體せられ地方公共團體の行政財政の整理に對し凡ゆる努力を傾注されんことを期す。而して財政整理緊縮せんとせば小なる費目の節約に意を用ひざるべからず、而も禍根の大を捨てず細を擇ばずこれが整理を圖る外なしと信ず。諸氏の注意と考究を累ね斷乎たる處置に出でられんことを望む。近時國民精神の弛緩より延いて消費節約の風を馴致し一方財界不況の影響に堪へず政府はこの風を矯め國民精神の作興につき種々の方策を講じつゝある。輸入超過の如き此の旨に依るものにして奢侈浪費の陋習を打破し節儉力行の美風を馴致せんとするもの素より國民各個の自覺を促すこと必要なれば諸君は苟くも機に應じ……なく國民精神の緊張を圖り時局……

人件費大削減
その内容は今なほ極秘

【東京電報】政府部内では行財政整理を斷行すべく濱口、江木、塚本三氏を整理委員とし政の根本的整理を斷行すべく……行政方面の整理と財政方面の整理との二部門に分ち前者は内閣、後者は大藏省に於て主として立案を急ぎつゝあるが整理案の内容は極秘に附せられ居るも調査は頗る細目に亘り居るものゝ如く整理項目に付いては一々整理節減の小斧鉞を振ひ同時に他面局課の廢合等徹底整理等の大斧鉞に依つて人件費その他に大削減を加へる方針である。而して節約の金額については今日の所未だ見當がつかず整理の捻出は相當の額に上る模樣である

上院改革問題は
通常議會までには
具體化しさうもない
研究會方面の意嚮

【東京電報】上院改革問題に關し政府は通常議會に於て如何なる態度を採るかは頗る注目されてゐるが右に對し主として研究會方面の意嚮を綜合するに概ね左の通りである、上院の權限縮小及び組織變更の如きは頗る重大問題であるが故に先づ各國に於ける上院の權限縮小の必要目的組織變更等に關する沿革を愼重に考究した上で始めて着手すべき問題である、要するに研究會としては上院改革に關する具體案は到底通常議會までに成案を得る見込みあるべしとも思はれないから加藤首相の施政方針に於ける此問題の意味は恐らく上院改革調査會の設置に依て具體化するに過ぎないであらう

農務省設置準備

【東京電報】既に高橋農相が農務省設置の腹案あることは屢報せるが近く省議を開き立案し之が設置準備に着手すると

三派交渉會開催

【東京電報】四日午後四時憲政會本部に安達總務を訪問し今回の政務次官設置に關して其の割振り問題に付き互に意見を交換した結果此問題については……

日露交渉再開さる

【北京四日發電】日露會議は四日午後四時より開催されたが芳澤公使は四日日本より要求する重要提議の一部を本日提出した旨聲明した五日は全部の提出を見るべく交渉は意外に急進する模樣である

近く露支會議開始

【北京四日發電】露國大使館顧問クリシュコ氏は其一行と共に四日北京に歸着した　使館當局の言に依れば露國側專門委員も出揃つたので近く之を開始する豫定であるが尚ほ露支正式會議に關し大……

ドウズ案實施協定觀
ニューヨーク銀行家語る

【紐育三日發電】聯合國會議はドウズ案實施の問題に關して充分なる協定に達したとの倫敦よりの報に接して紐育の銀行家は左の如く語つた

獨逸の公債は本年九月一日までには成立するであらう而して右の公債は紐育、シカゴ其他の銀行から組織される一大銀行シンジゲートが引受ける筈であるが此シンヂゲートは數ヶ月前に同じく紐育で奧太利公債を成立せしめた銀行團は實質的には同樣なもので米國丈けで公債總額中の一億弗を募集する筈であると銀行家達は公債の條件に就ては語る處を避けてゐるが右の公債募集には今が絶好の機會であり米國の銀行の資力も甚大なる資金も等しく其投資の機會を待つて居る矢先であるから若し獨逸公債が確實と看做されゝば必ず成功すると信じてゐるもの如く非常に好望されてゐる

獨逸委員出發

【伯林四日發電】倫敦會議に參列の爲め獨逸委員出發した

沙面罷業
調停は停頓

【廣東四日發電】沙面罷業は殆ど佛領事の讓歩的交渉も容れる處となら ず其要求四ヶ條の完全なる承認を迫り調停は停頓した

銀貨改鑄益金
軍事公債引受

【東京電報】濱口藏相は銀貨改鑄益金一億八千萬圓の運用に就き政府は軍事公債として此に引受け中なるも愈山藏相は其の特別會計を整理する爲め軍事公債を發行するに當り之れを引受けしむる計畫であると

伯林市中に半旗飜へる
歐洲開戰の十年記念日

【伯林三日發電】三日は歐洲大戰開始十週年記念日に當り獨逸全國に亘り戰死者を回想する爲め夫々記念式が行はれた伯林市中の公共官衙には半旗が飜り、大統領エベルト氏は閣僚を隨へ議會に赴き議會前の大群集に對し演説して「獨逸は十年前祖國を護る爲めに一の目的を以て立つたので今後獨逸國民は宜しく祖國復興の爲め努力せられたい」と訣別し、之につぎ軍樂隊が悲壯なる行進曲を奏し二分間默禱が行はれ其後初めて國旗が揚げられた、伯林市中に於ては共産黨員は此日を機會に騷擾を起しインタアナショナル歌を高唱しつゝ革命運動の小册子をも頒布して歩いたので官の爲め數名は逮捕された

頭痛鉢巻の態
豫算編成で當局は
新領土よりの提出期は八月末

【東京電報】特別會計に屬する新領土の本年度支拂豫算の更正並に明年度豫算概算要求編成方針は一般會計同樣大藏當局の指示要項に基き大藏省を以て目下各新領土當局に於て編成中であるが新領土豫算の大藏省への提出期は本年度支拂豫算更正額は來る八月十五日まで又明年度豫算概算額は來る八月三十日までに決定し而して各新領土當局は明年度豫算編成に當り繼續事業の繰延又は削減公債事業の打切り等を行はねばならぬので内地よりの補給金を仰ぎ辛うじてやりくりしてゐる新領土當局は目下何れも頭痛鉢巻の態である

南濱市場竣業

釜山府に於て南濱に新設中であつた市場が落成したので府では之れが賣店に對し入選中であつたが其選定も終了したので愈々十五日より開場する豫定である市場の小賣店は五十六ある

國民教育講習
授與式擧行

國民教育獎勵會講習會は既報の如く約七百名の講習生を集め八月一日より五日迄公會堂に於て開催中であつたが、五日は午前十一時より正午十二時まで一般講習があり同日午後一時より講習を終了し、それより證書授與式が行はれ之を以て全く講習會を終了したが閉會式に於ては特別項の如く總督の訓示あり之を代讀する所があつた、尚講習生は六日京城を出發する由

九日午前十時半より國民教育交詢會を開き意見の交換をなす筈

國民教育の
進展に貢獻されたい
齋藤總督訓示
國民教育獎勵會講習會席上

國民教育獎勵會主催講習會閉會式に於ける總督訓示は左の如くである

茲に國民教育獎勵會主催講習會の閉會に際し所懷を述ぶるの機會を得たるを欣幸とす

本會は回を重ぬること茲に九回に及び有用なる施設を遂行し以て國民教育の進展に寄與する所甚だ多し。今次之を當地に開かるゝや内地及朝鮮の各地より參加する者七百名の多きに達し有益なる講演と會員諸氏の熱心なる鍛錬とに依りて其の所期の效果を收め得せられたることを疑はず。惟ふに本會は啻に教育の修得のみに止まらず同時より參加せる教育家をして朝鮮に於ける實際の事情を理解せしむるの機縁をなすと共に内地及び朝鮮の教育家相互の交際融和に資し以て内鮮一體の理想を實現する一助たるべきを信じ將來益々其成果に期待する所のもの多し。冀くは會員諸氏今後益々自重自愛以て國民教育の進展に貢獻せられむことを

平元線開通は
師團増設のため遲れる

朝鮮の師團増設は如何なる形で現はれるか不明の點があるが平壤或は其他の地にこれが配置されることとなるであらうそして先づその設置される地方が國境に近い地方で一部が江界か惠山鎭に置かれることも間違ひのない事であらう

一般には江界説が有力である而してこの地方に騎兵旅團若くは歩兵旅團の設置をも必要とする傍しこの地方の一部の要設備を得てゐる私鐵に鋼鐵その方の力のないことは周知の通りであるから從つてこの線路の敷設は國有鐵道の建設費を以てする外あるまいが國有線の建設費も頗る缺乏してゐる現在成鏡線の全通だけでも四苦八苦してゐる有樣であるからその上に更に平元線の起工にも遲られてゐる、それを經へてこの師團に對する

に於てするとするもその時期が果して何時となるか實現も時か判らない、そこで既に竣工區間咸興以北成鏡線の全通には全力が注がれるであらうが平元線の工事に就ては成鏡線の全通後主力をこれに注がれるかどうか甚だ疑ひがあるそれに鐵道の收益關係から云ふと或は平元線の方が一歩進でゝ居るとも云はせられるが師團が上に及び國防上の價値は鐵道線が有無に拘らず既に斯くの如き經路を得ずものがあつたのであるから之れて居ると云はれる、師團増設の促進とは反對に平元線の開通は遲くなるであらう

滿鐵職員試驗

京城局に於ては職員養成所として毎年一回試驗を行つてゐるが今年は豫算が改正されて從來の成績は全部

電柱にクームヒン注入
原木代の五割の經費で耐久力は六七割に當る

遞信局所管の電信電話線用電柱數は現在二十五萬本で算し共用材は落葉松等が多く十六萬本、次は松の三萬五千本、樅木一萬五千本等であるが此の外に

加工電柱

として落葉松注入丸二萬本、クレオソート注入千二百本、松柏八十三本、コンクリート柱十本等があるが落葉松及クレオソート注入材は何れも杉材を使用し内地で加工したものであるがクレオソート注入は約二十五年、落葉松注入は約十五年の耐久力を有し、素木の六、七年なるに比すれば二倍乃至三倍の耐久力を有するも設備及注入費に多額を要し、總て不經濟となるを以て現在は

新規使用

を中止してゐるが、比較的經費を要せざる範圍なる加工により耐久年限を延長せしめ補充保守に要する費用も減ずる節約を圖ることは、既に電柱用材の内地移出を必要とするに至りつゝある所であるので從來當局に於ても極々研究を重ねてゐるが、此種製法は最も簡便なるも、之は生木の中に注入するもので原木の生產地が國境方面に於ける經濟上の地方にありて注入後の運送に……するときは薬品放散して注入の效力を失ひ、又クレオソート注入は設備費に莫大の經費を要し一年間の需用數二萬本を出でざる狀態に於ては採算立たざるを以て從來防腐劑として發揮しつゝあるクームヒンの効用を一層大ならしむる為簡便なる方法により注入を行ふを得策とし本年度使用電柱より試驗的に於て加工するに決定したがこのクームヒン注入の方法によれば加工費に原木代の約五割を要するも耐久力は優に六七割を延長し、少くとも補修保守の手數を節約し得る見込である

◇……………◇
朝鮮史資料展觀
五日午前十時、下岡政務總監、李完用侯、權重顯子及各委員、中樞院に參集、第四回朝鮮史編纂委員會を開催した委員會にては最近鮮内及支那方面に亘り採訪した史料中數點を陳列して展覽に供したが、これらの史料は從來世間では容易に見られることの出來ない珍貴なものであつた
◇……………◇

京城局參觀者
七月中京城郵便局參觀者數は内地人七十八名朝鮮人八百五十六名計二百三十四

京城局保管電報
七月中京城郵便局取扱に係る保管電報通數は發信五十四通著信九十四通であるが保管後再調査の結果送達了せるもの八通他局區内と判明し廻送せるもの三通であると

贅澤品稅の
朝鮮に及ぼす影響
從來の輸入額と新舊稅率比較
（七）井上關稅課長談

蜂蜜

蜂蜜の大正十三年輸入額は八、〇七六斤三、〇五二圓であつて主として支那よりの輸入に係るもので本品は一部藥用化粧用等にも用ひられるけれども朝鮮に於ける需要は主として食料であつて生活上の必要品の一である
本品の從來の輸入稅率は每百斤容器共七圓二十錢の從量稅であつてこれを其の輸入平均價格四十七圓五十二錢より從價に換算すれば一割五分餘に相當するから贅澤品輸入稅率の從價十割は從來の輸入稅率の約七倍弱に相當する斯の如き高稅率を課せられては今後食料たる蜂蜜の輸入は杜絕するものと見込てある尤も本品は朝鮮に相當生產し少しは内地に移出するものもある位である輸入は杜絕しても鮮内品で需要が充たされる見込であるから惡影響はない

ジャム、フルートゼリー類

本品は内地及朝鮮にも相當に生產するから輸入額は僅少である大正十二年輸入額は一百八十斤、三百……

果汁及糖水

本品の大正十二年の輸入額は六、一六九斤二、〇七圓であつて米國より四、〇一四斤一、二八四圓、英國より一、一五八斤三四六圓、佛國より八一五斤二四八圓、濠洲より五六斤一五圓である、果汁としては米國及佛國より輸入する葡萄汁を主であるが其他レモン、シトロン、イチゴ等利其の他のフルーツシロップの輸入も間々ある又糖水として輸入するものは單舍利別、メープル、シロップである主として冷水に之れを和して清涼飲料として用ゆるものである本品の從來の輸入稅率は果汁糖入又は蜜入のもの每百斤容器共十五圓三十錢（從價換算三圓五分八厘）其の他の果汁每百斤十圓七十錢（從價換算一割四分九厘）糖水每百斤容器共十一圓（從價換算二割五分七厘）であるから贅澤品輸入稅率從價十割は從來の稅率の約三倍、七倍、四倍に相當することになるから非常に輸入を阻止せられることは明かであるけれども本品は内地又は朝鮮に生產が少いから將來に於ても外國品を仰ぐ必要があるので今後も相當に輸入がある見込である本品の用途は奢侈向きであるから關稅增率の爲めに價格が騰貴しても惡影響はあるまい

朝鮮實行豫算
一割減は相當困難
來年度豫算編成は幾分遲れる

總督府に於ける實行豫算より一割削減の整理は七月迄に財務局に提出すること、なりゐるため各局部に於てはこれが節約を急ぎつゝあるが前分年度豫算の整理その他に物價騰より捻出の餘地少く自然追加豫算の實行中止により外なきものゝ如くであるから追加豫算とて之を打切る場合に

於ては總督とは言ひながら國務遂行の上に支障を生ずる事もあり相當苦心の模樣であり各局部として大體の決定は削減案が一割に達せぬまゝ提出するらしいから財務局はこれが查定と削減を加ふべき見込みである但し來年度豫算提出期は少しおくれ多少の遲延を見八月下旬ならでは財務局に纒まらぬであらうと觀測されてゐる

京鐵度量衡器
取扱手續法制定

京城鐵道局度量衡器取扱及び手續きに關し八月五日の局報を以て新に制定された
が同時に大正十七年部令より成り取扱ひに要する總ての手續を明示決定された

石山の採掘權
府の直營となる

東大門外の採石場は總督府の所管として……京城府、朝鮮神社造營、京城土木出張所、京城府等にて多數の石材を必要とするところから大正八年以來右四事業の採石場として總督府及京城府共同にて經營して來てゐたが大正十年總督府との協定に依つて

府内道路堤防
出水被害狀況

去月中旬より下旬に至る約十日間の水害で漢江、旭川、清溪川等の氾濫に依つて京城府管轄に係る道路及び橋梁等の損害狀況は道路の破損一千二百三十五間、橋梁破損二箇所、流失一箇所、堤防破損六間で是等破損箇所の修理及び橋梁の新築等の經費は約一萬圓を要するとの事であり目下修理中のものもある又府管轄外の府山新堤防の損害は約五千圓であると

て右共同經營方は本年度を以て終ることになつてゐるので京城府では右採掘權を現在の總督府より引繼ぐ意思があり既に先般來土木部とも協議を重ねてゐる、大體に於て諒解が出來た模樣で之が正式承認は本年度末迄に通知を受けることになるであらう

辭令（總督府）

細里農林學校長 高島正雄
京城及水原へ出張を命ず（四日附）
總督秘書官 小河正儀
朝鮮總督府及所屬官署職員朝鮮語獎勵試驗委員を命ず
朝鮮地方待遇職員朝鮮語獎勵試驗委員を命ず
文官普通懲戒委員を命ず
李王職職員懲戒委員を命ず
古蹟調査委員會委員を命ず
寶物古蹟名勝天然紀念物保存會委員を命ず
朝鮮帝國大學創設委員會委員を命ず
美術品審査委員會幹事を命ず
（五日附）

◇公會私會

◇總監邸午餐會 下岡總監は五日午後零時半より朝鮮史編纂委員李完用侯、權重顯子、黒板博士外十三名を官邸に招待午餐を開催した

◇局部長會議休會 五日總督府に於ける定例局部長會議は總督、總監が中樞院に於ける朝鮮史編纂委員會へ出席した爲同日は休會した

◇國際協會懇親會 入城中の早大教授内ケ崎作三郎氏は五日正午より丸山局長、青木局長、時實知事、有賀殖銀、黒澤京鐵局長其他國際聯盟協會の評議員並に幹事を朝鮮ホテルに招待し午餐會を開き同協會の使命及今後の方針に就き隔意なき意見の交換を行つた

◇商議工業部會 商業會議所工業部會は四日午後三時より開會し、部會出席『皮革工業保護獎勵の件』は原案可決不日評議員會にその旨報告して當局へ答申することになつた

◇商議取引委員會 京城商議にては六日午後四時より同所に於て京城株式現物取引市場調査委員會を開き京取市場の現在及將來の諸問題に就き協議すると

◇内ケ崎氏講演 國際親和會にては今回國際聯盟協會の用務を帶びて來城した代議士早大教授内ケ崎作三郎氏を聘して來る六日（水）午後八時太平通京城基督教青年會館に於て講演會を開催する事になつた、當日の演題は『對外及國內問題としての日、關係』であつて時節柄非常に興味ある問題として期待せられてゐる、入場無料一般の來會を歡迎する由

人事消息

▲入澤朝鮮商業社長、古茂山線及北鮮方面視察中の所三日歸城
▲伊藤同常務 同上
▲三澤正美氏（鐵道局技師）慶北尚州郡へ約一週間の豫定を以て出張を命せられ五日出發
▲矢野康民氏（東拓沙里院支店長）河川改修問題陳情の爲出府不知火旅館滯在中

◇話茶◇

總督府も本年度豫算の一割削減が局部長會議で決定したため今は頻りに各局部とも削減を急いで居るが容易ではないらしい▲此の苦心を如何にして切拔けるかは一に各局部長の手腕に俟たねばならぬが、諸局一割の削減は到底不可能と云ふので其の緩和を財務局に申して來るのもあるだらう▲内地では五個師團を廢止し、此の經費二千萬圓を捻出しようとして居る▲而して此經費金中二百萬圓を以て朝鮮國境に二個騎兵旅團を移駐し雄基千八百萬圓の殘金は之を航空兵の擴張に使用すると云ふ▲陸の兵が少くなつて居る海空の航空隊も此際是非やつて貰ひたいものだ▲雄基港は現內閣の唯一の政綱として實行されたが今後調査局で其成案を急いで居る相な▲而して附帶條件として選擧法改正、貴族院改革の二つが加へらるゝ樣だ▲選擧の如き常に大なる金を浪費する我國としては誠に結構な話だ

天氣豫報（六日）

晴後曇

	五日	四日
最高	三二度八	三二度六
最低	二二度七	二二度七

滿潮（仁川） 午前八時三十分 午後八時五十分

株式名義書換停止公告
來ル八月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十三年七月廿六日
朝鮮京南鐵道株式會社

客室完備 茶代廢止
金剛山温井里旅館
萬龍閣
清潔なる温泉内湯及び冷暖房の設備あり

除權判決
東京市小石川區小日向臺町三丁目八十番地 申立人 松岡要吉
橫濱市本町六丁目八十四番地 同 大安生命保險株式會社 右代表者取締役社長 木村庸之助
京城府貞洞十一番地 株式會社朝鮮殖産銀行 同
一、株式會社朝鮮殖産銀行發行債券第二十五回額面金二千圓貸券第二十三回第四十一號利札大正十二年九月渡以上……
第四回額面金五千圓貸券……
右共ニ……大正十三年七月三十一日
京城地方法院

公示催告
東京市日本橋區本小田原町十六番地 申立人 ……
京城府古市町十一番地 右代理人 ……
一、株式會社朝鮮殖産銀行發行債券……
京城地方法院

第一回決算報告
資産之部 ……
負債之部 ……
大正十三年六月三十日現在
興業無盡株式會社

國際親和會講演
時 八月六日（水）午後八時
處 太平通京城基督教青年會
對外及國内問題としての日米關係
代議士早大教授 内ケ崎作三郎君

移出牛專用
汽船 福陽丸（二、一五噸）
初航海（元山出帆八月八日、敦賀著八月十日）
横斷航路開始
每月二回出帆
本船ハ特ニ生牛積載ノ爲メ中甲板ニ緊留設備ヲ設ク
敦賀鮮牛市場經營 帝國畜產商會 主任 安倉兵三郎
鮮牛賣買斡旋
元山取扱店 田口回漕店

六川内ノりは灸

京城鐵工所
京城府西門洞三三
電話龍山三三三番
京城鐵工所營業部

ニノミヤ式ポンプと
ニノミヤ石油發動機
灌漑・排水・土工用

宮武
天幕・雨覆 製造販賣 裝飾・寢物 貸テント
大阪大手前之町 宮武テント

紙幣形
一人淋しき徒然に一圓〇〇〇として思はず〇〇の笑みを洩らし給ふ
文哉堂

メートル制になつて 使用水量が殖えた
お洗濯が多いのと不徹底の爲 當分夜間は給水する

京城府水道課では去る一日から計量制を實施したが計量制實施前後に於ける府民の水使用量を比較すれば殆ど弊がないばかりでなく四日の如きは却て増加を來して居る今其比較を示せば
去月卅一日六十七萬一千二百七十立方尺、一日六十八萬八千三百立方尺、四日六十八萬三千三百立方尺の割合で水を使用してゐる
この奇現象に付き水道課當局は『先日の氷雨で衣服類の洗濯がつかへてゐるのと未だ府民全般に計量制度の徹底しないのと公設共用栓に實施しない等の關係が原因だらう』と云つてゐる尚目下光熙門外の貯水池の水位高きと仁川水道よりの補給水關係の爲め三、四の兩日は夜間のみの制限給水を全然撤廢したが當分夜間丈けは此撤廢を繼續する模様である

爆彈事件眞犯人
柄澤宇三郎(三二)と睨み 警視廳で行方嚴探中

富山縣地の爆彈犯人の有力な嫌疑者として高崎署に逮捕された山本俊三の陳述に依り端緒を得た警視廳は四日午後から各方面に大活動を開始すると共に特高課員數名は麹町區に爆彈氷郁里見神の柄澤宇三郎(三二)を眞犯人として取押へ方を打電し兩人の行方嚴探中なるが四日午後十二時迄は逮捕に至らなかつた
事件の當日は正午頃教材社勤務に赴き鳥打帽の扮装で出たまゝ歸宅せず同居人が室の掃除をしたところ村田銃、他ボール箱内に爆彈二個を發見したので屆出たが山本の陳述と符合し且つ同人らしきものが神田區小川町で導火用の紐を買ふた事も判明した、因に同人は頭腦明晰で稍左傾的思想をもつてゐたが至極温順らしい男であると(東京電報)

爆彈二個
居室から發見 柄澤は左傾黨

爆彈事件の犯人と目さるゝ宇三郎は府下巣鴨町向原三四〇小林方二階に間借りしてゐたが爆彈…(東京電報)

官有林火事
十餘町歩を燒く

愛知縣西加茂郡石野村の官有林から四日午後三時頃發火し十餘町歩を燒き午後八時鎭火した(名古屋電報)

二三日したら 安東氷が來る
龍山の鈴木君安東へ出張

當局から非難されてゐた京城の氷業者等を向ふに廻して十三錢まで暗へた氷の値段を一時にバタ〱と五錢まで暴落しドンナもんだいと大見得を切つて大向ふをうならせた安東氷の輸入者龍山鈴木君も其後不可抗力の水害で京義線の不通に萬斛の涙を呑んで彼等の横暴を凝視して居たが此の鐵道に乘じた京城の業者天然氷會社は又復擡頭無人の振舞に悲憤慷慨した鈴木君再び陣頭に立つ可く一昨日龍山から安東に出かけた安東氷の着くのも此處二三日であらうと

安東の火事
十六戸を燒く

安東縣市場通り五の一鶴賀醸造會之助方より三日朝三時半出火し見る〱うちに同家を全燒し高田元次郎、石井政吉、鍋島シゲ、高橋源之助、元山熊一、柳出俊三、松本徳十郎、尾上鶴之助、北鮮通關倉社の九戸を燒燼して同四時十分鎭火した、何しろ安東目拔きの場所とて一時は非常な混雜を呈し近頃の大火であつた。出火の原因は火の不始末より起りたるものゝ如く損害も相當に達せる見込なるが目下取調中(安東電報)

天井墜落
死傷者なし

五日午後二時十五分蓬萊町一ノ五藤賀入洋李一竊方の天井が俄に墜落して一時は大騷ぎを演じたが死傷者はなかつた

海洋文學者
チヨセフ氏逝く

【倫敦三日發電】海洋文學者として有名なるヂヨセフコンラッド氏は二日朝逝去した

盗まれた六千圓
驛前空地で發見

去る三日夜京城驛待合室で南大門通り櫻井旅館の投宿客小田敬吉が六千圓の拔取事件在中のトランクを窃取された被害事件に就き此程では極力犯人の搜査中該トランク及び拔取全部在中の儘驛附近の空地に遺棄してあるを四日夜發見したので同署では直に被害者に下げ渡したが右は現金専門の掏摸犯人の仕業らしく同署では嚴探中である

加藤首相を證人に
報酬金事件の審問

加藤首相を相手取つて報酬金五萬圓の訴訟を起し反訴に詐欺罪で起訴された早川巳代吉に係る事件は今明日中に起訴の主人公加藤首相を證人として官邸に訪ね御審問は首相の事實や否やを取調ぶる事になつた(東京電報)

少女凌辱犯人
懲役七年求刑

去年六月二十九日江原道麟蹄郡瑞和面九萬里の河原で主人の娘錦俊(一)が水泳中劣情を起し狼藉を加へ負傷せしめた横川靴職山里三九〇安藤燒(三)に係る強姦致傷事件は五日午前十時京城地方法院七號法廷で白鳥判事長係松崎檢事立會で公判開廷されたが事實の取調べに移り傍聽禁止となり趙敏し檢事は懲役七年を求刑閉廷した判決は來る十二日言渡す筈

兩署長のあと釜
古參警部級から拔擢か 來る十五日頃發表

矢野昌德宮署長並に鈴木鍾路署長の二署長が退官する爲め京畿道内に二名の警視級の缺員を生ずる外他道にも二、三異動する爲めに生ずる缺員の補填に就いては目下當局に於て詮議中であるが昌德宮並に鍾路署長の後釜に擬せられ居る候補者中の主なるは警部級の古參者中から選拔する模様であるその一は鍾路署の松尾警部及び警務局の秋野が最も有力であるが發表期は多分此月の十五日頃だらうと言はれてゐる

英國機 機體粉碎
一周飛行中止

【香港四日發電】英國世界一周飛行マクラレン少佐はマンマンドルスキーに於て機體を粉碎した爲め飛行を中止した

大倉男 百萬圓寄附
社會育英事業に

大倉喜八郎男は今秋十月二十日から歐日開帝國劇場を會場として米壽の祝宴を張ることは既報の通りなるが翁は私財百萬圓を投じて育英事業と社會事業を援助すべく東京市方面とも交渉を終り祝宴の日を期して發表することになつてゐる此の祝宴には市内の名士七八十名を招くと(東京電報)

酷熱に喘ぐ 大阪市民
道路が融ける

大阪四日の温度は九十七度乃至九十四度本年に入つての最高温度を示しアスファルトで鋪裝した道路は光を反射せぬ爲めグニャ〱となり下駄の齒形が附く程で市民は苦熱に喘いでゐる(大阪電報)

高壓線に 觸れて
電工黒焦となる

十時三十分ごろ京城電氣會社電工朴瑞澤(三三)は府内八判洞一七地先電柱(同三譯洞支線一五號)の西方にある電柱間の低壓線を張り修理中不圖右手に持てゐた鏝が上方の高壓線に觸れたので忽ち感電し全身黒焦げとなり人事不省となつた騷ぎに折損電柱の下に居合せた京電電線係主任職館外六名は直に電柱に上り黒焦げとなつた同人を拘下し早速最寄り病院で應急手當を施し更に總督府醫院で加療中同日正午絶命した

地主と八千の小作人が 十數年越しの睨合ひ
相愛會が仲裁に入つて 解決の曙光認めらる

全羅南道務安郡荷衣面荷衣三島島民八千名と地主徳田氏との小作問題は其間紛糾を弄する一部不逞徒の策動に因り事件益々紛糾したが今回相愛會の出現に依り有利なる解決の曙光を認め得るに至つた事件の根本は舊韓國時代に遡つて荷衣三島は國有地であつたが當時島民に拂下られ耕作地田畑一千四百町歩は金錢貸借の抵當となり轉々して洪某一個の手に歸することになつたが洪某も亦借鬼にせめられて大正一二年頃に右近權左衛門の買求むることゝなつたが島民中には之に反對して該土地が洪某の所有に歸したのは種々の奸策を弄して島民を掠き取つたもので所有權は島民のものであると主張し其背後には又煽動を事とする偽醫師もあり土地が紛糾するに至つたことを度外視して所有者に對し訴訟問題を惹起す頗る複雜な事情を醸した折柄島民は當時官廳の手に依つて五ケ條の要求條件を提出し小作料を總三割五分乃至四割と定めて和解するに至つた其要求は、一、低利資金を融資獎勵の意味で島民に貸出すこと▲學校設置▲渡船の航行▲貯水池施設(五ケ所)▲堤防改修等のものであつたが地主は資金其他の事情に依り約束の如くに履行し得なかつたので今後の問題を殘れて現在の地主徳田氏(大阪)に十七萬圓にて賣却したものであつた地主徳田氏は買收小作料も拾三割一分乃至二割七分と島民の有利を條件とした契約をしたが島民は小作料を納めず前地主との間に約束した五ケ條を實施せよと騒ぎ立てたので地主側では小作料さへ納むれば五ケ條の要求も滿たすと言明したるに前科二犯の金應才と稱する無頼の徒が島人を煽動して現在の作地よりの收入年十五萬圓であるが故に他から金を借りて土地を買收するが得策だとも買收運動費として數千圓を詐取し島民を小作問題の渦中に投じて私腹を滿さん計畫を樹てゐたが此の問題について相愛會は副會長朴春琴氏が警務局等の出張援助に依り紛爭の重大なる小作爭議とし全く徒に使嗾されてゐることを慮り漸く無知なる島民が無頼の徒の解怠の性を引導して歸順させ島民の自覺を促し完全に小作料を納め又穀を改良するに於ては今後小作料を一割減じ又未納小作米は一切取らないとまで讓歩したので相愛會も之を諒として目下飛走解決に努力中で相關節處は一兩日中には現地に再び赴く筈である

帝キネ女優連の海水浴 ―南海線(大阪府下)羽衣海水浴場にて―

凌辱藝者 告訴取下
和解が成立して

府内旭町二ノ三六海老家の抱藝妓が本町署に西大門町官舍の某を相手取り強姦の告訴を提起して事件は取調べた結果事實の點もあり雙方知合の調停で四日午後女將から告訴狀を取下和解することとなつた

夫婦喧嘩で家出

府内武橋町一八挂文翁の妻金順玉(二六)は四日朝主人と喧嘩して家出した儘行方不明になつた

右腕を折る
電車飛降の失敗

四日午後四時二十分頃京城驛前の電車線路で電車百七十四號に乘車中の府内洞九一の申實星(三三)が車掌の命に反抗し進行中の車上から飛び降りたが過ちの爲に右腕一本を折つたが治療二十日を要する見込

二百餘圓拐帶

住所不定成龍九(二)は本年四月黄金町三ノ二六〇の支那人バン某に使はれ居る折店の集金二百餘圓を拐帶逃亡した廉で西大門署に取押へられ五日檢事局へ

妾の跡を追うて 上京した七十爺
女は元松竹キネマの女優

京城本町三の十五番地富樫曾我野三郎(七〇)は長女千鶴子(二一)が家出したので上京し四ツ谷驛に取押へ方を願出たが四日午後五時同驛小林部長が四ツ谷區築地町石川洋食店に千鶴子の居るのを認め本署に同行したが娘でないと云ひ張るので曾我野を呼寄せ會見させた所娘と云ふのは嘘で妾と云ふ事が判つた千鶴子は本名大隈千鶴と云ひ曾て松竹キネマの女優として人氣を呼んで居たが美貌が仇で或る男に誘拐されて朝鮮木浦の藝者に賣り飛ばされ後、前記三郎に落籍され今日まで妾として囲はれてゐた者であつたが爺さんが嫌で逃げ出したが身柄は一先づ曾我野に引渡した(東京電報)
◇註 右電報により調査したる所前記十五番地に曾我野なる者も居住せず所轄本町署に問合せたるも目下判明せないが取敢へず報道して後報を待ち

モルヒネで 六名のお縄付
密賣買や詐欺の罪名で

五日鍾路警察署では府内からモルヒネ密賣買、邦藥詐欺等の罪名に依り左記六名の鮮人が檢事局に送致された。
府内寬洞一四無職 許永元(三一)
府内貫金町一ノ一八一 朴承品方傭人 金世權(二一)
貫金町一ノ一八一 同順旅館 朴承協(三八)
本籍全羅北道扶安郡乾先面一九二現住所不明 金奎冰(三七)
敦義洞一四金觀玉事無職 金在玉(三五)
本籍黄海道信川郡信川面校基里一七二現住所不明 金泰殷(三七)
右の内金泰殷は去る四月十三日紹介で金在玉からモルヒネ三、五瓦入二十瓶を百四十二圓で買ひ受けたが村承協は許永元と共謀し金泰殷が踏み込み邦だと詐稱しモルヒネの提供を迫り村承協が仲裁に入り四瓶だけを強請し金泰殷に四十八圓で詐欺方を依頼したのを鍾路署に檢擧されたものである

電車脱線

五日午前零時五分頃京城驛前電車八五號が元町一丁目四十二番地先を線路に向ひ通過中脱線したが直に復舊した

逃走娼妓發見

京城府大島町遊廓永樂席娼妓金元順事金鶴球(二〇)は三日午前五時頃無斷家出したので的は逃走したものと八方搜索中四日午前十一時頃京城府太平通り二の一七世帯は盛旅館に潜伏中を發見大目玉を喰はさる

列車中で大金 を掏らる

五日午前九時京城驛着の釜山行列車二等乘客内地人某は平壤附近で現金及び貴金屬價格千二百圓在中の小形トランクを盗まれたが犯人不明

摸掏の被害

七月中の京城府内掏摸被害の件數は二十五件七百七十九圓七十二錢の現金を掏られたが其に對し六十四件の檢擧があつつので成績は良好である

永榮作品展覽會

閨秀畵家小磯榮女史は文展派の寫斗佐竹永陵氏の畵伯、高麗で先年金剛繪畫展覽會に出品して二等賞を得たが今回朝鮮の風物を尋ねて入城したるを機とし好事家相寄つて女史の展覽會を開催することになり來る七日午前九時から南山町美術倶樂部で作品展覽會を開催する由

えんげい
少女歌劇
六日から二の替り

京劇の東京少女歌劇の第二回目は初日に劣らぬ盛況で既報された乙女等の豔風は觀客を陶酔させ熟巧なる舞踊演技は絢爛を極め市中のファンを熱狂させたが九日見狂言として歌劇界に定評ある鈴木康義氏作の喜歌劇『藤六人形』は近夜好評を呼してゐるがいよ〱六日から二の替り
一、伽歌劇『ナタリヤと隱者』
二、史歌劇『美女御前と齋藤九』二幕
三、舞踊『月世界』一場
四、唱歌劇『群雀』三場
等を上演するもので定めし好評を博するであらう

脚本朗讀會
九日花月食堂で

府内のアマチュア劇團朝鮮舞臺協會ではいよ〱第二期の活躍期に入り數名の新進を迎へ陣容を改めて來る九日午後七時半から黄金町日本生命ビル花月食堂で第二回の脚本朗讀會を開催するプログラムは谷崎潤一郎氏作『彼女の夫』一幕第二久米正雄氏作時代劇『安政小唄』三幕第三菊池寛氏作諷刺劇『時の氏神』一幕で入場料金五十錢

紹介

▲木村屋のパン 盛々パンの需要期に入つたので斯界の老舗たる明治町木村屋にては今回更に工場設備を擴張し東京本店より職工の増派を受け晝夜兼行で活動して居るが同店のパンの優秀なことは過般本府に於ける食料品檢査の結果に依ても立證され到底他の追從を許さずパン食の普及と共に益々發展の域に向ひつゝある

人蔘湯

▲巡廻で戀婿があつて、内外に評判のよかつた三越出張所の次席上野さんは、今度大阪支店に榮轉する事になりきのふの特急で出發した▲所内、總督府二代の所長の女房役として京城にあること五年『三越の上野さん』と云へば、京城では誰知らぬものもない位の人氣者だつた▲上野さんは鹽大出身の秀才で英佛獨の三ケ國語に通じて居る、けれども平常そんな素振は少しも見せず、何處までも一商人として謙遜の態度を崩さなく愛嬌を振り撒いて居た▲趣味の熱心な研究家で、豫々『内地で朝鮮を宣傳するには悉に限る』と云つて居た、何んでも上野さんのお○が薄くなつたのは鶴林江さんで苦勞したお陰だと云はれて居る▲あらチヨイ〱か〱

六千號記念 京城府内讀者大福引

景品

一等、三方桐箪笥一本 二等、絹座布團(五枚一組)二本 三等、一等白米(五斗入)三本
▲四等反物(本セル)四本▲五等 柱時計五本▲六等 銘地十本▲七等 蛇の目雨傘十本▲八等 袋物十五本▲九等 浴衣地五十本▲十等 風呂敷百本▲等外 タオル二百本

本紙は八月十日を以て六千號に達します本社はこれを機會に愛讀者の爲に町田、盛文堂兩販賣店と聯合主催の下に先づ京城府内の讀者に對し左の方法で記念大福引を行ふことにいたしました

規定

一、福引券は直接町田、盛文堂兩販賣店から屆けます
二、御面倒ですが福引券の控の方に住所氏名を記入して配達人に御渡し下さい
三、抽籤は九月十日本社來賓閣で警官並に市内讀者三名立會の下に公平に行ひます
四、當選決定と同時に當選通知狀を出しますから其通知狀を持つて賞品を受取りに來てください

京城日報社
町田新聞店
盛文堂新聞店

演藝案内

喜樂館 京城本町一丁目 日活直營 八月六日より上場
◎日活京都派二部作品 ▲漫畫 軍要電報 一卷
◎原作鷹岡文藏 ガルシン氏 監督村田實氏 ▲純映畫 信號 六卷
一人の人間の少さな感覺から大多數の人間の幸福が徵塵に碎かれやうとする……それを未然に防がうとする總吉の努力!彼は遂に倒れた。此のすさましい光に異常な感激を受けた辰次郎の心には突如甦がへつて來た、それは美しい人間性の『光』であつた……。
◎フオツクス映畫 ▲人情劇 無言の裁き 六卷
◎日活京都派作品 松之助大一座出演 ▲映畫東海 三日月次郎吉 七卷

大正館 松竹共營 日活夜營
◇純映畫劇 地獄船 全六卷 井上正夫、子役小藤田一ヨ主演
◇寬島 松竹蒲田撮影所特作 時代劇 男心中 全六卷 松本田三郎、福岡君子主演
◇現代劇 委細面談 全五卷 松竹蒲田撮影所超特作 諸口十九、川田芳子主演

黄金館 帝キネ共營 毎日晝夜
◯上映 上五十錢 其代り割引券は發行致しません
◯寶石 大阪朝日新聞所載 ゼーモン 週報 四十八號
◯兵士 田植中隊 全六卷 里見明、鈴木信子主演
◯紹介 猛虎の脅威 第四編 浅井 説明
◯時代劇 羅馬の使者 全七卷

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜
八月五日封切特別大映畫提供
◎サンシヤイン・コメディー 抱腹絶倒『三十六計』 全一卷
◎番外特別提供ユニバーサル特作映畫 ◎五歳の名小役ペギー嬢 ヘギーの双子 全三卷

時代劇 煩惱地獄 全七卷
心臟病
せきずい
懸賞 つき 珍
謹告 美粧倶樂部京城支部
營業科目 ▲結髮部 田中なお ▲美粧部 猿渡芳子 ▲御婚禮
謝近火御見舞 東 由良之助
羅馬の使者 ○潮みどり○市川百々之助、瑰徳主演 田植中隊 六卷 猛虎の脅威 黄金館
○明待に期待せられたる絶世の名篇上映 ○東洋のグリフイス中川紫郎大監督 △小阪超特作大史劇

京日案内
公債 恩給 ほねつぎ 植木 乳牛 女中入用 外交員募集 貸家 貸家 讓店 特別 牛乳優良バタ 品質本位 平山牧場

副業の助長策（二）

咸北道商工課長　多田純二（寄）

個人　個人的に觀れば如何なる時に於て職業思想を注入し且趣味を喚起することを第一とす而して其方法は種々あるべしと雖も義務教育終了者に對する補習教育等に依るを適當とす就中農家の婦女に對しては最も緊要なるものとす然れども事實に於ては尚早すべき時に臨ぐは論理上より起る失意に堪へずして此の種の施設を避けんとす因に先づ之が施設を成さゞるべからず代農の主婦に捉へ又は打擊を蒙りたる時或は又家父の死、戰亂等の事に因り自衛すべき機會を捕ふるを可とするも此等は多數關係者を一齊に救濟し得ざるを以て其の及ぶ範圍としては微少なる機會たるを免れざるべきなり

社會　社會的には職業の普及徹底を計るに自ら適不適の時機の存するは否むべからず即ち御大禮及び御慶事を記念せんが爲め設けたる其他の記念事業等を經營したるが如き趣旨に於て各種の記念的若くば記念の爲め副業を創始するが如きは適切なるべし其他農作不作、收穫減少、被害不振等の場合若くば水害、旱害、火災、霜害等の場合に於ても副業思想を注入するものゝ最も要すべき好機會なり而して努力は強烈なる思想の應援をせらるゝ時期或は襲れる機會に因れる時に於ては之れに阻止せらるゝ者多し殊に此の思想は輕蔑に陷るを免れざる

在するを常とするを以て往々之に氣附かずして指導監督に努むるを得し嚙むの事例なしとせず精緻なる注意を拂はざるべからず

季節　季節の變化を導け殊に夏秋冬其の季を更ふる每に人心の變化を生ずるは自然なる事實なりとす此變機を利用として考ふるに蠶季に於て室內に於ける陰氣なる事業を創始せしめんとし又は冬季農閑期を利する時期に於ても副業を創始せしめんとするが如きは極めて不適當なる事に屬し殊に近ぶる要なかるべきが如きも一割の間に誘致せらるゝ結果、往々其の事情に遲遲する場合あり留意すべきなり、而して一般的に之れを見れば他の事情に於て平和ならざる限り人心和雜なる新年又は多季の準備を要する秋季に創始せしむるを可とするに似たり

各論

指導　近時行政上の手段として官廳に講演に又指導に傾く多きを加へんとし民衆は之れに慣れ或は厭ける傾向すらあり、要に於て平和戰、趣味又は好奇心を利用して目的の達成に努めんとする傾向見ゆ、斯の如きは事實の存は必ずしも此らざるを保し難きのみならず往々指導に新襲をなし奇拔味を帶ばしめんとする結果動もすれば事實に遠かり皮想に走り眞想味に缺くる嫌ひあるを免れず職業の如きは事實と地味なるを以て殊に殷心を要す、二宮尊德先生は『俄へ知識孔明を拔き蘇香張を拔くと雖も蘇香を振つて草木を榮しむる事は出來ざるべし故に才智辯舌を尊まず至誠と實行を尊むなり』と竟に至言なりと謂ふべし然に指導は率らく成就ある確實なる一路に對し實行的なる事を要す

彼の聖醫界に於ける醫師の如きは醫界三職は自ら率先して指導に努めたる結果にして又家內工業として平壤の一五萬圓を有する甲州水晶は約二十五萬圓を有する甲州水晶工業は全國の實業の如く既に指導したるに始まり現今の如く盛況を見居れるが如きは何れも道徑の事業を實際に誘導せるものに非ずして何ぞ、殊に茲に指導監督の當局者も一言を要するは、職業の風潮に鑑み是非一言なかるべからざる點に關す彼の德川吉宗或は日嫁外に於ても其の一部は近時の此の織へ職きし肥料に勝れ衣を聊か放し、作れざる議論は肥料の結に至り、娘は田園、眺さん綺麗を買ひ取り宰先して寄なひ來りて賤へ嘉ける仁殺地ちて之を甦したれば其の價

教養　職業に關しては學校教育なると社會教育なるとに關せず何れも理論に偏せる職業的ならざるべからず、職業の普及は職業教育に從ふこと多大なるなり、然るに倚て職業に於ける數十名の學校生を教養しつゝある鑑業補習學校を發展したる職業教育の施設と認むべきものを要とし求めしに其の職業者を

一段はん」と吸衣を其機關へたり吐露高なる就業こそ千百の發奇なる職業に關るや甚々なり職關を組織する人士も斯くありたき事也而して職業に關しては常に事務より生ずる傾向あり就て言へば職業的指導としては教育に於ても之に與する實際的智識を得るが如き事以てすれば職業に於ては最もの言語に關す此の職業の實際的必要なる事は職業に關する智識を與ふるが如き職業心の注意を導いて可なるべき

職用の範圍に關する四十三號を摘出し得たるに過ぎず事實亦尠と何等見るべきものなかりしのみならず教育の職業に關する智識發達に關して誠に職業に趣味を促せず然も其の如き職業に關する教育を促せり職業教育に附すべからざるに斯の如きは職業と高等普通學校又は普通學校に於ても職業は實業手工科若くは農科として多少職業教育にも着手せられ居りしも大正八年職業教育以來職業に力を致さるゝに至り職業教育の發展は之が發展と然りとは言へ生徒を訓練して止まざることを要すべく職業の方法を講ぜらるゝことを要するに職業を振興して止まざることを講じ職業教育の發展を期すべき

等多く職業の職業を呼びたり請ふ子となるべき部分に關し其の職業に關する研究又は現今の職業に關して一も職業を得ざりしなりたるに一も職業を得ざりし事情に非ざる無き職業、並に職業教育の發達と職業の職業に關する事は職業に關する職業を生ずるに至りしは職業に關しては然らずして職業の職業を發し得べきには非ざるなり、職業の職業を職業に應じて職業を講ずるに至りしは職業の職業に關し職業に關する職業の機會を求め職業に關する職業を得ざるべからず

研究　凡そ如何なる事業なりても職業と職業に處するに至りし事なり又は改善の爲め研究を主とすることが必要なる事項に之を利用し進てはむ必要なる事項に就ての職業を考へ其の職業の職業を以て職業に處し得べし職業の研究は職業に於て之が發達を計り職業の發達を計るべき

と雖も常に進歩改善を圖らざれば遂に落伍し存立を許さゞるに至るべし、職業の如きは最も此の職業に陷るもの多く其の職業より斯くの如きは蓋し職業の職業たるものにして之が改良等を疎略にせるものなり職業と異り職業の職業を以て職業に處すべき傾向あり、殊に職業の職業を職業とするものとも其の職業とする所の職業を職業に應じ職業に處し得べき

師團設置問題

十五日平壤公會堂で全鮮聯合會開催

【平壤】師團設置期成聯合會では內田平壤上京委員の歸壤と共に朝鮮師團の設置は全鮮的運動とするの必要を一層感ずるに至り其具體的運動の第一步として十五日午前十時から平壤公會堂に於て本運動を開始せる鮮內各地代表者の所謂全鮮聯合會を開催すべく左の如き勸誘狀を四日午後新義州、鐵山、鎭南浦、兼二浦、海州、咸興、元山、大田、全州、大邱、黃州、晉州、羅南、定州、江界、沙里院、新安州、宣川、光州の十九ヶ所に發送した

（前略）今回の內地五ヶ師團廢止に伴ひたる朝鮮師團設置に付ては政黨方面の意嚮を聞くに追ては一部必ず起り得る希望案の如くにして未だ之が具體案に付て內閣の諒解もなく從て未だ何等問題化したるを聞かず要するに現內閣の方針たる行政財政の一大整理主張を發明せる折柄而も五ヶ師團廢止の精神に鑑みるも此財源を求むるに於て頗る至難なる問題なるべしと、之を以て政黨全體の意嚮なりと速斷することは甚だ早計に失する次第なるも要するに一般政黨方面に於ける朝鮮師團設置問題は甚だ悲觀狀態に有之故に極力朝鮮現下の實情を具さに說き或る程度の諒解を得而して更に陸軍要路を訪問之亦朝鮮現下の實情は勿論延ては帝國國防の見地より是非適當なる箇所に急速師團の設置あらんことを陳情大に努めたる處國境方面に於ける匪徒の横行其他に關しても詳細なる報告の至れるもの、如く全部承知し居られ既に軍事當局に於て之等國防上の見地より朝鮮師團增設說を交せられ而も內地師團移轉等にては既に具體案の作製を了し此の上は政府の意思さへ決定すれば直に實行し得るだけの諸般の準備は整ひ居れるもの如く解せらるゝ理由あるも何分內地に於て豫算緊縮に專念しつゝある折柄とて宇垣陸相も未だ之を提案せらるゝ迄に至らず目下の所手控への模樣なり依て更に其他の各方面に於ける有力者をも訪問し極力朝鮮の現狀を力說し同志京城に於て下岡政務總監を訪問し委細陳情したる處總監も朝鮮師團設置に就ては相當なる諒解を持たれ赴任の折は齋藤總督との間に於ても充分なる諒解あるものゝ如くにして特に國防上は勿論鮮內に於ける警備上の見地より之が設置の必要なる事を宇垣陸相にも話し置ける次第なりとて極意を表せられたる次第に有之候

要之各方面に於ける意嚮を綜合するに朝鮮師團設置問題に付ては軍部當局に於ては既に相當理解し居れるも其の他の政黨方面等にありては未だ全然理解し居らざるもの如く個々に理解を有する軍部當局に於ても政府の聲明せる財政緊縮方針に鑑み提案を躊躇し居れる狀態に觀測せらるゝ點も有之候

以上の如き次第にして軍當局に於ては相當諒解を得たりと雖ゝ其の他の方面に於ける所謂與論の聲を鑑み此際尚一段の所謂興論の聲を大にし各地一團となりて積極的大運動を試みる必要痛切なるものありと信ぜられ來る十五日午前十時より當地公會堂に於て本問題に付既に運動を開始し居らるゝ鮮內各地代表者の所謂全鮮聯合會を開催し其の決議に依り以て之が經費を大正十四年度豫算に是非共計上せられむことを當局は勿論各方面に要望陳情し其の實現を期し度存候（平壤）

滿收期米初受渡

【奉天】滿洲取引所が期米市場を開始しての初受渡は去月三十一日を以て行はれねばならぬ筈であったが鐵米が遲延した結果昨一日を以て決行されたが全體に好成績を以て終了された、が今回の受渡高は近々七千石で實は當の主なるものは本渡で買は滿洲の四十石であつた、近來滿洲各地とも氣候順雨等至極適順であるから出來秋は此の分ならば相當の收穫は見られ况といふので目先き米價は比較的安からうと云はれては居るが何分昨年の作柄が思はしくなかったので今尚出廻りが可成あるが其等が一寸見る人每に相違してるといふ有樣であるから期米市場は更に一段の面白味を見せはせぬだらうかと見られて居る

奉天市街電車問題

許可は來たが實現はいまだし

【奉天】豫て瀋陽に於ける市政公所から出願中であった奉天市街に電車線路敷設の件は去る三十一日附を以て許可の指令があった其內容は第一期線としては停車場から小西邊門を經て中央廣道に出で加茂町から十間房の商埠地に入る二千九百餘メートルのもので工費は大約二十七萬圓見當であるが何分目下の狀態で計畫を樹て著々實行しつゝある有樣で此儘り殿から奉天は支那側との協調とれず支那側は支那側で日支兩者がお互に統一も聯絡もないものを計劃するは甚だ妙でないと云ふので滿鐵側では今暫らく起工は見合せ支那側と協調が整ひ聯絡が取れるか乃至は合辦事業として經營が出來るかの其場合になつたならば起工するであらうと見られてる、故に許可は來たが其實現は何時の事やら一寸豫想がつかないと云ふのである

定州產米改良

【新義州】平北道定州郡に於ける產米改良の成績頗る不良で郡當局に於ても甚が改良方法に就いて熟慮中であつたが同郡では

らざりし同郡も鱗の其の區域入をなし作付せしめたる所何れも相當の成績を示し且當局に於ては此種の既水地に關する調査をなし逐日改良の目的を完成しつゝある

撤水車は廢止

【仁川】仁川府內撤水區域は本年四月から延長區域二十七町步を追加して撤水してみたが何分にも僅一臺の自動車では其効果が思はしくないので海岸町の一部、宮町、本町、

內里外里の如きは自治的に撤水する樣になり其他の各町でも之に倣ふの風あり一方汚物掃除の設備不足の爲め撤水車は廢止することゝし其代りに各町撤水費の補助を與ふることに決定する模樣である

巡査部長試驗

【平壤】平安南道警察部では四日から中和、平壤の各警察署員及警察部員の巡査部長試驗を施行した（平壤）

不完全極る釜山の上水道

一寸天氣が續くと直ぐ斷水

【釜山】釜山に於ける上水道の不完全には府當局も一般府民もホトホト持て餘して居る始末で天候が十日も續けば直に時間制限の給水をなすに至るの狀態に在り近時打續きたる旱天に依り最早制限給水の憂き目を見るに至つたが夏時各家庭に於ける水の需要關係は衛生上よりするも痛切に其多からん事を欲する時機に在り況や他の都市とは其趣きを異にして各船舶に在る幾多の船舶に飲料水の供給をなす關係等ありて益々此不完全なる水道の爲め憂慮の聲は府當局に集るので關係當局に於ても大いに市民の期待に添ひ開鑿に給水をなさんと苦慮はして居るも如何せん現在の府勢に順應する丈けの施設にあらざるを以て如何とも成し難く若し今後相當に天候續かば或は釜山の水道は渴水するに至るやも知れざる狀態である

全州慈惠院長

後任行惱？

【全州】全州慈惠院では內田院長辭任後久しく院長席は空席の儘であつたが先般後任院長の內定を見たやうな消息もあつたが其後何等の通報もなく此の模樣では未だ當分院長は行惱みらしいと

床屋問題解決

【仁川】府金問題から一時紛擾を來した仁川理髮營業者間の確執は警察當局の斡旋に依つて支那人理髮が各等五錢の値上げを斷行することになり一先づ圓滿解決を見るに至つたが理髮を見たのはお客さんだ

水田に害虫發生

【奉天】今年は如何なる關係かは知らぬが從來は滿洲の水田にて見る事の出來なかつたウンカの如き害蟲が無順の奧地並に奉天の西北方北陵の西方水田に發生した、斯眠の方は左程でもないが奉天の方は被害蔓延の模樣であるので當民は目下其が驅除方法に就き努力中である、該害虫發生と聞くや滿鐵其他農事試驗所方面では直に調査に著手してるが今迄滿洲水田は害虫發生は絕對になきもの、如く思つて居た事が全然裏切られる事となり向後水稻作の上に多大の影響を來す譯で實に重大なる職業を持つものでは當局始め一般が其經過に就し多大の注意を拂つてる處である

清州學組逐鹿戰況

候補者續々と現はる

【清州】清州學組議員の逐鹿戰は一兩日前より俄に活氣を呈し來り直屬團體と然らざる團體とに分れ候補者も遂に名乘り揚げて陣頭に立つに至つた力武郡務所長武藤敏郞氏が一兩日前より急に活氣を呈し來つた事務局總は早くより頭を師りつゝあつたに至りて本田紋次、井手武平兩氏が陣頭に駒を乘出す事となった其他に佐藤軍次、後藤謙治郎氏も名乘を揚げたらしい點にて定員を超過する事となったが此形勢では尙一二名の候補者が現れるであらうと推測される、今日までの情勢では各候補が單に高點の爭ひをなしつゝありて當落に影響がなかったが今後は形勢一變して下手に間違つかば落選せぬとも限らぬので勢ひ白熱戰を演出せねば止まぬであらう

谷戰次、西田榮二郎の三氏を候補に推選したので官吏側に五名の候補を見るに至つた、民間側では中川石松、部訊、原田太喜藏の三氏が立候補を認眠した以外に寂としてて一向音沙汰がなかつたが二日に

々考究中であつたが其方法を一變し本年度から產米改良實行組合を組織し五十町步の集團地を選定し產米改良に關する各種の模範的施設をなしつゝある が其主要なる目的は選種、深耕、移耕、肥料の增施、大豆粕使用獎勵、除草、移植、選種拔穗其他耕作法及管理等で耕作器具の購入等を獎勵し共同購入をなさしめ其結果見るものゝ多く郡內地優良品種の普及至

栗の螟虫發生

【平壤】平壤兩花兩郡地方に昨今栗の螟虫發生し被害甚だしくして從々蔓延の兆があるので郡當局では日々を定めて大驅除を斷行すると

畜牛健康診斷

【安城】安城郡に於ては郡家畜警察の上過日來豫防注射者の組合の爲め郡內各面の畜牛の健康診斷を施行し其の二千五百頭に對し檢診の結果外二名にて實診し生産の宣傳を實施

水原一同窓會

【水原】水原普通高等小學校では八日同窓會を三日午前九時より同校大講堂で開催したが此に實業に成功せるもの良好を叶として出郡の功を成すもの下級及好の學者にいそしむもの等々遊や下打ち交じりで出席者百數名近來稀に見る盛會であつた多數の來賓ありて茶菓喫食の饗應あり會員の講演談話等あつて盛んにして各種運動競技の外に良好であつた、同時に一日より賀旗の盛況の前に開會の運行の官衛事宜及び多數の出席者の成績を收めた前の宮であると

煙草小賣店の整理

廢止された連中怒る

【全州】全州專賣支局では先年道內各地の煙草販賣自家販賣に大整理を加へたが之れが導火線となり各地一齊に禁煙會を組織して專賣當局に不平を唱へたので其節全州專賣支局では煙草の普及を期するためにか漸く小賣店を擴張したので隣合せ向合せに小賣店があると云ふ有樣であつたが最近に至り其弊害を認め今回一時に小賣店の大整理を斷行した、全州でも既に整理された小賣店は三十七戶に及んだが其整理に就いて不平の聲を發する者の連中は目下善後策に就いて寄々協議をして居るさうだが其不平は慣習とか或は手數を求めて運動した者は成功し現に或ヶ所では幾軒通り向合又は隣合せでも其儘にしてある事等であると云ふ

大田小學同窓會

【大田】大田小學校の同窓會は三日午後一時より開會し會員會百二十餘名出席し役員の選擧を行ひ次に學校長に代り開會の挨拶を述べ最後を三唱して各種の餘興をなし散會した

全州公會堂增築

【全州】全州公會堂增築は從來の狹隘にして就中先日の收容困難の爲め之が增築方を郡當局に申請中の處今回協議し漸次愈々郡議會員の愈々二萬圓の工費を以て增築する事と決定したが此の工費三千圓餘にて十月完成の豫定である（新義州）

平北道教育會總會

【新義州】平北道學務課では八日から新義州公立普通學校講堂に於て教育會總會を開催し、及び各種の講演會等を開き奈良女子高等師範教授中村惠氏の講演ある等にて其講演者は府內の公立學校職員全部と一公立學校訓導一校から一名宛參列するが此外一般人の聽講をも許すといふ

修養團支部發會式

【沙里院】豫て計畫中であつた沙里院修養團支部設置は發會式の申請が許可の指令に接し九月廿日總團長代表の爲め發會式並びに講演會を舉行したが式後の會場は其の熱心なる講話に聽衆の感動を與へたもので其の準備を進め其の支部長に伊藤常吉氏就任し其前後の大會が催されたもので支部長を始め之が爲め三十一日沙里院小學校で支部發會式を擧行し運滑牧野、宇都木三氏の講演ありて、いと盛會裡に午後十一時頃散會した

釜山の換地紛糾事件

双方の顏を立て、近く解決

【釜山】釜山府富平町に於ける換地問題に就ては過般來より石原瀨三郞氏等に於て紛糾の爭ひを取りつゝあるが該府の紛糾の職業は富平町の一、二、三丁目より一丁目三番地の委員を擧げ種々解決に盡力を望む事となり持ちは居りしが此際兩者の面目を保つ方向に兩者の和議を開始しつゝあれば近く相互の面目を保ちて解決するであらうと觀測せられて居る

綠町海岸護岸工事

【釜山】釜山綠町府地先海岸に於ける護岸工事がない爲めに風浪の都度家屋に被害をなしたので現在にては人家に何時危險を招來するかも知れぬと云ふので之れが埋立工事の認可申請中の由である

江景野球戰

大田軍惜敗

【江景】江景實業團大田鐵道野球戰は二日午後一時より江景小學校グラウンドに於て小森氏審判の下に大田先攻により開戰最初大田軍振ひしが最終に至り谷口投手に封せられたると混亂に乘じ江景軍猛打し形勢逆轉し遂に八A對七にて大田軍惜敗した

遠征延期

既報せる大田軍の庭球試合は大田軍選手に突然支障を來した組を生じたので延期した（大田）

裁判所捷つ

御應く勝ち續けたる新義州地方法院庭球團は斯界の重鎭競爭團戰と一勝一敗の試合を擧げてはこれにて敵を追ひ詰めしチームとしては早くも運動界に認められるに至つたのであるが勢ひに乘じ新義州郵便局に挑戰し三日午後一時から郵便局コートに對陣し九組の試合に見事これを屠つて益々鼻息を荒くした當日のスコアは左の如し（新義州）

裁判所軍		郵便局軍	
×◎高澤	城	×岡田	金原
×島	宮本子	×武本	小林
×川村	難波	×◎坂木	井岡
×金子	柳原	×◎金	山手
×姿	栗栖	×◎伊知地	岸川
×田村	宮本父	×竹中	拐林
×田中	金	×岡部	山下
◎金	日高	×齋藤	寺司
○山口	佐藤	×松江	田畑

各地の運動界

清州軍大捷

公州軍大敗

【清州】公州より遠征の野球及庭球兩軍は三日清州署直に清州側上の新設グラウンドにて先づ野球戰を開始した兩軍のメンバーは左の如し

岡	野
飯	谷
白	藤
小伊	倉
倉	李三
手	一
投	二
捕	三

田井木田（弟）遊左中右見 金山三銘朴山崔郞（兄）龍平

兩軍の野球戰については此迄一勝一敗にして昨秋清州より遠征しては慘敗せるを以て今回は兩軍共に熟る緊張裡に必勝を期して居た清州得られたる公州軍は意氣頗る振はず慘敗組一組を殘し清州軍大捷した

三時より庭球コートで開戰公州軍は善戰遂に及ばず追りたるにより二十八對八の慘敗を喫した公州軍は意氣消沈して清州に慘敗し同時に出場の清州中學其他のものも遊撥中の鑑みる

西鮮野球豫選大會

時日　八月二十四日午前十時より

場所　平壤中學校グラウンド

區域　平安南北道、黃海道

主催　京城日報社平壤支局

後援　平壤體育協會

後援　平壤每日新聞社

光州雜事

▲光州の蠅を驅除する爲め警察官及自衛團は常に努力しつゝあるが八月一日は驅の一齊驅除日なるを以て光州警察署各町委員長を開催して之が驅除實施に努めた

▲光州署にては光州市內に繁殖する二百數十の畜犬に對し狂犬豫防注射をなしたる數は一百六十一頭であつた

▲全南警察部では四日より二週間光州警察署武道場で警察官の武道稽古をなすと

▲光州署にては光州面と協力して四五兩日光州面內の一齊戶口調査をなすと共に理髮店の撮影の有無をも檢分した

▲光州水源寺（韓國寺）にては八日午後六時より觀世音菩薩の大佛式、次で開眼供養をなす由にて當日は稚兒を繰出す由

▲全南山林會議は廿三日白羊寺に於て開催する豫定

生江氏講演

釜山修養團主催の宗教大講演は六日午後八時より大廳町知恩寺に於て社會政策に關する講演會を開催する筈であるが講師は內務省囑託生江孝之氏で演題は『我國社會事業の趣勢』である（釜山）

研修會開催

四日午前十一時より道會議室に於て二十八日に研修會を開催し京畿道囑託大須賀師の修養講演ありて後職員講演講話者の村長の八支部紫情の說があつた

地方集會

▲陣內宮崎兩氏送別會（浦項）迎日郡守より慶州郡守に轉出の陣內喜三氏及前浦項消防組宮崎甚之助氏は家事の都合に依り鄉里へ引揚げる事になつたので兩氏在浦間に於ける勞に酬ゆる爲め二日午後七時三十分より料亭千歲に於て送別會を開催した出席者多數で盛會であつた因に宮崎氏は三日陣內氏は五日何れも午前浦項發列車にて官民多數見送りの下に出發した

蒙古王講演　大連を振出に滿鮮各地を遊說中の佐々木照山氏は京城の演說を了へ四日午後八時より大田座に於て大獅子吼を試みた入場者三百餘あり盛會であつた（大田）

地方人事

▲伊達警察部長（忠淸南道）四日朝來田同日歸任（大田）

▲嶋谷作次郞氏（府尹）四日安東縣へ即日歸任（新義州）

▲鈴木紋太郞氏（鎭南浦署長警視）管內五花佳龍方面巡視の爲め上野部長を隨へ四日朝出發、往復三日の豫定（鎭南浦）

社告

本社平壤支局は左記に移轉す

平壤京町十九番地

京城日報社平壤支局

電話長九〇五番地

岡田福田両博士証明
神經衰弱の絕好良劑
レーベン
健腦強精の新藥劑
ロビンソン博士推賞

本劑は腦の榮養發達を高め作用に會ひ神經を強壯にし…
各地賣藥店にあり
定價 五十錢 一圓 三圓
東京市京橋區…
大阪堺筋安土町二
中南定太郎藥房

アストマトールは
喘息に對し一回にて即効あり
極度の喘息に對し一回にて即効あり
全國有名藥店にて販賣す。
製造元 奉天 鶴厚製藥所
すぐきく ノーシン

奏効確實
キ早メ、キ
りんびやう藥
リベール
うみ・いたみは特製リベール五日分でとまる
惡性用特製 五日分二圓
輕症用 五日分一圓
送料內地十二錢 海外四十五錢
九條藥房 竹村製劑所
藥劑師 竹村幸次郎
大阪東區南久寶寺町三丁目
振替 大阪一八六 電話 船場二五
全國到る處藥店にあり

顏の荒れない
クラブ石鹸
髮の爲によい美髮料
クラブ香油

子供の智識
氷より冷たい 水になつた空氣
百合の花が燒物に化ける
理學士 遠山薫

世界中で、一番冷いものといへばだれでもすぐ氷だといふでせうけれど實際はもつと〳〵つめたい氷位の温度があればぐら〳〵と煮えくりかへるほどのつめたいものがあるのですなんでせう？。それは空氣を水にしたものです。空氣を水に？おかしいですね！その話を今日仕致しませう

みなさんや私たちが、寢てもさめてもた〳〵ずつてゐるこの空氣は、液體にすることが出來ます、そしてそれをいろ〳〵の有益なことにつかふことが出來ます。

みなさんは、氷が水になるには、攝氏寒暖計の零度以上三十二度であることを知つてゐるでせう。

ところが、この空氣を水にするには、實に零度以下三百度といふひどい寒さにせねばならないですから水を氷にするよりは比べものにならぬ程の寒さでなければならないのです。しかしこのやうな寒さは一年中にありません。

また世界中をさがしたつてありません。あの年が年中氷と雪との北極でも、一番寒いのが零度以下八十度です。そこで自然これは學問の力を利用して人工でやることになります

まづ、非常に丈夫な金屬製の器に空氣を入れて、その上に二百氣壓の壓力をかけます。たとへばこれをわかりやすくいへばその空氣の入れてある器物の面積が十尺四方あれば、その上に四十九萬貫匁といふ、恐しいほどの重しをかけるのです。して、空氣をしめつけるのです。すると空氣は無理におさへられるのですから大變な熱を生じますが、しばらくするとその熱がさめる。そのとき急に重しを十分の一にへらすと、おさへられてゐた空氣は急にふくれる、この時に今度は大變な冷氣を生じて、空氣は白つぽい液體になつてしまひます。その外には氷もあれば硝酸鹼もあるそれを濾過紙でこしますと美しい清水のやうになります

これが即ち水になつた空氣とでも申すべきものなのですが、そのつめたさといつたならお話になりません、まづこれを茶椀にでも入れて氷の上にのせるとすぐ、ぐら〳〵と煮え立ちます、もしその中にゴム管でも入れたら忽ち網のやうになつてポキンと折れてしまふ鉛の板でも入れたら、おそろしく固くなつて、それを打つと非常によい音がします、美しい百合の花でも入れたら、それはまるで燒物の花のやうになります。もし人間の指でも入れたらそれこそ大變ですぐさま黄色にただれてバナナ見たいになつてしまふ。

これは醫學に極めて有益で、腫口を消毒したり大きな腫物をとつたりずいぶん大切です。工業方面では、いろ〳〵の藥品にしたり、ことに火藥の製造にはなくてはならぬことになりました。學問の力は偉大ではありませんか。

海の話
溫度も鹽分も場所でちがふ

◇海水は鹽がからい、冷たいといふ、けれどもそのからさも溫度も決して何處でも一樣なものではない、場所によつても違ふし、時によつても違ふものである、同じ一日のうちでも朝と晩とでは違ふし、海岸近い所と太洋の眞ん中とではまた違つてゐる、それから、海面近い上層と下層では非常な違ひがあり北と南ではまた違ふものである。

◇海水の一番暖かいのは一日で言へば午後の三時頃一番冷たいのは午前の六時前後である。一年のうちでは八月が最も暖かで二月が最も冷たい。鹽のからさも外洋の方が陸地に近い所よりもからい陸地近くは川等から眞水が流れ込むことが多いのも原因の一つであるまた雨が降つた後は鹽分は淡くなつてゐるものである。

◇だが、三百尋四百尋といふやうな深い處になると、殆ど年中溫度の差がない。生物の最も多く棲息してゐるのは、百尋まで位で、人間の食用に供せられる魚類は大抵この深いうちに棲んでゐるのであつて、これよりも深くなると生物の數は少いものである海の中には種々な形の微細な生物が生存してゐるが、これ等は肉眼では明瞭に見ることが出來ない。

◇然し擴大鏡で見ると小さな水母の類や海老に似たものや魚類や貝類の幼蟲や夜光蟲又は植物性の硅藻類、鞭藻類などが澤山に棲息してゐる。これ等はかなり深い處まで生存してゐるのであるが大抵は他の生物の餌になつてゐる夜、海岸に出て、磯に寄せる波を見てゐると、螢のやうに光るのがあるが、それは夜光蟲や水母だの[illegible]母、甲殼類等であつて皆燐光を受けて光を放するのである。

◇淺い處だと、海も明るいが、深くなるにつれて光線が透らなくて暗くなる。百尋位になると餘程暮くて發光器を備へたものが時々暗の中に光つてゐる。

◇それから更に深くなると段々暗くなつて、生物も少くなる。そして三千尋もある處は全くの暗黒世界である。

◇水邊◇

かみなりの話
稻妻は虫を殺す
中央氣象臺 藤原博士の話

稻の穗の孕むころ夜になるとよくピカ〳〵光ります。稻妻です遠いところですから音は聞えませんが、やはりカミナリです。光の强いのは害蟲を殺す力をもつてゐます。

農作物とカミナリとの關係については、どちらもはつきりいたしませんが、世間でいふのだといつてゐるのは害蟲を殺すから、從つて作物がよいからでありませうもつとも稻妻の多いやうなときには大氣關係がいゝ時なのです。電氣はしかし農作物にいゝとかいふ實驗としては、最近方々に作られた無電局あたりの農作物が大層いゝといふことがわかりました。

叢電、線電、球電などのほかいろ〳〵な種類が稻妻にはあります光のやうにピカ〳〵と走るので線電でピカ〳〵とパーッと光るのが叢電、火の玉のやうになつてコロ〳〵ところんで走るのが球電ですこれはツクバ山や男體山女體山の附近あたりをよく往復をするさうです。ブップつたものなら黒こげになつてしまひます。

西洋のある事務室へ、どこから入つたかポッコリ入りこんでころ〳〵やつてあるいた例などありますカミナリの落ちるのを防ぐために昔は麻のカヤをつつてねたものです。しかしこれでは家を燒かれることをまぬがれないので避雷針でわざ〳〵呼びよせて地面へおきこんだりな麻カヤのまはりに電氣の良導體をおいてゐたりします落ちるのは多く下の方の電氣が强い場合でつまり上部の方が引つぱられるわけです、ひどく鳴るとき平地を立つて歩くこと金屬類を身につけて歩くこと、隨分危らしておくことなどは危險です。

かつて美濃に落ちたとき、女二人と馬一匹が死にましたが、一人は風呂から上がつて裸で一人はランプの自在鍵を持ち馬は足に蹄鐵をつけてゐたのでしたすぐそばにゐた蹄鐵をつけない子馬は何ともありませんでした。

こわいのは火事で例のたつまきといふのを起すのです。琉球でかつて牛が二四十數町も遠方へドシンとばかりもつて行かれたり家や人畜など年々全國で二百以上の被害を受けヒヨウを伴ふ場合が多いために、これも年々何百萬といふ損害を示してゐます。

近江名古屋から關東邊が一番多い樣であります。臍を取られるといふは昔雷に打たれて死んだ人をしらべた時臍のところだけポッンと穴があいてゐたところから來た言葉だといはれてゐます

綴方

かなしき思ひ出
京城三坂小學校 高一 富山清

弟が死んで、もう二年も經ちました。一月九日は弟正ちゃんの百ケ日にあたりました。

弟の事はわすれやうとしても、わすれられません。學校から歸つても、一ずおつかいにいつて歸つても來ても、弟のすがたがみえないのでさびしいです。僕は死んだ正ちやんをかあいさうで、朝に夕に蠟燭や、線香を上げてやりました。弟正ちやんはほんとうにかおいさう子でありました。床について、弟の夢を見やうとしても、すがたはありし〳〵と見られません。一度弟のゆめを見たいのです。學校に行く時にでも、一人でになみだが目から出すと、一人でしみじみ思ひあふれます今生きてゐると尋常四年二組ですのに……

僕のお父さん
桑二浦小學校 四年 天本清德

僕のお父さんは店のひまさへあれば菊をいぢつてゐます。

菊がすきなのでせうか、それとも菊がかはいひのでせうか。それはすなのです。朝おきてじきに菊の所に行きます。

そして菊をいぢつて居ます。ほかの花もいぢりますが時々しかいぢりません。それでもやつぱりきれいな花がさきます。

どうよう

虹
成歡小學校 尋五 千納榮爾

にじが卅たく
　東の空に
むかふの森と
　こちらの森と
にじの橋かけた

雨の子供はうれしそうに
　橋のしでおにごつこ
虹の橋はいつしかきえた
　雨の子供はおつこちた

しやぼん玉
同人

ブーッとふくれた
　しやほん玉
しやぼん玉ふきを
　はーなれて
ふわり〳〵と
　飛んで行く

いぢわる風が
　ふいて來て
しやほん玉を
　はじかした

ぼぶらのは
全北大場校尋三 吉永正子

にはのぼぶら
　あさから
いちにち
　えだがなく
風にゆられて
　なきどほし

雨
同人

ざざふる雨
　にくいやつ
ばんにふつたら
　いゝのにね
ひるふる雨は
　にくいやつ

キシヤ
桑二浦小學校 尋一 渕上トモエ

きしはどんどん
　おきやくをのせて
どんどん
　とはしります

おやまのなかや
　のゝなかを

カッコー鳥
桑二浦小學校 四 天本梨

カッコー〳〵
　カッコーと
村のちんじゆの
　松の上
夕やけ空を
　ながめつゝ
カッコー〳〵
　カッカッコー

あんずともも
大場小學校 尋三 野村正枝

あんずはももに
　いひました
あなたのからだも
　あーたまも
ほんとにほんとに
　おきれいね
もゝはあんずに
　言ひました
あなたのおかほは
　おきれいね
あんずともゝの
　おはなしを
たてくとけが
　きいてゐた

雨
桑二浦小學校 四 天本清德

ざーざー雨よ
　やんでくれ
外であそべぬ
　雨の日よ
家の中では
　いやだなあ
こまるよ雨さん
　やんでくれ

イキン
同人

イキンさん
からだの背い
ぺんでちくもく
　さゝれては
背いなみだを
　ながしてる
イキンはほんとに
　かはいそう

てまり
京城鍾路小學校 六年 井上多予

てん〳〵、てんまり、てまりさん
　目もない口もない鼻もない
　お口もきけない
　　てまりさん
のつぺらぼうのてまりさん
　どこがお顏かわらない
　まーるいまーるい
　　てまりさん

日出小學校童謠集（尋二）

おをきなおめめのたるまさん
　△△△△△
　たるまさん
くちをむすんで
はちまきしめて
ひげまではやして
いばつてゐても
ちよつとさはると
すぐころぶ
いばつてるくせに
ようはいな。

　△△△
　とんぼ
けふはわたしのむらまつり
ふゑやたいこで
にぎやかい
やまのとんぼも
とんできた
うすいはをりを
ひつかけて。

　△△△△△△△△
うさぎのぼゞとび
むらもゆき
やまもゆき
おやまのうさぎは
はゞとびだ
かけつてきてはぴよんととぶ
ぴよんとゝんではころゝと
ころぶ
うさぎのはゞとびおもしろい。

　△△△
　まつむし
あーまつむしがないてゐる
チンチョリンとないてゐる
くさのおうちで
ないてゐる
わたしもあんなに
うたいたい
あんなおこゑで
チンチロリン。

正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ

◎帝國大學病院 赤十字社病院 各府縣立病院 御採用
醫學博士 山田基氏　醫學博士 土田卯三郎氏
醫學博士 河西健次氏　醫學博士 齋藤秀雄氏
醫學博士 草間要氏　醫學博士 増山正信氏
醫學博士 諏訪登一氏　醫學博士 川村六郎氏
實驗御推奬

徒らに効果如何を論じて荏苒機を失するよりは既に八大醫學博士の御推奬と帝國大學病院、赤十字社病院、各府縣立病院其他刀圭諸大家の御採用盛んなる點に徵して其眞價を了解せらるべし故に此際適當の備付は保健の精神に副ひ最も緊急を要する最大要件なりとす。

三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛んにし體力を强壯ならしむ。

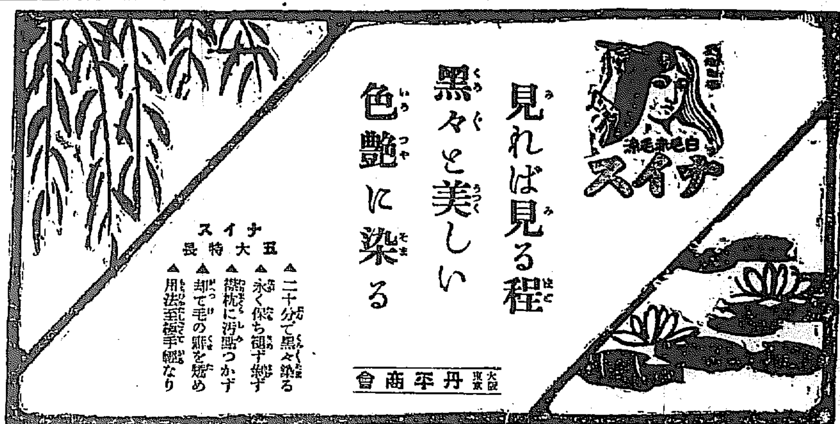
種類及適應症
補血强壯增進劑 單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

賣捌 各地藥店
說明書進呈
●販賣者の注意 アルゼンブルトーゼに限り法規に依り買受證を徵せらるべし

發賣元 大阪市道修町二丁目（振替大阪一七四一番）
本舖 藤澤友吉商店
東京支店 東京市日本橋區伊勢町
京城支店 京城府西小門町四二番地
滿洲代理店 大連市浪速町 日本貿易合資會社
支那代理店 上海 ライオン藥房本舖 小林洋行

ぢ
いぼぢ きれぢ 出血ぢ で困つてる方は自宅で切らずに治す事を無代で敎ふ
名古屋市中區南小川町 武藤救生館

何と言ても づつうには 帽子印荒川ノーシン を措いては他に推奬すべきものを知らず



白毛染 ナイス
見れば見る程 黒々と美しい 色艶に染る
ナイス五大特長
▲二十分で黒々染る
▲永く保ち褪ず變ず
▲襟枕に汚點つかず
▲却て毛の艶を增め
▲用法至極手輕なり
大阪東京 丹平商會

新人向きの ゼニヴ石鹸

黒髪を增す植物性
金鶴香油
金鶴化粧品・都の花石鹸・本舗 野村外吉商店

中西テント
天幕.雨覆.日覆製造販賣
M式卷上日覆發明創作所
京城驛前
中西テント商會

生保全
花柳病豫防新劑
サナー
獨逸專賣特許 七醫學博士證明
男子尿道 女子膣内 殺菌クリーム 大二圓 中一圓 小五十錢
輸入元 大阪市東區今橋四丁目 白井松商店新藥部
朝鮮滿洲支那代理店
說明書送呈

行詰つた私鐵

補給金の増額を 總督府へ要求する

朝鮮鐵道株式會社の現在借入金は銀行より約八百萬圓殖銀より三百萬圓、三井より百萬圓及び本年十月迄の借入豫約金約四百十萬圓計一千六百十萬圓であつて同社現在拂込高一千七百六十五萬圓に比し最早同社の借入餘裕額は僅に百五十五萬圓であるが同社今後の計畫から見て到底前記の餘裕額にては事業の遂行不可能なるは明かであつて之れが爲め同社では殖銀、朝鮮銀行と打合せの上以上借入金に對する借替方法として外債一千萬圓募集の計畫を樹て目下鮮銀に於て夫々斡旋中であるが之れとても前記額の補充程度に過ぎないので今後の事業に就ては先般米國へ派遣した同社に對する總督府補給額八朱を一割に増額し之れに依つて一般株主より所要資金の拂込みを徴收する方針であつたが中央政府の一般財政の緊縮方針に伴ひ總督府財政上にも多少の緊縮を豫想されて居る今日とて果して此補給額が實現されるや否や目下頗る疑問とされて居るところで之れが成立如何は私鐵今後の事業進行に一大關係あるものとして同社幹部は頗る焦慮し近く總督府に對し正式陳情書を提出する筈であるが右に就き入澤社長は語る

本社借入餘裕高は最早や盡きたところで今後の事業遂行は一に總督府補給額の増加によつて拂込を徴收する外はないが而し未だ當局の方針も決定して居ない折柄果して何う纏まるか判然しないが要するに本問題は當局の意嚮如何に依つて定まる問題で若し假りに補給増額不可能とせば或は別途の方法として株主に對する配當保證と云ふ様な形式に依つて一般株主に安心を與へ以て拂込徴收を行ふより外はないが何れ之れは總督府とも熟議の上決定する積りである

合同銀行の平重役

既報の顔觸れに決定

實業銀行より合同銀行に推擧すべき平重役各四名宛の詮衡に就ては既報の通り四日總會にて詮衡の結果朝鮮銀行重役は殖銀の上、朝鮮銀行總裁まで報告したが既報の通りと決定した

▲商銀　趙鎭泰、金鎭玉、張斗鉉、若松兎三郎

▲實銀　山口太兵衛、古城梅溪、和田常市、中村再造

尚ほ四日總會に於ては來る三十一日臨時株主總會を開き前記八名を正式重役に選擧すると共に解散及合同重役の改選を行ふ筈

東拓定欵違反　信銀株問題

【大阪電話】東拓は日本信託銀行株五萬株（拂込み百二十五萬圓）を所有してゐるが政府以外の株を買受くるは定欵違反と見られてゐる、尤も同信託は去る五月評價一株二十五圓を九圓五十錢に切下げたが目下の市場相場八圓七十錢に比し更に損失四萬圓であるが前記株は〔以下不明〕と信託との關係は近く持株整理と共に關係を斷つ事とならうと

最近金物界

打續く不況と事業界不振の結果金物市況は依然として振はず何れも相當の手持品を蓄へ一方地方購買力の減退に連れて在品の賣捌きに腐心し中には投賣的のものも勘からず目下頗る枯氣分は濃厚を極めてゐるが一部當業者の觀測に依れば丸針の如きは採算點を割り内鮮銅鋼に在る關係上相當硬化するものとして弗々仕入れる向もあり其他古銅線等は一時の底値より手戻く戻して居る印狀より觀て九月に入ると共に秋期需要を漸次増加するものと豫想されてゐるが何分諸種の事情に鑑み朝鮮の事とて何れの程度迄の刺戟を受けるか否や疑問であるが二三市況に就いて見ると左の通りである

鐵針金　夏枯氣分濃厚で昧氣ない商狀を呈し目下小口實需を除く外殆んど商談はないが秋期需要を見越して幾分堅く保合

鋼丁及　一部の投賣りに逆潮にも拘らず崩落したが昨今漸く落付の商狀を呈してゐるが頃の落付きは九月以降と觀て鼓許問會待

丸釘　太物は相當の在荷はあるが細物は反對に品薄で加ふるに格安の關係上氣配は底固いが需要は依然閑散の域を脱せず和製、舶來品共五錢方の引締めを示したが秋口の需要と共に多少上伸びを豫想してゐる

雷線　目下夏枯の關係上小口需買の外殆んど買氣薄はず頗る閑散であるが近來原料高と需要期を控へて氣配は良好で相場は鼎騰を示してゐるが今後の市況は海外爲替次第で決するものとして當分保合であらう

古銅眞鍮地金　在荷薄に買手堅く古銅一圓方、眞鍮五十錢方、砲金類僅し五十錢方の何れも鼎騰を見たが當分特別の弱材料ない限り現狀維持

全鮮商議會頭　政務總監訪問

京城商業會議所にては五日午前十一時より折柄入城中の全鮮各商議代表者の參集を求め政務總監訪問陳情に就ての打合せを爲したが總監訪問は午後四時と決定した因に當日の參集者は左の通り

京城副會頭渡邊定一郎▲鎭南浦會頭川添種一郎▲大邱會頭河井朝雄▲木浦副會頭内谷萬平▲仁川同平山松太郎

私鐵七月收入

七月中に於ける私鐵收入は七萬四千九十六圓一日一哩平均收入十一圓三十三錢にして前月に比し一萬七千五百七十一圓平均收入に於て三圓十六錢の減收であるが今之れを各線別に示せば左の通りである（單位圓）

忠北線	一一、三一五
全南線	一一、〇八七
慶東線	二四、四四四
慶南線	七、七〇〇
黃海線	一〇、四八三
咸南線	九、〇六七
計	七四、〇九六

不渡手形増加

京城組合銀行七月中に於ける不渡手形は内地人十三名鮮人二十七名合計四十名であつて前月に比較して四名の増加を示してゐるが職業別は左の通り

職業	内地人	鮮人
雜貨	一	二
酒類	一	一
穀物	一	五
綿絲布	一	一
貸金		二
請負	一	一
印刷		一
食料品	一	一
精米		一
新聞		一
貸座敷	二	
履物		
藥業		
化粧品		
時計	一	一
家具	一	
大工	一	
合計	一〇	一八

京取重役抹消登記

京取市場取締役及監査役は總て辭職し實業團出中の處三日開會の委員會に於て取締役高元氏を除く外全部辭任を承認する事となつたので近く該重役の抹消登記申請の由

殖銀定時總會

朝鮮殖產銀行にては二十日午前十時より同行に於て第十二回定時株主總會を開き貸借對照表財產目錄利益金處分案等を附議する筈であるが今期配當は年九分である

商工業部會

京城商業會議所にては四日午後三時より工業部會を開き京城府尹の照會に係る保證工場の件を附議したが皮革製造業を追加答申することとし同四時三十分散會したが右決議文は近く全議員の同意を經て京城府尹に答申する豫定であると

金組創立總會

一日附で許可された府内東大門金融組合は近日中創立總會を開く筈

貿易組合總會

朝鮮貿易組合にては五日午後二時より旭町白水に於て組合組織改造後最初の總會を催し役員を定め今後の方針に就いて協議したが同組合は來る十二日黄金町二丁目の電車通の新店舗に移轉する由

各地繭相場

一日咸北城津に於て乾繭一石に付白繭交雜種最高六十一圓、最低四十圓、買關五十圓、取引二十一石

二日咸北明川に於て乾繭一石に付白繭交雜種最高六十二圓、最低三十九圓、買關五十圓、取引高五石

財界見聞

私鐵の借入金も愈行詰つた揚句が、補給増額で拂込ませようとの魂膽だが、矢鱈に増額で騒しい今日此頃、果して御山の方でウンと云ふかドウか。▲重役諸公にお尋ねする、若し節を擱つた場合の計畫ありや否や、ソレとも與れなきや行らんでオッ放り出す積りか、委託、お手並拜見とゴ座い▲京取重役辭任も愈々平取締役を除く外全部を認めることゝなり、即座に後選投票が行はれたが、▲飽くまで堅い荒井公賢長けは、苟くも人事に關するから愈ゝ表は出來ぬと、玉手箱の奧深く仕舞ひ込んで見せまいぞ▲でも二十九日の臨時總會ではイヤが應でも、開かれる筈だが果して誰ぞくか、開には明けて悔やしい玉手箱でもあらう▲ナアに豫定の行動だ、なりやこそ議論なく無記名投票と出たじやないか、マア此の參數議員の腕前は、當分京城からは除けられまい、時代が變らなけりやチとは未安成の議

株式（五日）

軟調裡の騰り　減資說も鈍感

前場今朝は　大阪大新七十二圓ドタ寄りの低落を入れ跡三圓十錢を高値に九十錢止めの小高を入れ大新は安寄後引返して保合となり其他は大新相場も僅かず京取は保合を告げたのみで他は全部寄らず週りに終つた（短期前日止値比較）▲京取十錢安▲朝紡六圓四十錢一本▲大新二十錢安

後場閑散　後場は電線故障の爲め大阪大新の入電なく場面閑散を呈したが鐘新八、三圓ドタと小高きを入れたので大新は高値見越しに小口の買物あり小高く始め引前三圓六十錢寄りの高騰を入れ三圓ドタと上乘せたが大引は出來ず京取も保合其他は全部見送つた（短期前場止値比較）

▲京取十錢高▲大新九十錢高

大新案外小堅

底値持に寄り踊る

大新は昨小堅く打止めた氣先の今朝大阪七十二圓ドタの安寄りを入れ大株四分の一減資說も傳はり寄り付小安かつたが跡大阪ヂリヾヾと高く三圓十錢を高値に二圓九十錢止めの引返しを入れて二圓ドタより三十錢と進み一圓六十錢八九十錢を歩み二圓ドタと小堅く打止め結局二十錢安の保合に終り人氣は大株整理問題を中心に減資賣りか買いかに氣迷ひ深く人氣は賣り傾向なるも一部の弱氣を除きては案外賣り渡りの模樣があつた一面安値は弗々買拾はれ底値待の買氣も侮り難いものがあると稱せられて居た（前場）

反撥の前提安

今朝は大株四分の一減資說が傳はり目先の賣り材料とされたが人氣は却つて減資整理の決定を待つて買はんとの振合があり大阪の下鞘りと共に案外小堅き成行を示した而して大新相場は今や四圓の張情を離れて悉く整理問題が大新相場の中心を爲し大阪市場の如き全般的に此の整理不安に壓倒されつゝあると共に大株整理問題の落付も主務省のキビヾヾした態度から推して八年案六年案等も採用する處とならず結局は主務省の根本方針たる減資の即時整理に落付くの外はあるまいと觀られて居る從つて今後大新相場は減資を目標として強弱の方針を樹立する外なく減資果して賣りか買ひかが氣迷の種となつて居る併し減資となる上は銀行會社筋の處分物を見越されウカと安心しては買へない一方相場は強氣の安値狙ひに下げ澁つて居るが結局は

底打ち後反撥の前提として一度は尚一

大新喰合内容

五日前場現在

▲大新取組高　四、六三〇代三五六〇

賣方　洪柱三〇〇、吉見八七〇、金新田一、四九〇、定岡九三〇、金秀三一〇、閔一〇〇外二店

買方　有田六四〇、白井一、一八〇、田中一、三三〇、新田一、一〇〇、市川八九〇、鄭三七〇外二店

算定　京取二十四圓、仁取九十七圓、仁新三十圓朝紡六圓、鐘新十六圓、安取十一圓、鐘紡八十三圓、大新七十二圓

日歩　京取十一錢仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鐘新四十錢、大新四十五錢

出來高　▲長期十枚累計一萬一千八百三十三枚▲短期千九百四十枚累計十五萬五千四百七十枚

前場手振　▲大新定岡三百マバラウリ、田中二百マバラ千二百枚▲京取新田、李濟、金秀ウリ、吉見、田中、定岡カイ三百枚

全般的に響かず

大株整理に依る大新安も當市場としては全般的には何等の反響なく依然小氣乘を續けて居り京取の如き今朝寄り付二十四圓二十錢と戻しナレ合相場の如き觀を呈し朝紡はバイカイの一本安取は地場安に崩るものなく鐘新は前途の期待は多つても米棉安に見送り長期は亞新に十枚の小口商内があつたのみで地株は大阪の市況も全く効かず心細い程無氣力の商情であつた

大新後場昂騰

大新は後場先報遲延後大引前三圓六十錢の昂騰を入れ一部賣り方の崩れ退きに三圓ドタと上乘せたが兎角高値警戒の振合ある一面生絲高スチール株高等に今一つ高値を思はせ引跡大阪四圓二十錢の續騰を入れ

資實減資買

大株整理問題は最早減資の上即時整理の外なき雲行きとなつた▲處で今後は何と云つても減資を目標とする外はない從つて減資は賣りか買いかゞ問題で▲三分にせよ四分の一にせよ減資となる上は銀行筋から提保流れの處分物が出るのは勿論である▲が立派に減資整理の出來た上は大株としての眞價を發揮することが出來ると共に寧ろ反撥の程度は頗る大なるものがあらう▲從つて目先は賣りも買ひも手が出ないが強いて云へば目先は小巾でも買つて取り整理相場が一巡したらそこは絶好の買場だらう（某當業者談）

段安の出現を睨み入れて置かねばなるまいと見られて居る

現株中値出來値（五日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄 引	…	…	…	…
仁取 寄 引	九六・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	三〇・三〇	…	…	…
鮮銀 寄 引	一四・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	一六・〇〇	…	…	…
殖銀 寄 引	一四・五〇	…	…	…
新同 寄 引	一〇・五〇	…	…	…
鮮興 寄 引	一〇・五〇	…	…	…
朝鐵 寄 引	三・三〇	…	…	…
新同 寄 引	一二・〇〇	…	…	…
東拓 寄 引	三・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	二七・〇〇	…	…	…
仁米 寄 引	六・〇〇	…	…	…
朝紡 寄 引	二四・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	二八・〇〇	…	…	…
朝電 寄 引	二六・〇〇	…	…	…
朝窯 寄 引	二四・〇〇	…	…	…

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
朝防 寄 引	…	…	…	…
毛織 寄 引	一・一〇	…	…	…
京電 寄 引	四四・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	四四・〇〇	…	…	…
仁電 寄 引	…	…	…	…
興業 寄 引	…	…	…	…
釜電 寄 引	…	…	…	…
朝郵 寄 引	三三・〇〇	…	…	…
鮮鐵 寄 引	三一・八〇	…	…	…
新同一 寄 引	八・七〇	…	…	…
新同二 寄 引	七・五〇	…	…	…
新同三 寄 引	六・五〇	…	…	…
新同四 寄 引	四・〇〇	…	…	…
京城 寄 引	三二・〇〇	…	…	…
南京 寄 引	一〇・五〇	…	…	…
金剛 寄 引	五二・五〇	…	…	…
新同 寄 引	三六・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	三三・〇〇	…	…	…
東栄 寄 引	三・〇〇	…	…	…
新同 寄 引	二・一〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前 後	二四・二〇 二四・三〇	二四・二〇 二四・四〇	二四・四〇	二四・二〇
仁取 前 後	…	…	…	…
同新 前 後	…	…	…	…
朝紡 前 後	六・四〇	…	…	…
新拓 前 後	…	…	…	…
鐘新 前 後	…	…	…	…
取安 前 後	…	…	…	…
新鐘 前 後	…	…	…	…
大新 前 後	七二・七〇 七三・八〇	七二・九〇 七三・六〇	七三・八〇	七二・七〇

東京現株（五日）

銘柄		
正銀	七四・五〇同新	一八・〇〇
臺銀	四六・三〇同新	一一・三〇
鮮銀	三六・七〇同新	一一・一〇
東拓	一〇六・〇〇同新	一五・四〇
富士紡	五七・九〇日石	八〇・三〇
東株	一一五・七〇同新	九六・七〇
公五利價	八七・三〇滿取	…

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　㋑　今村覺次郎　電話長三三七番・三六八番

大阪長期取引

銘柄	五日 前場寄付	五日 前場大引	五日 後場寄付	五日 後場大引
大株	八九・六〇	九〇・五〇	九〇・六〇	七〇・五〇
大新	七三・四〇	七四・〇〇	七四・六〇	七五・〇〇
同新	七七・八〇	七八・四〇	七八・三〇	七五・三〇
郵船	七・二〇	…	…	…
郵新	三七・八〇	三八・〇〇	九一・六〇	九一・二〇
同新	一九〇・二〇	一九一・〇〇	八・三〇	八四・〇〇
鐘紡	八三・九〇	八四・三〇	一二〇・〇〇	一二〇・九〇
同新	一二〇・五〇	一二〇・九〇	一一一・〇〇	一一一・四〇
東紡	一〇九・四〇	一一〇・〇〇	…	…

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	大引
大新	七二・〇〇	七二・九〇
鐘新	八二・四〇	八二・六〇

安東株式

銘柄	前場寄付	前場大引
大新	七二・〇〇	七三・九〇
鐘新	八二・四〇	八二・六〇
○四日		
大新	七三・六〇	七四・二〇
鐘新	八三・〇〇	八三・一〇

鎭平銀

	寄付	大引
○四日後場 安取 當限	一一・七〇	一一・六〇
先限	…	…
○五日前場 安取 當限	…	…
先限	…	一一・六〇
○四日前場 當限	…	一・八三二
先限	…	…
○五日後場 當限	一・八二四	一・八二九
先限	一・八三二	一・八四〇

米況（五日）

仁川期米

前場沸騰す

大阪前寄氣配ボケの三十五圓六十三錢と二十一丁安を入れたるも當所は中限の強硬にて其の反響弱く中川三圓八十錢先三十二圓六十錢と昨同市に寄付期高思ひの賣物に六十錢處を持合ひたるが大阪跡ヂリ高を入れて中限に對する賣方の崩れ物を喚び三節中限三十四圓丁度と沸騰し六節東に卅五圓と噴出したれば先限も賣方の踏氣を喚びて三十三圓一度丁度と引締り⑦⑧の利喰ひに一旦中三十五錢先二圓八十九錢と緩みたるも大止め九十錢への手堅き寄りに小口賣方の引物裝ひ當三十四圓中三十錢先三圓丁度と強硬に大引

後場氣疲れ

大阪後寄三十五圓八十一錢と九丁安を入れ當三十四圓中四圓三十錢先二圓九十五錢と五丁安に寄付大阪二節の八十四錢を高値に跡七十錢迄を採ひ結局當三十四圓中三十四圓〇九錢先三十二圓七十錢と氣疲れ模樣に大引

中限の仕入關係

中限に對する仕入關係を見るに賣方主力の●及び先方側の⑦の仕入手腕決手詰めを行ひ先限に乘換へした關係上取組は中に比し六千石内外減少したるが同店には尚ほ相殺し居る主相常の賣玉あり丈に於て他は人に依は壊ろに其の賣り方側には小口筋の買玉維持の日歩關係より見て小節に人の需が買方の相殺あるものなれば中限の高値出現も結局小口筋の斬れ盡すまでは現在の強硬を維持するであらうと見られて居る

軟派の狙ひ處

今朝は當所中限三十四圓丁度より三十五錢と沸騰して今春來の新高値に入りしたが之れは要するに賣方側が試行き任せに放任せるを好機として弦買方は利乘りの昇なるのにして甚だ買ひ方の手當には早きに居る際とて此の日買方は更に威力を發揮して一段の高値に煽りを試みるやも知れないが之に對峙せる群山筋が崩れ退かぬとなれば買方としては只に買玉の手舞ひ困難となるのみか相場の居處を高めて地方採算筋の賣物を誘致して鍋が上にも自身重荷を背負ふ嫌がある現に軟派の如き大阪にて賣附けたる正米を無限くべく中限の高値を希望せるなど今後の展開如何に付ては頗る興味を以つて迎へられて居る

仁川米豆取引所仲買人　㋟　仲買店

正米依然強硬

定期高と貿易滞に牽制されたる正米は丸キ四等三十三圓丁度より上物三十三圓見當を唱へられ前日より五六十錢高を告げ地場當用口に可々商談行はれ居るが之れが爲方面が當所より約一圓以上の高値を出せる爲め當仁川在米は漸次他方面に吸收さるゝ外京城より絶ず買注文の入込む結果にて群山の如きも昨四日の在米調査によると前週より三萬七千叺減の二萬叺内外に過ぎないと云ふ狀態で目先の正米は定期の如何に拘らず強硬維持の外仕方あるまい然し最近大阪より仁川に逆送し來る鮮米は力武の買附六千石の外安居約七千叺精米筋の聯合買附米五六千石ある見込みなれば之れが週間の上は多少現物の需給を緩和せらるゝであらう

強氣の觀測

阪地も當所も現在の好調無觀で相場を下鑑つて居るが之れは來客筋の買案ぴから來る地場の上昇成が其の一因を爲して居るとは云へ主力筋の仕手關係に於て賣方と買方とは到底同一視する事の出來ない勢力と立場にある爲丈けに及ばず

米界餘聞

大阪露本合資の岩木さんと云へば現物商間で誰れ知らぬものゝない手腕家である同氏が今度定期師から委託された受米の處分物が六萬石以上に達して其の米が既報の如く朝鮮へ逆戻りして居ると云ふ事である▲昨日某氏の所へ現品の見本を添付して此の米がどの位の格差をつけ調査の上直ぐ知らせて呉れと云ふ事であつた▲値段は大阪で二十九圓見當品物は全南の三等で一見同格以上にも合格しさうな立派な米である▲果して賣緊かどうかは未定であるが今假りに其の米を賣緊として概算して見ると大阪から仁川迄での運賃諸掛りで一圓食入れ其十五錢と見て之れを中限に賣緊ぐとせば二ヶ月の金利倉敷料七十錢柳切れ一叺平均壹升五合と見て三升七合五勺此の代金壹圓二十三錢四厘其外格落ち六七十錢と見ても合計三圓七十錢である▲之れを二十九圓に加算すると三十二圓七十錢計りの米に爲緊けは僅かないから當中で爲りかつ兼ねないかが分る譯である▲こんな調子では心ある賣方も無理もないのみか力武の買附店員を大阪に派遣して鮮米の如きは立した分が六千石以上に達して居るとか▲尚其外群山方面からも頻りと米の見本を送つて來て格付けの調査を行ふて居るとか

各店の俵合せ

	賣方	買方
當限 ㋑	一、四〇〇	一、八〇〇
㐧	二〇〇	三〇〇
中限 ㋚	二、〇〇〇	一、六〇〇
㋟	一、三〇〇	一、二〇〇
丸米	五、〇〇〇	六、〇〇〇
金益	六、〇〇〇	八、〇〇〇
丸大	三、〇〇〇	二、〇〇〇
丸市	二、〇〇〇	二、〇〇〇
先限 ㋞	一、七〇〇	一、〇〇〇
丸平	六〇〇	五、九〇〇
金益	六〇〇	五、一〇〇
丸米	二、〇〇〇	二、〇〇〇
丸玉	一、〇〇〇	一、八〇〇

京城穀物

正米現物

貿物カスレ日に甚しく今朝は各地延の期近高と仁川の期米高を入れ今掛上物は三十四圓以上を唱へられ籾も東拓手品は水原にて十錢にて出來したる模様にて地摺玄米も改良都三十三圓七十錢處の歩合みにて前日より一錢に二十錢方の引締り氣配にて自然賣行き不良の展米も強硬を唱へられ眼先一段の高値模様ではあるが精米筋は當面の急ぎ物の外は見送り狀態である

釜山正米

現物改良都三十五圓六十錢神力三十四圓八十錢九月中限三十四圓九十錢九月末限三十三圓五十錢より六十錢出來高八千石

群山正米

現物改良都三十四圓三十錢神力三十三圓二十錢八月末限三十三圓五十錢九月中限三十三圓七十錢九月末限三十三圓二十錢より三十三圓二十五錢出來高一萬九千百石

大邱正米

一番九月末限三十三圓九十五錢より三十四圓十錢八月中限三十三圓四十錢より二十錢▲四番九月末限三十三圓二十錢出來高一萬六千石▲正米物三十三圓二十錢

東京期米

節	五日前場	五日後場
寄	三六・六二	三六・八九
二節	三六・五二	三六・七五
三節	三六・六〇	三六・七一
四節	三六・六〇	三六・七〇
五節	三六・六一	三六・七六

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　㋟　仲買店　電話長四〇〇番・二〇〇番　略號(ハタカネ)

大阪期米

節	五日前場	五日後場
寄	三六・六二	三六・八九
二節	三六・五二	三六・七五
三節	三六・六〇	三六・七一
四節	三六・六一	三六・七〇
五節	三六・六一	三六・七六
六節	三六・六七	三六・七九
七節	…	三六・八〇
八節	三六・九〇	…

神戸期米

	五日前場	五日後場
當寄	三七・八〇	三八・〇九
止め	三八・〇〇	三八・〇八
中寄	三六・九二	三七・〇〇
止め	三七・〇七	三七・〇〇
先寄	三五・六三	三五・八一
二節	三五・七一	三五・八四
三節	三五・七一	三五・八三
四節	三五・七一	三五・七九
五節	三五・七五	三五・七三
六節	三五・七九	三五・七七
七節	三五・八〇	…
八節	三五・八一	…
九節	三五・八九	…
十節	三五・九〇	…

下關期米

	前場	五日後場
寄付	三四・六六	三四・六四
止め	三四・七七	三四・七一

桑名期米

	寄付	止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	…	…

大阪三品

	五日前場	五日後場
寄付	三五・〇五	三四・九八
止め	三四・九九	三四・九八

限月	五日前場寄付	前場大引
八月限	三〇〇・三〇	三〇一・七〇
九月限	三〇〇・六〇	三〇〇・四〇
十月限	三〇〇・六〇	三〇〇・〇〇
十一月限	三〇一・二〇	二九九・八〇
十二月限	三〇〇・一〇	二九九・九〇
一月限	三〇一・〇〇	三〇一・〇〇

限月	五日後場寄付	後場大引
八月限	三〇二・三〇	三〇二・三〇
九月限	三〇〇・三〇	三〇〇・三〇
十月限	三〇〇・一〇	三〇〇・一〇
十一月限	二九九・八〇	二九九・八〇
十二月限	三〇〇・六〇	三〇〇・九〇
一月限	三〇〇・一〇	三〇二・三〇

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

五百四十六回

黒田官兵衛此言となり　官　默れ、不届き至極の其の一言、此期に至つて見ケましき事を申すか、何故一度思ひ立つては變更すべくもあらず、無駄なり作右衛門、四郎兵衛……官兵衛孝高は死士へ闘り越す、最早此の場に於て重ねて意見することも叶はれ、松若には死士の供を申付ける』竹藪松若頭をドげて『松若細畏まり奉る、死士のお供は斯く申す松若にりまする』また、貴の敵作の久間才の新く申する松若剣止めて御機嫌に入れ奉る、官『オウ何よりの覺悟である』小寺作右衛門、栗山四郎兵衛の二人は泣いて御意見申上げると雖も

るやう、其方共兩人傍らにあつて此の保護をいたせ　作『申上げるは恐れ入りましたが、所謂此度の戰ひは勝利覺束ないと存じまする、斯く申せば味方の勇氣を挫くに似たりと雖も、決して此戰ひ勝つとは思ひも寄らず　官『此の戰ひ勝利覺束ないと申すか、作『されば此度の大戰爭、羽柴筑前守秀吉公は今三方に敵を引受け、尾州蟹江には瀧川一益籠城をいたし、此方にも又敵を差向け、また勢州には神戸三七郎信孝大軍を以て籠城いたし、然らば是にも兵を差向けなければなりませぬ、然る所此の江州柳ケ瀬には

お買入れがない　四『然らば默し御戰死の覺悟を飜へし玉はずば、吾々兩人もお供に御迎れ下さいまし　官『さて〳〵其方共は物を知らざる奴かな、左樣なる愚者とは今日まで存ぜざりしが、何で其と共に戰死をすると申すか　四『仰せにはござれども、私共御側へ參居りまする者、殊に栗山四郎兵衛を始め銘々多々ございますれば、是等の者に長政公守護の御役仰せつけられ、吾々兩人は死士のお供仕りたう存じます　官『ウム、其方共は其の申付けに背いても苦しうないと申すのか、扱て〳〵悴い奴もあるものかな、爾らば作右衛門戰死いたすこと相分らん、拙者の供いたすよりは小寺作右兵衛の身の上を相賴む』小寺作右衛門殿を進ませ作『恐れながら吉兵衛長政殿も、君御生害遊ばされたる事を聞き玉はゞ必ず御生害を遂げ玉ふことゝ心得まする　官『ウム、吉兵衛が左樣なことを致さざ

ケ嶽は北國の大軍を引受け戰ひをなすと雖も、定まる大將とてもなく、而して秀吉公とても俄に大垣より當地に引返す暇にも相成りますまい、然らば大將なしの合戰、存じます如く恐らくの間違を除い方が斯る戰ひには勝利覺束なきものと存じます　官『兵衛孝高、吉兵衛笑つて　官『コリヤ作右衛門、四郎兵衛、其の方共は槍を以て戰場を馳せ、千軍萬馬の内に敵を討つは天晴なりと雖も、戰ひの掛け引は知らざる奴かな、今日の戰ひは勝敗、味方の勝利に相違ないと云ふも、左に在るかと思へば右にあり、右に在るかと思へば左にありと、勝つべき者はない、譬に謂ふ陣の勝利に相違ない、此處守護を致すと雖も、後に至れば必ず味方の勝利に相違ない、然らば恐るべき者はない、後に在るのが孫子の兵法にて後に在るのが筑前守殿の得意、因て後に在るのが筑前守殿の得意、

て見るべからず、勝なく此處に立ち踊り如何なる策略をか用めて北國の勢を粉のごとくになさん、吉兵衛長政は筑前守秀吉の手許にあれば黒田家累代不易、吾れは是より播州の兵衛と約束の通り戰場に出て討死をいたす、固より作右衛門は黒田の家を立てんが爲め甚を其方共に申付ける、是まで申聞かして其方共分らんければ仕方がないが何うぢや解るか』と段々と聞せられたる事故、兩人は止むを得ず是非をお受けをいたしました、其内に安井右近の兩勢に於ては漸く是に反詰めて參ります、兩人は止む方なく退散して早速右の次第を官兵衛長政に申入れました　作『憚りながら吾々兩人御陣中を仕りますから御諸將をお引揚に相成り、田上山の中腹の大將羽柴小一郎秀長殿の陣中へ無事引揚げよとの父上の御仰に由つて是へ罷り出でました』。

仁川手町二丁目　能治齒科醫院　電話三五〇番

時計御註文ハ　村木時計店へ　電本四七一

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル　マラリア特効丸　販賣店各地藥店ニアリ　龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

製造元　仁川京町二丁目　チトセヤ商店　金剛たわし　發賣元　京城黄金町二丁目　金剛屋　電本一三七一

將棋新手合

於千葉市本町持田旅館　林哲之助氏遊評將棋會（五）

飛落　△七段　渡邊鎭之助（東京）　▲初段　關目木光治（八日市場）

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香

圖は前號指了迄の局面　▲持駒　渡邊氏金銀香歩三

▲五五歩△四四銀▲同銀△同銀▲六五角△一二飛▲八四香▲七六歩△同角▲七七金上ル△六五角▲五三金(リ)△四七角ナル▲六二金▲同金▲六八金△七五桂▲八六香▲同香▲同金(以下次號)

評者曰く(リ)五三金打は面白くない五二銀と打つて挑戰すべきである

謡會出席者

九月一日より本府に於て開催の爲め四國地方より來京親睦會に参加出席の面々は播磨守五宗?長谷部成宗?……

八月七日

（舊暦七月七日）木曜

九紫▲戊午▲先勝▲閉▲角宿

▼九紫▲明して功なき日正直に手出しして失敗する艮と巽と西が吉

▼一白▲身の程を辨へ目上の意を汲んで事をなす日▲坎と坤と東が吉

▼二黒▲何事も順よく運ぶ吉日▲離と震と東が吉

▼三碧▲一身上の事すべて有利に運ぶ日但し旅行は見合▲乾と兌が吉

▼四緑▲交際に調子づく日▲坎と艮と西が吉

▼五黄▲進んでも退いても相當利益を收め得るの日▲巽と坤と西が吉

▼六白▲物事思ひ通ひ易い日▲離と東が吉

▼七赤▲滯りがちの日▲坎と震と東が吉

▼八白▲冠婚葬祭目上の引立で出世する事▲坤が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時卅分

五日　朝、昌慶丸　夕、景福丸

六日　朝、德壽丸　夕、昌慶丸

七日　朝、景福丸　夕、德壽丸

全鮮電話状況

□□□□の減少を來した

▲加入取消三と云ふ取扱び狀況であるが電話の需要に依る名義變更は……最近著しく増加の傾向があると

公醫募集

慶尚北道

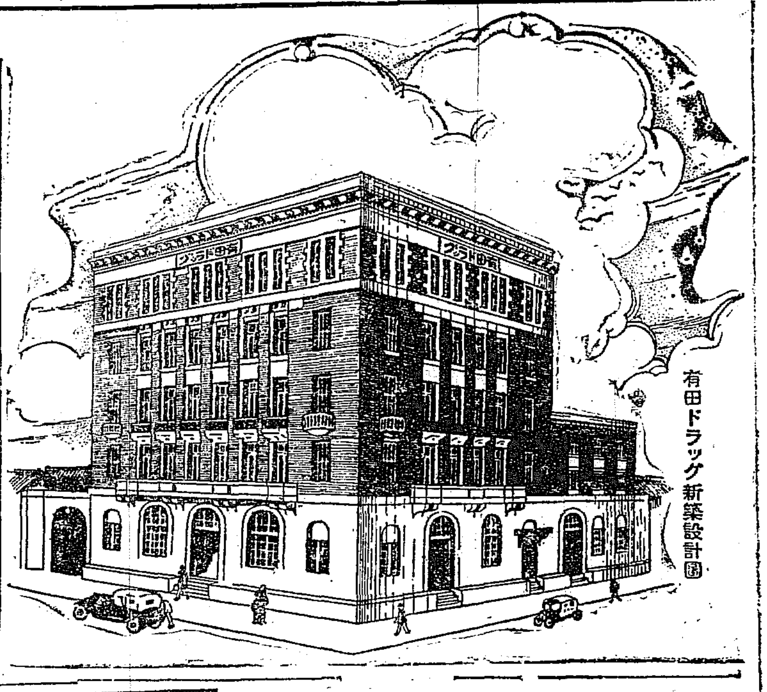
誘蛾燈設置

映寫幕

▲地獄船（大正館）五日から松竹名畫大會井上正夫、天才小役小藤田正一主演の全六卷の力作現代映畫……上映本邦……八卷の映畫、外に『煩悩地獄』七卷

▲田村中段（黄金館）六日から新派興行伊藤大輔脚色、里見明、鈴木信子共演孝行兵士として著名な

夏季の轉地療養
理想に近い方法を考案せよ



夏季は何處も同じく酷熱の爲めに苦しむのであるが、殊に都會地では、夏季の炎熱が頗る烈しく、市街の屋根瓦は燒きつけられ、路上は乾燥しきつて黄塵濛々と立ち上る有樣で、田舍のやうに自然の山容水態に接する事が出來ないので、

天興の涼し

さを思ふ存分に味ふ事も出來ず、日中は元より夜分ですら鬱熱の爲め、健康者と雖も、身體の置き場所に困る位であるから、身體の弱した肺病者の如きに至つては、晝夜疲勞を感じ、病勢の進む事が甚だしくその苦痛は一通りや二通りではないのである。

これが爲め、只さへ郊外地の療養を以て理想とせられて居る肺病者に於ては尚更夏季に於ける療養法として轉地が最も大切である事は勿論である。

轉地の出來得る肺病者の療養地の選擇については、我國で一般に療養の好適地として認められてゐる。

關東地方 日光、鎌倉、箱根、輕井澤、逗子

關西地方 須磨、明石、有馬、城崎、宮島、別府、道後

等は何れもそれが風光明媚な所であつて、良く醫者の勸めて居るとか又は名されてあるが、元來此等の地點は都會地に近接して居るとかいふ關係から、都會の人士を集めて有名となつたので、肺病者の療養地として泉の湧出るとかいふ關係から、ての轉地とか、避暑だとかには、右の如き多人數の入込む、精神を興奮さす機會の多い所は努めてこれを避けなければならない、

が、茲に注意を要するのは轉地上の問題であつて、何れの地に轉地するとしても可成多額の經費を要するのであるから、療養費に窮しない者は別として、これが爲め療養上に最も

必要な營養

を缺くといつたやうな事になつてはならない、なるべく親愛なる父母や、親み深い兄弟にも餘り離れない程度の適當な地點を選び、或は田舍にある親戚知己を、求めてたとへ僅の期間だけでも轉地療養をするのは療養上特に有效な事である。

斯くして選定せられた轉地療養地の中には山間の樹木に蔽された所もあり、又は海に近く波の音に圍まれた所もあつて、其の環境が種々に異なつて居るから、果して何れが療養上の理想地であるかを直に斷定する事は困難であるが、併し今日迄の幾多の經驗に依ると

夏季は山間 冬季は海濱

といふ事を以て理想の療養地とされてある、然し各人には、それぞれ家庭の關係や職業上の都合で、それが良いとは知りながら實行する事の出來ない場合が多いのであるから常に海濱に住する人や轉地して來た病者などは同じ海岸でもなるべく海濱を離れた臨濱や林間を選んで比較的理想に近い方法を講じるがよいと思ふ。

そうしてこの山間や林間に於いて、日光の直射を避け、なるべく見晴しのよい、餘り强い風の吹かない所を選んで、その

涼しい樹蔭

に寢臺ベッドを造り、或は籐椅子を缺いて、その上に靜かに安臥する事は空氣療法と安靜療法との二者を兼ねる適當の療法である、尚都會地の人であつて郊外へ轉地することの出來ない人は出來得る限り窓や、戸障子を開放して風通しをよくして安臥するか、又は縁先や、路次など風通しの良い(强くない風で空氣の換氣を計る程度)ほこりのたゝぬ所に

輕便寢臺を

造つて就臥するやうに設備するのは療養上是非とも心掛くべき事柄である。

最後に注意すべきは、何れの場合を問はず夏期は「日光の直射」を避けねばならぬ事である、殊に渡るそよ風は大した事もないが吹荒ぶ强い風は衝立か若しくは屏などを、めぐらしてこれを避けねばならぬ

有田音松鑑製

肺病 ろくまく 肺尖加答兒 請合藥

定價 貳週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢 壹週間分 拾圓、八圓、五圓

(一)本劑の主藥は治肺劑として最有效と確認せられ帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある内務省衛生試驗所の證封せる治肺特效藥なる事を保證す。

(二)本劑は服用三日目より咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ臘を鎭めて安眠せしむ。

満洲栗の検斤

[illegible] 日附右に對する[illegible] …を以てす合格となりたる場合は[illegible]

四 一、繭數種子類は特に指定せざる限り總て新蘇袋詰とし別表の如く[illegible]

五 五厘(一千分の五)位の減斤は買主の負擔とし之を超過したる[illegible]

八、受渡に事故ありたるときと雖も[illegible]

買を爲したる場合の費用は買主の負擔とす

發送預倉荷證券に依り荷爲替を取組みたる場合は爲替期間過後貨物到着迄の日步は買主の負擔

る仲裁人の仲裁判定に從ふこと

品名	斤量	[illegible]
胡麻	[illegible]	一六
[illegible]	[illegible]	一三 一三

肺病全快の悦び

(イ)島根縣 佐藤ウミ子

(ロ)群馬縣 川島カツ子

(ハ)岩手縣 藤尾千代野子

(ニ)福井縣 萬屋榮子

(ホ)兵庫縣 藤田松榮子

(イ)ウミは昨年末濕性肋膜炎に罹り色々心配して居たる處近所の看護婦の方より有田藥の有効な事を教へられ、木次町有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用させました處七週間で全快しました

島根 縣大原郡日登村大字東日登 全快者 佐藤ウミ 親權者 佐藤 龍市

(ロ)妾は本年の二月醫師布施川醫師より肺が惡いと診斷されましたが以前兒が有田藥で全快して居りますので三月末前橋市連雀町有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め服用しました處四週間で治りました

群馬 縣勢多郡木瀬村下長磯 全快者 川島カツ 親權者 川島 よし

(ハ)妾は昨年の十月盛岡病院で肋膜炎と診斷され、心配して居ました處本年三月頃母が盛岡市開運橋通有田專賣所より有田音松氏鑑製の有田治肺劑と有田血液素を買つて來てドさいましたので引續き服用しました處十二週間分で治りました

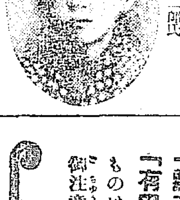
岩手 縣紫波郡水分村字手五〇 全快者 藤尾千代野 親權者 藤尾壮一郎

(ニ)私は本年の四月福井富田病院にて肋膜炎と診斷され、色々迷ひの末福井市元石場角有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め專心服用しました處五週間で全快致しました

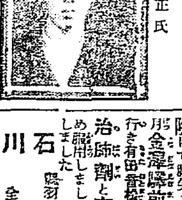
福井 縣吉田郡河合村二日市 全快者 萬屋榮子 親權者 萬屋 やぎ

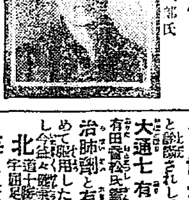
(ホ)私は本年の二月雇主内田醫師より肺尖カタルと診斷されましたので三月神戸生田有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處四週間分で全快致しました

神戸 市兵庫三葉町九丁目二九 全快者 藤田松榮 親權者 藤田 正藏


(一)靜岡縣 岩崎喜代二郎氏

(二)長崎縣 福田淸次氏


(三)石川縣 下出理正氏


(四)北海道 石崎重太郎氏

(五)鹿兒島縣 西 惣左衛門氏

(一)私は昨年一月沼津市大濱病院佐々木博士より肋膜炎と診斷され、二月沼津本通一有田專賣所より有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑を求め服用しました處四週間分で全快し今は全く健康になつて居ます

靜岡 縣駿東郡清水村字長澤 全快者 岩崎喜代二郎 親權者 岩崎 文平

(二)私は昨年四月當市鶴田醫院にて肋膜炎と診斷され八月長崎三井銀行前有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處十一週間で全快致しました

長崎 市平町十二番地 全快者 福田淸次 親權者 福田林太郎

(三)私は昨年五月金澤大學病院にて肺尖カタルと診斷本年一月金澤驛前有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め服用しました處十二週間で全快しました

石川 縣能美郡北大崎村字岸山 全快者 下出理正 (三十四歳)

(四)私は昨年十一月旭川旭病院谷口博士より肋膜に肺が惡いと診斷されし處、本年一月帶廣大通七有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用したるに十一週間で全快し今は全く健康になつて居ります

北海 道十勝國上川郡新得村字屈足西二線二七號 全快者 石崎重次郎

(五)私は本年二月肋膜炎に罹り四月頃加治木町有田專賣所にやり有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め服用せしに參週間の服用で全快し當町上村醫師よりも健康と診斷されました

鹿兒 島縣始良郡加治木町反土八三六 全快者 西 惣左衛門 (四十六歳)

百匁服めば 四百匁の血が出來る
有田血液素 (一名ヲーソール) 定價四圓

我等の營養物として第一に推奬するものは牛乳、雞卵、玉子、ソップ等である。此等の品は營養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば營養とはならないのである、所で病者や衰弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてあるから[illegible]れば、反對に胃腸を害する[illegible]

となるのである、故に大醫學博士に於ても、[illegible]のであるが、然しこれとても[illegible]ば血液になる[illegible]である。有田血液素は[illegible]

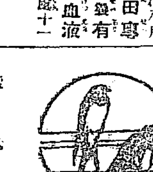
[illegible]

にせ藥に注意

商會の聲盛を羨み「にせ藥」を販賣するものあり、御買ひ取りの際は藥箱に下圖の如く「鑑製有田ドラッグ」と「有田音松」の文字無きものは「にせ藥」なり。御注意せられたし。

登録商標 有田ドラッグ

療養警語



△秋から冬への準備は今から、皮膚を丈夫にし風邪に罹らぬ樣、抵抗力を養へ。

△快復期の患者や全快者は、皮膚摩擦や、肺强練法を行へ。

△最初は乾布で、慣れるにつれて溫水や冷水摩擦をせよ。

△濕布摩擦の後で乾布摩擦をする事を忘れるな。

△最初は輕く短かく、次第に強く長く習慣付けよ。

△過激に亘らず、徐々に初めよ。調子に乘ると再發するから自重せよ。

△今日去れば又來る今日もと努力をする努力が必要だ、今日の努力を怠らず勵行せよ。

△有熱者や重症者は、焦らず靜かに療養せよ。そうして一日も早く冷水摩擦や强練法の行へる時期の來るのを待て。

△秋は治療の好期節だ。

△飲食物に愼んで胃腸傷害を防ぎ健康を計りて秋の療養に備へよ

△自制せよ!自重せよ!

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場 一六一四番 二二四四番

關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局 一〇七七番 三一〇八四番

京城黄金町 有田ドラッグ 專賣所

朝鮮 京城 黄金町 鐘路十字街 龍山練兵町 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦本町 光州榮町 大邱[illegible] 甘浦[illegible] 釜山辨天町 馬山京町三 統營[illegible] 平壤南門町 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町 咸興本町二 羅南生駒町二

滿州 安東縣西番通 大連磐城町 連若狹町 旅順市敦賀町 沙河口京町 撫順[illegible] 本溪湖[illegible] 鞍山[illegible] 奉天[illegible] 鐵嶺[illegible] 開原[illegible] 長春東一條 哈爾賓[illegible] 營口[illegible]

靜岡縣以東の專賣所は東京の新聞にて知られたし

大阪 三休橋北詰 心齋橋北 道頓堀角 千日前 天神橋筋 京町堀 松島千代崎 花園橋 西九條 船津橋 阿部野 福島 櫻川 片町 [illegible]

近畿 京都三條京極 西陣 七條 四條 新京極 伏見 大津 彦根 八日市 長濱 奈良 高田 和歌山 日方 橋本 新宮 田邊 [illegible]

山陽 神戸 元町 兵庫 西宮 尼崎 明石 西脇 三木 姫路 高砂 龍野 山崎 [illegible]

四國 高松 丸龜 觀音寺 善通寺 松山 今治 宇和島 西條 三津濱 八幡濱 大洲 宇和島 徳島 小松島 撫養 高知 [illegible]

九州 福岡 門司 小倉 戸畑 枝光 八幡 黒崎 折尾 若松 博多 [illegible]

中京 名古屋 [illegible] 岡崎 豐橋 濱松 一宮 津 四日市 松阪 宇治山田 桑名 伊賀上野 龜山 [illegible]

北陸 金澤 富山 福井 高岡 [illegible]

山陰 鳥取 米子 松江 [illegible]

沖繩 那覇 [illegible]

臺灣 臺北 基隆 臺中 臺南 高雄 [illegible]

支那 天津 北京 上海 青島 大連 [illegible]

米國 布哇 ホノルル [illegible]

有田ドラッグ 肺病相談所

肺病が藥のみで癒るものでなく、合理療法に依らなければならないことは、予が先に之を高唱したのであるが、此主旨に基いて、商會の各專賣所に其所主任に其療理を研究せしめ、治療本位に其理療法を宣傳普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徵候のある方々は、藥を買ふ買はぬに拘らず、先づ一度、最寄の專賣所の相談所を利用されたい。我商會に於いては、内務省衛生局より仲介宣傳せんがため、商會專賣所に[illegible]「國民と結核」を備へ附けあり、一讀して[illegible]のみ頼る勿れ」の所説を知り完全なる治療法をせられたし。

有田音松

にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取あれ

京城日報

（十七日 日刊合せ十頁）
本紙代價 一ケ月金一圓 ▲六ケ月同前金 ▲郵税代用一割增
廣告料 五號活字一行金 ▲七字詰同 ▲二號 ▲四號 ▲
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目
發行所 株式會社 京城日報社
電話 [illegible] 振替京城三〇三

▲[illegible]氏（[illegible]會頭）同上 ▲中村[illegible]氏（總督府參事官）五日朝入城 ▲平山松太郎氏（仁川商業會議所會頭）▲川畑[illegible]一郎氏（[illegible]會頭）[illegible]

實業補習教育 義務制緊要

文部省實業學務局長 武部欽一

實業補習教育を義務制とすることに就ては最早如何にしてと云ふ問題から何時と云ふ問題までに推移して居る。即ち小學校の義務教育を了へて直ちに社會の仕事に從事して居る青年を更に小學校の義務教育の延長で野放しにして置くといふことは思想上危險なる時期に際會して[illegible]ならぬ時機である。即ち之等の青年に實業補習教育を遍く施したいといふ趣旨から計劃されて居るのであるが、更に一方職業方面の教育を兼ねると共に他方に於ては公民的の陶冶を加へて行くと云ふことは是非やらねばならぬので各國に於ては何れも之を義務制として居るのである。

我國に於ても之を義務制とすることに就ては多年論議されて來たが其方法を如何にするかと云ふことに就ては現在の地方財政狀態の關係から考へて決定しなければならぬと思つて居る。然らば此實業教育を義務制とする場合には何程の經費を要するであらうかと云ふことが問題となるが、是は其方法の如何によつて餘程金額の點も違つて來るのである。

今尊は先年文部省に於て一度調査したことがあつたが其時の案に依ると前期後期の二期に分け前期には尋常小學校を終へた者を二年教育し、後期の方は高等小學校を終へたものを二年又は三年行ふと云ふことになつて居た。現在も前期後期の二期に分つて義務教育を施へて居るが、其時の調査によると假りに前期後期の總てを義務制として幾何の經費を必要とするかといふに經常費に於ては完成期に於て千八九百萬圓、臨時費に於ては五百萬圓餘を要するといふ計算になつたのである。併し之とても實行の方法如何によつては經費の點も自由に伸縮出來るのである。斯く其時調査した總の數字は現れたのであるが今日と雖も大體に於て年齡の假定によれば同樣の經費を要する譯で從つて之が實行に就ては財政と云ふ點に於て相當の苦心を要するのである。

實業補習教育の義務制が實現した場合に於ても之が教育を受くる者は多く職業に從つて居るものであるから此の教育を受くるが爲めに非常に無理があつてはならない。即ち一方に於ては以前通り職業に從事すると同時に一面に於て大切なる職務上並に公民的の教育を受くると云ふことに注意して行かなければならぬと思つて居る。」

活路を 支那へ【中】

後藤朝太郎

斯樣なる平常の行動が總て集まり來り此處に初めて民國の夫れ等の人々に向つて同志の連絡を仕向けて行く事が出來るのである。民國人の方は寧ろ是に對し可能性を持つて居る樣に見受けられる。彼等は進んで社交的の態度にでて進んで語り進んで其氣持ちを表示して居るが兎角日本側から夫れを受け付けない樣な態度に出るが故に向ふでも差し控へて居る風である。

無論排日排貨の氣勢の高まつて居る時には、自分達の立場に不利の起ることを恐れて、接近し度くない樣な素振をして居るけれ共夫れは彼等の誠意ではない、要心に於ては米人必ずしも頼むに足らずと云つた氣持は、各地方の民國人の間に意外に見えて居る所である。今日はまだ双方の精神的連絡の發展許り出來て居て、其點は友交的の程度に進んで居ない點を云へば其意味に於ては精神的に聯絡されて居ると云つても必ずしも言ひ過ぎではあるまい。何を以て斯く云ふかと云ふと假に毎年五月に起る所の排日排貨の事件の如く日本の實業界に至大なる痛棒を加へられる不運に際會した時ですら、日本人が支那の爲に夫れを訴へて出る勢手がない、政府に持込めば南方の事は南方に行つて地方の當局に訴へたらよいと云つてしまふ。又南方の地方當局に訴へると、北京政府に訴へるが良いと云ふ風で全く涼面に蜂の憂き目を見せられて居た事は、國民の記憶に新たなる所であらう。

其反對に又支那の識者が、日本の方面より擔手を受けた場合にも、是を日本の識に訴へてよいか、內閣の當路者は常に交代して居るし民間に在つても其訴へを聞く可き中心勢力が、何れにあるか判らないと云ふ風であるそして唯漠然と口先で双方が親善共榮を唱へて居る許りで、一向物足りない事夥しいものがある。識者は或は云ふ支那では近來新人の擡出する者多くて、既にヤングチャイニースに依つて支那民族は覺醒しつゝある今後は此の新人に依つて支那は有望なる國家を實現し得るものであると、此觀察にも無論一面の眞理はある、併し之を大きな目で見れば、是等の新人に依つて支那は國家として躍して進みつゝあるのか退きつゝあるのかは研究を要する。又支那の國士が數十年間安穩の狀態にあると云ふ事に對しても、如何に日本の滿洲方面に對する努力の與つて力があつたかと云ふ事も考へなければならぬのである。

支那人の中今迄日本の努力がなくても斯の如くに其安穩を續け得たものだと云つた樣に考へるものがあつたならば、夫れは大局を見ない支那人の遲鈍さであると思ふ。同時に又今後の日本の立場と云ひ、或は日本のバックとしての整底の意味から云つても東洋に於ける日本人は只日本を根底として語りであつて、本當の活躍は支那大陸の全體であるべしと云ふ覺悟と抱負を必要とする。又其意味を教育に於て徹底せしむる必要がある。然るに今日神戶から僅に二晝夜の日支連絡の甲板の上でさへ、或は玄海の波を恐れ、或は長崎の港を出て五島の沖にかゝると、何れもしないい先から船に醉つた樣な弱虫の連中が少くない。口には滿蒙男子を唱へ壯挙には日支親善をカザして居ても、其實島國に蟄居して居る以上の事をしない譯になる。

小作爭議

＝內務省社會局調査＝

小作爭議法は今期議會を通過し本年十一月より愈々實施されるのであるが今本年一月より四月迄に於ける全國に於ける小作爭議發生數は四箇月を通じて三百六十九件、關係地主は六千六百六十二人其參加小作人は二萬七千二百二十三人で之を月別に見れば一月に於ては爭議件數二百十六、關係地主四千三十七、參加小作人一萬五千五百六十五、二月に於ては爭議件數七十六、關係地主一千四百九十六、參加小作人六千百九十四、三月に於ては爭議件數四十八、關係地主七百二十七、參加小作人三千七百三十三、四月に於ては爭議件數二十九、關係地主四百二、參加小作人千七百三十一である

而して爭議發生の原因たる其要求事項を見ると小作料其年限り減額最も多く次ぎは小作料永久減額の順序であつて此二つは殆ど全部を占めてゐる即ち本年一月に於ては小作料其年限り減額百四十四件、小作料永久減額六十九件、小作契約の繼續四件等であり二月に於ては小作料其年限減額五十一件、小作料永久減額二十七件、小作契約の繼續六件等、三月及び四月に於ても一月二月と同樣小作料の年限減額又は永久減額が要求事項となつてゐる

爭議發生の多き地方を見れば一月は香川の三十九件最も多く之に次では兵庫の三十四件大阪の三十件愛知の二十八件福岡の二十件等である二月は大阪の十六件最も多く愛知の十五件兵庫の十一件香川の九件等が之に次ぎ又三月は愛知の十二件最も多く次ぎは大阪の七件兵庫の六件等であり最後に四月は兵庫の十件最も多く愛知の七件は之に亞いである、而して之等の爭議が四ケ月を通じて一件の發生も見ざる所は北海道、神奈川、長崎、新潟、埼玉、茨城、栃木、岐阜、宮城、福島、岩手、青森、富山、島根、高知、鹿兒島、沖繩の一道十六縣である

新しい出版物

▲[illegible]（[illegible]號）論說文林、想信、詩歌俳、紀行、諸友の有益な記事を[illegible]朝鮮總督府行政講習會

▲朝鮮と建築（七月）岩井長三郎氏の『帝都の復興計畫に對する無理解』齋藤忠郎氏の『朝鮮と建築を讀みて』其の他研究海外通信參考資料等を掲ぐ（七十五錢京城黃金町二日本生命ビルヂング內朝鮮建築會）

▲朝鮮法政新聞（八月一日）月二回一部二十錢京城明治町二の四東亞法政新聞社

▲金融と經濟（七月）三十錢京城南大門通二朝鮮殖産銀行內朝鮮經濟協會

▲東亞經濟時報（八月）三十五錢京城明治町二東亞經濟時報社

▲朝鮮小學新聞（第二十號）月二回一部十五錢京城永樂町二ノ六三朝鮮小學新聞社

▲水泳（佐藤三郎氏著）日本體育叢書第十二編として公刊されたものである著者は觀海流、水府流、太田流及小堀流等に通曉し本書に記述せる處一流一派に偏せず殆んど全日本の泳法を網羅し在來の水泳書の缺陷を補ひ寫眞圖其他の解說は一層修業に便なるやう編纂され一大特長を有してゐる（一圓八十錢東京京橋區南傳馬町二目黑書店）

種の話

◇米客制限と澁澤翁 昨今のやうに甚しい排日熱の勃興の時期から二三十人の米客の接待に如何にも懇務でやり切れないから或る程度まで數を選定し精々五人か六人に制限しやうぢやないかといふ議をした飛鳥山の澁澤子爵邸玄關子數名はその決議の結果を寫して子爵に陳情した、澁澤子爵を聞いて如何にも同情するが、しかし貴族院の改革問題や近頃デモクラシーとか云つて普通選擧まで叫ばれる世の中に王子のことばかり制限するといふことは來訪者の側になつて考へてみると[illegible]を右から左に聞き入れるわけにもゆかぬと一同を居間に集め、この澁澤も餘生幾何もない本年既に八十六歳然も生き延びても精々五年か六年だそれまで辛抱してくれ、死んだらピタリと來るものが絶える」一同委細畏まりて引下つた。

童謠集 青い眼の人形
野口雨情著【最新刊】 定價一圓八十錢 送料十五錢
裝幀・挿畫 蕗谷虹兒 寺內萬治郎 武井武雄
童謠界の權威者、雨情先生の童謠中特に著者の自信ある傑作のみ八十餘篇を選んで一冊となしたもの。しかも目もさめるばかりに美しい裝幀と挿畫に飾られた本書は、日本最初の代表的童謠集として熱烈な歡迎を受けてゐます。
東京市外日暮里三五一 金の星社 振替東京五九五九六

會員募集 書道研究
特色＝深切を最も親切にし
特典＝大家肉筆を贈呈す
鵝堂流書道通信教授
楷、行、草、假名、其他
專門大家批評、添削的にして且つ實用向なり ▲入會案內申込次第送呈す
社團法人 斯華會 書道研究
東京小石川區若宮町荷谷町五七

夏の五品
防虫香 書畫幅や書物の御保存には絶對安心 平袋入五十四 並袋入一四廿五錢
蛇頭石 此石一つあればどんな毒虫に螫はれても解毒有効 一個三十錢
デルマリン 皮膚の汚れをくつきりと落すお化粧の輕便 一瓶五十錢
ニホヒ粉 御衣裳に移す甘いローズの香り天下一品 一瓶一圓
かよけ線香 世上の蚊よけ香の中で群を拔く効力絶對 直線十把入 卆袋 渦巻十包入 一円廿錢
各袋料內地十二錢（目録御申次第呈送）
眞に意義ある夏の五品として御薦め致ます
香 筆墨 歐米文具 鳩居堂 京都寺町 振替大阪六三八

最新刊
平野雅英譯 父と子 二、三二
羽太鋭治譯 瑪璃珠 二、三一
吉江喬松著 輝く 海 一、〇三
高橋健自著 古墳と上代文化 二、一〇
山本宗博著 江戶切支丹屋敷の史蹟 一、〇五
松枝保二著 數奇の人 今昔の人 一、三六
一氏義良著 世界文化史物語 二、九四
鶴見祐輔 セキスピヤ劇二十編 二、五二
武笠山椒著 新風 卯 博 初 猫 遍 譯 三、一五
振替京城二五七七 本町一丁目 大阪屋號書店 電話本局〇八

內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限る 施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話二四二番

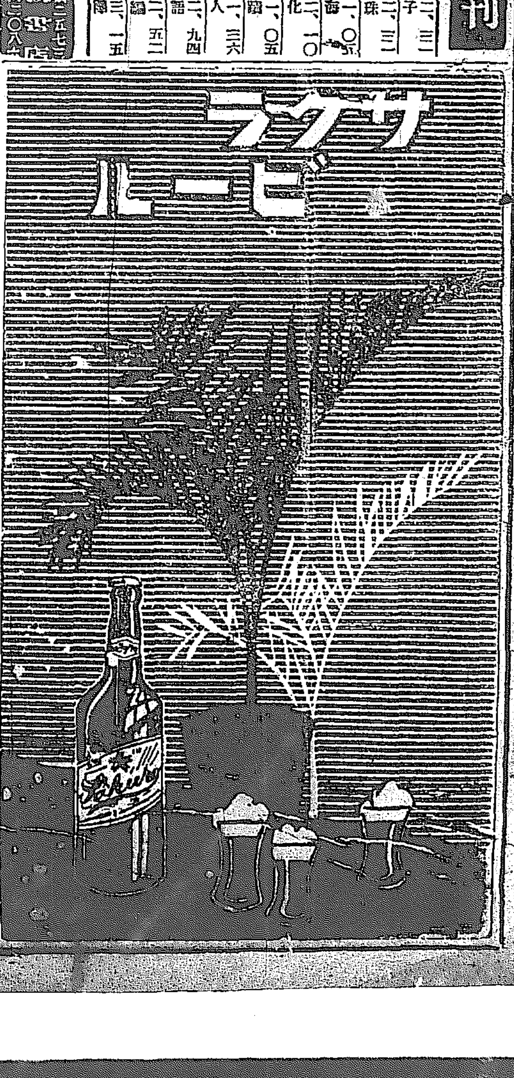
京城自動車講習所
生徒大募集●自動車運轉手養成二ケ月卒業●學費低廉●成功者多數
自動車界益々有望利益多●學則送呈●
京城府黃金町三丁目

證明書 かつけ 糠精
(村井弦齋先生實驗證明) ●ヴヰタミン欽乏症●
實驗上尾崎氏糠精の脚氣胃腸病に偉効ある事を證明す
明治四十三年六月 陸軍一等軍醫正 ドクトル 都築甚之助
かつけ病一般、胃腸、食前、水ばれ、心臟●大瓶八十錢●小瓶四十錢●郵送料 大十二錢 小五錢 海外四十錢●有名藥店に有
發賣元 東京中澀谷町三八六 尾崎兄弟商會

萬世ホテル御案內
文化的設備を施し最も愉快に輕便に經濟的に宿泊出來る新築のホテルであります
位置 東京神田萬世橋驛前 東京驛より十分 上野驛より五分
室數 五十
宿泊室料 一泊御一人 三圓 五圓 六圓 七圓 十圓（各室御二人壹倍）
團體の御宿泊は特に割引致します。
食事 御便なる和洋兩食堂を備へ御自由に食事を願ふることが出來ます。
日本間 洋風室の外日本間の御室も備へ御家族連れ又は團體の御宿泊に御便利です。
茶代 一切申し受けません。
日本風呂 洋風風呂の外日本風呂を備へ家庭的趣味に添ふ事に努めて居ります。浴場の完全なることは當館の自慢として誇りとする處であります。
御上京の際は是非一度御投宿を願ひます

資本金 五千萬圓
積立金 四千二百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
電話 長一一〇・一一五二・二八八・八五一 本局 二五八一 番（來客用）
振替 府金京城一一一番
頭取 佐々木勇之助
支配人 永井

ライオン印 作業服
堅牢 廉價 優美 好評 如湧
店員も職工も農夫も働くには此服に限る 御小賣、通信販賣（カタロツク進呈）
京城蓬萊町 壹百五番地 ユニオン商會



…ある町に雀を非常に可愛がつて居る子供がありました、[illegible]餘りに雀の一の笛を時て雀の後を追ひ乍らに出[illegible]しその子供を[illegible]から追出し[illegible]ました、子供は仕方なく大切な[illegible]唱歌劇です[illegible]十六歳を示して[illegible]に進行中

謹告

下名會社ハ昨年九月ノ大震火災ニ因リテ生ジタル火保問題ノ解決ニ付久シキニ渉リテ凝議ノ末未曾有ノ災厄ニ直面セラレタル被保險者各位ニ對シテ約款ニ拘ラズ全然異例ノ處置ヲナスコトニ決シ各社事業存續ノ基礎ヲ危クセザル範圍ニ於テ應分ノ犧牲提供ヲナサンガ爲メニ政府ノ援助ヲ請ヒタル處政府當局亦之ヲ諒トセラレ會社ハ各其一期間ノ保險料ヲ自力出捐シ殘額ハ各社ノ資産收益ノ半額ヲ限度トシタル一定年賦金ヲ標準トシテ政府ヨリ助成金ノ交付ヲ受クルコトトナリ依テ去ル五月五日ヨリ出捐金支拂ヲ開始シ既ニ殆ンド全部ノ支拂ヲ了リ申候

然ルニ此出捐ニ關聯シ保險會社ノ資産內容ニ付キ往々中傷的ノ言語ヲナスモノアレドモ該助成金ハ年々ノ利益金中ヨリ年賦償還ノ方法ヲ以テ返納スルモノニシテ各社ノ資産ハ之ガ爲メ著シキ影響ヲ受クルコトナク依然優先ニ被保險者各位ノ危險擔保財産トシテ存續スル次第ニ有之猶會社ニヨリ出捐金支拂割合ニ差違ヲ來シタルハ主トシテ震災地ニ於ケル契約金額ノ多寡及各社負擔ノ公平ヲ期スルニヨリ生ジタル結果ニ外ナラズシテ會社ノ信用ニ關係ヲ及ボサザル筋合ニ有之候間何卒右事情御了承被下從前通リ御眷顧ヲ賜リ度右御報告ヲ兼ネ謹告仕候

大正十三年七月

（社名イロハ順）

日本火災保險株式會社	大阪海上火災保險株式會社	福壽火災保險株式會社
日本海上保險株式會社	橫濱火災海上保險株式會社	富國火災海上保險株式會社
豐國火災保險株式會社	太平火災海上保險株式會社	神戶海上運送火災保險株式會社
東邦火災保險株式會社	太平洋海上火災保險株式會社	帝國火災保險株式會社
東洋火災海上再保險株式會社	太洋火災保險株式會社	帝國海上運送火災保險株式會社
東洋海上保險株式會社	大北火災保險株式會社	朝日海上火災保險株式會社
東京火災保險株式會社	大福海上火災保險株式會社	共同火災保險株式會社
東神火災保險株式會社	大正海上火災保險株式會社	京都火災保險株式會社
千代田火災保險株式會社	第一火災海上保險株式會社	明治火災保險株式會社
中央火災傷害保險株式會社	扶桑海上火災保險株式會社	三菱海上火災保險株式會社
		新日本火災海上保險株式會社

財政の前途極めて多難
此難局を展開すべく消費に對する 官民の一大節約を要す
地方長官會議にて濱口藏相の訓示

【東京電報】地方長官會議に於ける濱口藏相の訓示左の如し

我が國は財政經濟上今や非常なる難局に際會してゐる大正八年以來の入超累計二十七億七千百餘萬圓に達し正貨は大正十年一月の二十一億九千餘萬圓より大部に減少し今春外債發行せるに拘らず本年七月末には十六億三千五百餘萬圓となり爲替は暴落し對米爲替の如きは平價に比し二割に近き低落を見た一方財政の現狀を見るに十三年度實行豫算を大正二年度に比するに歳出は五億七千三百餘萬圓より十六億一千五百餘萬圓となり二倍と八割强に增加し之を內地人口一人當りに見るに十圓三十九錢より二十七圓六十一錢に增加した又

公債の總額は

大正二年度末に總計二十五億八千四百餘萬圓であつたものが本年六月末には四十六億八千餘萬圓となり八割强の增加で一人當り四十六圓八十七錢より八十圓〇二錢に增加した即ち財政の前途極めて多難で此難局を展開するには實に消費に對する政府及國民の一大節約を要する即ち明年度豫算の編成は緊急止むを得ざるもの丶外新規要求を認めず既定經費に就ても打切り中止又は繰延を行ひ公債募集はなるべく之を避けんとす地方歳出の增加亦中央に劣らず即ち地方歳出は大正二年度總額三億二千七百萬圓より十二年度の十一億五千四百萬圓となり其增加三倍半强となり從つて

地方税の增加 約三倍と

二割に增加し一人當り三圓二十八錢より九圓八十四錢に增加せり地方債は大正二年度末の三億一千六百餘萬圓より十三年五月末の八億四千四百萬圓となり二倍と六割强に增加し一人當り五圓七十三錢より十四圓三十三錢となれり即ち地方財政を整理緊縮する必要は敢て中央財政に劣らず勿論時勢の進運に應じ必要なる施設をなすは當然であるが之れが實行程度は財政の狀況を地方負擔能力に鑑み制限を加へなければならぬ地方債は當分起さず土木事業の如き新に之を起さゞるは勿論著手中のもの亦繰延又は中止の英斷に出でん事を望む政府が曩に議會に提出した復興貯蓄債券法及奢侈品輸入税引上は貯蓄奬勵と共に

國家の財政難 に處する

政策の一端にして各位は政府の意の存する所を國民一般に徹底せしめ所期の目的達成に努められん事を希望す最後に銀行の合同は歴代內閣の奬勵せる處爾來二百七十九行を減じ十二年度末には一千八百七十八行となつたが尚多きに過ぎ而も大部分は極めて小資本にして之我金融界の缺陷なれば合同の奬勵に關し一段の努力を望む次ぎに信託業は銀行業と並んで重要なる使命を有するを以て各位は斯業の健全なる發達の爲め配意あらん事を望む

又近來相互利殖組合勸業貯蓄組合等の名稱の下に脫法的手段にて零細なる資金を吸收し濫費傾向するもの尠くない各位の周到なる取締を切望して止まず

外相訓示
內容は極秘

【東京電報】五日地方長官會議に於ける幣原外相の訓示は相當長文のものであつたが其內容の大略は左の如くである

一對米問題、二對露問題、三對支問題

而して對米問題に就ては將來政府の執るべき方針を述べると共に國民が愼重なる態度を持して輕擧盲動せざる樣取締を望む旨を希望し對露問題に就ては過去に於ける露交涉の經過を概說すると共に芳澤公使の歸朝して齎つた新訓令に依りカラハン氏との間に開催さるべき交涉の大體方針を訓示し最後の對支問題に就ては外相が曾て特別議會に於て演說したるところと略同樣の點を說示したものであるが右三項目の內容は秘密に亘るものがあるとの理由で其詳細發表をしない事とした

與黨三派交涉會
政府委員と會見の結果報告

【東京電報】與黨三派交涉會は五日午前十時半より過日濱口、江木、塚本三政府委員と三派側委員との會見の顛末等に付き安達、古島、山本の三氏より夫々報告あり次いで政府側より徹底的に行政整理を行ふとすれば郡制廢止府縣の分合まで行らねばならぬが之等に對して三派側に於て不都合の點はなきかとの質問が出でたるに對しても意見を交換し結局兩派の整理に關する三派の意見を十八日に持ち寄り協議の上三派間に一致せるものは取纏めて一致せぬものは各派の意見を附して政府に手交し參考に供する事に申合せの後雜談に移り安達氏より政務次官參與官任命はなるべく政友會出身の者を政友、革新兩派の者を政務次官參與官の採用原則とし大臣の下には憲政會の者を採用するやうにしては如何との希望を述べ之に對し岡崎氏(政友會總務)を始め一同賛意を表し更に政革兩派より政務次官參與官の採用原則を誤らぬ樣希望すると述べ一同之に賛成し零時十分散會した

人心尚緊張せずんば 內地贅澤品にも
課税する大藏省の意嚮

【東京電報】贅澤品等の輸入税引上に關する法律は愈々七月三十一日の官報を以て公布せられ即日施行されることゝなつたが臨時議會に於ける同法案審議に際し衆議院で附帶決議となつた內國税としての贅澤品税設定の問題は其後どうなつたか又政府が之に對して今後如何なる態度に出でんとするかと云ふことは頗る興味あり又注目すべき點である右に付ては臨時議會終了後直に大藏省主税局で

實施の方法 に關する

調査を開始し果して吾國に於て贅澤稅を內地稅として實施が出來るかどうかに付て諸外國の實例と吾國に於ける徵稅事務の實狀とに鑑み詳細比較研究中であつて成案を得る日もさほど遠くはなからうとのことである然るにこゝに注目すべき點は當時衆議院決議の趣旨は舶來品に對してのみ高率の輸入税を課したならば幾分之に依つて舶來品の

需要を阻止 し得る

であらうけれども同時に其需要は內地に於る同種の贅澤品に向ひ內地物價騰貴の誘因をなす虞れがあるから贅澤品の趣旨を全からしむる爲め內地に於ける同種の贅澤品に對しても內國税として贅澤税を課せよと云ふにあつたやうであるが大藏當局の見解に依ると舶來品に重税を課したとて之と同種の內地製品の價格が永久に引上げられ其の結果一般物價昂騰の原因をなすやうなことにならうとは今日でも考へては居らぬ故に其の意味に於て國稅として贅澤品稅を創設する必要は毫も之を認めないが本法施行の實際に鑑み若し人心依然として緊張を缺き些かも奢侈安逸の氣風が矯められぬと云ふやうな事實を發見すれば更に內國稅として贅澤品稅を設し弛緩せる人心の緊張に努めねばならぬ事となるであらう若し此の意味に於て內地稅を設する場合は衆議院決議の如く單に今回の輸入税引上法案に揭げられた品目にのみに限定するの不合理なるは明かであつて廣く內地製各種の贅澤品につき銓選を加へ法律制定の趣旨を全からしむる上に於て萬遺憾なからしむる考である

と云ふにあつて果して關稅率引上法施行の結果が今冬まで節約の期間に於て明白となるかどうか疑問であるが更に稅務當局としては萬一次の通常議會に提案と決しても準備に缺くる所なきやう着々施設を進める考へであると云ふ

至極簡單な 首相午餐會

【東京電報】首相官邸に於ける五日正午の午餐會は僅かに洋食が三皿出たのみ酒もビールもなく至極簡單なものであつた首相側では首相の挨拶に對し答辭を述べる人まで作つて置いたが食堂に入つても首相の挨拶もなく勿論之に對する謝辭を述べる機會もなく默つて食べて默つて退席したさうな

鮮銀重役 內定

【東京電報】今回任期滿了となる鮮銀監事興平昌恭、鈴木嘉平兩氏は再任に內定し東京支店に在勤して專ら整理の任に當り理事には[illegible]氏任命さるべく同氏は從來同行理事として整理事務に携はつて居る

樺太撤兵問題交涉
期間は一ケ月に短縮
五日双方より覺書提出

【北京五日發電】四日芳澤公使がカラハン氏を訪問した際カラハン氏は先づ公使が東京に於て交涉成立の爲め努力せるに對して感謝し且つ日本政府が露國に對して誠意の諒解の下にある事に感謝の意を表する處があつた次いで談話は樺太撤兵の時期に及びたるに突然交涉を開始する事となり遽かに會議を作りて午後六時より約一時間交涉を續けたが今回日本政府の提示した撤兵期間は最初に說明した二ケ月より餘程短縮され一ケ月となつた而して撤兵方法の如き詳細に分類してあつて其分類に依りて期間を伸縮する事等提出してゐる本日の會議も撤兵問題を議し双方より覺書を提出する筈であるが今回の日本の方針は各綱目別に分ちて既にタイプライターにて作られ逐條的に提出する方針で今日の交涉は利權問題にも及ぶ筈である尚露國では交涉係三名をモスコーより增派して來つた

日本側提出の覺書

【北京五日發電】撤兵時期並に石油利權に關する日本側より提出した覺書內容は大要左の如し

一、北京オハの石油坑を除き他のすべては勞農政府が支持するスタヘーエフ會社と合辦にて經營する事

一、オハ地方は日本の獨立經營とする事

一、撤兵時期は最少限度に短縮する事

鹽の需給關係について 根本方針協議
大藏省で新領土當局會議開催

八月五日より五日間大藏省專賣局に於いて開催さる可き各新領土關係當局者會議に朝鮮側よりは高武專賣局事業課長出席の爲め出發したが專賣局では語る

今回の會議は製鹽の需給關係統一並に對鹽政策の根本方針確立の爲めに開催されるのであつて殊に青島鹽の輸入減少に瀕したる今日に於ては一層其必要を感ぜられたのであるが特に

生產少き朝鮮 に取つて

は最も重要ある會議と云はねばならぬ由來朝鮮は鹽の供給不足を補ふ爲年々巨額の外國鹽輸入を見てゐるが近來人口增加するに從つて鹽の需要も逐年激增し明治四十三年には數量に於いて五千四百七十萬斤價格二十七萬四千圓大正元年は一億六千八百萬斤の六十四萬圓大正八年の好況には一億四千萬斤三百二十六萬圓の巨額に上り而して大正十二年には二億八千萬斤の二百卅二萬圓となつてゐるが此の內關東州の一億一千萬斤を除いた一億七千萬斤は靑島及山東其他の外國鹽である斯の如く外國鹽の輸入に俟たなければ朝鮮としては全然鹽の脅威を脫し能はざる現狀にあつては政策上甚だ憂慮なるのみならず生活必需品が自給自足不能なるに於いては

生活の安定上

面白からず憂慮さる可き事と信ぜられる斯かる見地に於て今回の會議となつたのであるが朝鮮としても勿論之に期待する處もあるが亦外交上の關係に關するもあり且つ發表の時機でもないから機會を得て更に發表することもあらうと云々

產業方面の基礎確立は 朝鮮刻下の急務と信ず
京城府民合同の歡迎晚餐會にて
下岡總監抱負を語る

谷京城府尹並に京城商業會議所、學校組合の發起に係る京城府民合同の下岡政務總監歡迎晚餐會は豫定の如く五日午後八時から爽かな朝鮮ホテルの後庭環丘壇八角堂の前に於て開催された出席者は李完用侯、朴泳孝侯、李載克男、李秉武中將等の朝鮮貴族を始め總督府各局部長、有賀殖銀頭取、公職者主なる官民及新聞記者等四百五十名を網羅し周圍に幔幕を廻らし設けの卓子には燦然たる電氣が輝かしく映じてゐた軈て宴酣となるや谷府尹は主催者側を代表して大要左の如き歡迎辭を述べた

府尹歡迎辭

總監御着任以來朝鮮統治の爲め日夜御心勞の際にも拘らず快よく御出席を辱ふし三十萬府民の歡迎に堪へぬ次第でありますと前提して京城が朝鮮の首都として全鮮の都市中に於ける特殊の地位を有する點より說き起し更に政治的文化何れもの中心地たる京城として其都市的施設に就き不完全のものあるに說き及び深く御留意有り京城府民將來の發展の爲に御高配を賜ひ度き旨を陳べて總監の指導を仰ぎ續いて下岡總監之に對し左の如き挨拶をなした

總監挨拶

私が此の度政務總監に就任致しました際當地有力なる官民諸君より斯く盛大なる歡迎會を開かれましたのは私の無上の光榮とし深く感謝に堪へぬ次第であります。谷府尹より唯今は又種々御話がありましたが私は謹んで拜聽し聊々服膺して職務の鞭撻を致したいと思ひます。既に申しました通り私は朝鮮に對して未だ全く白紙であります。著任以來未だ一週日のみであつて其の觀察の如きは所謂皮相のものであり從つて私が眞の朝鮮を知る爲めには尚相當の時日を藉して戴きたいのである。唯惟ふに此の朝鮮統治の大綱は

の關係ではあるが其一端を申述べたいと思ふのであります。抑も朝鮮は李朝五百年の長き歷史に於て其三百年間は非常に腐敗であつた。之は所謂兩班の跋扈は甚敗であつたのでありますが其後半は漸く政治弛緩して山は荒れ人心は腐敗を來し悲慘なる狀況を呈したのであります。日韓合併以來此荒廢を恢復すべく官民一致全力を傾注して來たのであるが然し稍々其の久しきに至つた今日、僅々十乃至十五年位の短時日で之を恢復する事は出來難いのである。讓すに時日を以てせねばならぬのであります。此の意味に於て過去十五年の總督政治は相當の成績を上げて居ると云ふべきであります。然し朝鮮統治上の根本的基礎が既に確立して居るかと云へば未だ出來て居らぬと云はねばならぬのである殊に產業方面に於て經濟方面に於て是が根本が確立して居るとは申せぬ。方針は勿論樹つて居るが其方針に對する基礎工事が出來て居らぬ、先づ是より築き上げるのが大切であると信ずる。從つて私が產業方面に努力するを以て最への急務なりとする所以であります(拍手)

中央政府は朝鮮に 相當の補給を
當然なすべきである

世間では動もすれば臺灣は既に財政的に獨立して居り內地の援助補給等は是を受けて居らぬにも拘らず朝鮮が尚未だ內地より補給を受けて財政的に經濟的に獨立し得ぬのは其官民の努力が足らぬ故であると評するものもあるらしい。然し臺灣は果して財政的に獨立して居るか否やと云ふと。何人も氣が附かぬ點で內地より多大なる保護を受けて居るのである。夫れは臺灣の砂糖事業であります。臺灣の今日の繁榮を招來して居る原因は多々あるが就中此砂糖事業が其最大の基礎となつて居ります。而して此の砂糖事業は保護が無ければ臺灣では今の如き盛況は到底遂げ難いのである。臺灣は天然の儘に放任せば爪哇、スマトラ、チヤワ、南米等の糖業に到底匹敵すべきものではない。然るに是を人爲を以て防ぎ政府の保護に依り關稅を高くし夫れに依つて臺灣の糖業が發達するを得たのである。換言すれば國民に高い砂糖を食べさせて發達したものである。即ち夫れだけの補給、保護を內地より與へられて居る結果となるのである。然るに朝鮮には是に類する保護を受けつゝあるもの果して有りや否やと云ふと無いのである。唯豫算面に於て一千五百萬圓の補給を受くるのみである。故に形式的にのみ是を見て朝鮮の方が實力が不足する官民の努力が足らぬと云のは皮相の觀察批評であります。此の點より推して中央政府は將來益々朝鮮の爲めに努力し相當の補給をなすが如きは、之れ當然の事と確信するものであります。(拍手)

京鐵局業績と前途
納付金額と收入額は 年々相接近して來る

鐵道局の收入に就ては年々一定の程度を續きつゝ逐增すると云ふ見方と年々增加するには相違ないが直線式に進むものでない年を累ぬるに從つて增加率は減じて行くと云ふ見方の二種の觀察がある朝鮮の如き物資の豐富ではない方に於ては鐵道開通に伴ひ吸收量は多少累加するには相違なからうが產業開發が尙ほ創業的或は過渡の時代を脫し得ない現狀からして內地其他の商工業乃至は農產業の機關が完成して日進月步素晴らしい勢ひで生產力を增加する地方の鐵道と同一に律する事は不可能ではあらうから從て收入の增加率も或る時期迄幾何級數的或は過速度的の累進率を望むは不可能であるまいか本年度の如きは先づ例外としても京鐵局の過去の業績から推して將來を見渡す時明かに此の傾向が看取される樣である

然るに又一方鐵道の建設は現時の朝鮮として當局の增設計畫は生產の情勢上何れの方面より見るも鐵道を措いて何ッ先に着手すべきものであるが茲くも有望なる一部分は既に大半敷設を終り目下着行中の線路乃至は今後の計畫に屬すべき線は多く收支的に採算を度外視してなされる部分が多い乃ち人口稀薄、產業幼稚、生產力微弱なる上に建工事を急へるので建設には相當多額の經費を要するに拘らず哩數は延びず完成後の收入は少い故に京鐵局としては納付金の增加率と收入の增加率とは相伴はないで年々兩者の額が相接近して來る

又總督府として見るも年々公債利子は增加して行く一方なので納付金が全部の公債利子支拂に當て得るに十分でない現狀ではその差額の負擔は年々增加する一方なのであるとすれば之れを納官すれば京鐵局の收入增加率は年々遞減して段々儲からなくなるに拘らず總督府の公債利子支拂額は增加する一方であると云ふ矛盾が生ずる從つて利害が正反對な立場にある京鐵局と總督府との間に介在する納付金と云ふ問題は年一年と困難なものとなつて行く事は明かな事である若し根本的に此の矛盾を解決するとなれば朝鮮國有鐵道の經營を總督府の直營にするか或は滿鐵に全然讓り渡して總督府が過去に於ける鐵道の爲めの公債に關する一切の關係から脫して仕舞ふより外に方法はあるまいと目されてある

大阪商船 配船變更
大阪清津間の乘客は非常な便利

【大阪電報】大阪商船は今回大連航路に使用中の三千噸級の臺中丸、臺南丸を撤廢しアメリカ丸六千七十七噸速力十八節を八月十日神戶發香港丸六千〇十噸速力十八節を八月二十日神戶發それより夫々就航せしめる事となつた大連航路より撤廢した臺中丸臺南丸は大阪清津間に就航する事になり北鮮方面も改善され乘客は非常に便利になつた

京取重役全部辭任
補欠選擧は月末

京取定例重役會は五日正午から市場役員室に於て開催し重役全部相談役二名出席韓相龍頭取井委員長から三日の委員會に於て平岡專務を除く外重役全部即ち十一名の辭表を認めた旨及其他詳細に亘り報告し次で委員會に於て辭表を認めた結果として一時相談役の手元に保留中の辭表を相談役より一と先づ各重役に返還し各重役より更めて辭表を平岡專務に提出し茲に改めて全重役の辭表は確定することゝなり之れが補缺選擧の日取りに付協議の結果來る二十九日臨時株主總會を開催し辭任重役の補缺選擧を行ふことに決し午後二時散會した

軍制改革は研究中
さまで具體化してはゐない

【東京電報】畑陸軍省軍務局長は語つて曰く今朝の都下諸新聞に陸軍軍制改革に關し種々の報道が揭げられてゐたが其の出所が何所であるか知らないが本問題は目下當局に於て鋭意研究進行中であつて其研究は新聞所報の點まで進捗してゐないのである過般特別議會でも陸軍大臣の說明した樣に人員を減じて新兵器を購入する事を骨子として世界の趨勢に順應する完全軍備に改めることになつてあるが未だ世間に發表せられてゐる樣に決定した譯ではないのである云々

ヨシアシ

◇朝鮮では電話にクームヒンを注入する、加藤首相は地方官會議の席上、人間もクームヒンを注入せねばならぬと說く。

◇仁川の某巡査さんが同地の支那人に騙されて騷ぎ出した、結局支那人側に五錢値上をさせて解決したとは妙な話。

◇大日本麥酒株式會社の調査によると「假りに廿歳より六十歳まで每日敷島二袋づゝ喫むとすれば、五萬八千餘圓(年一割の複利計算)といふ莫大な金が煙になる」さうだ。

◇人肉の市も此頃はまるで火の消へたやうな淋しさ、二三の妓樓は結局閉鎖する模樣だとある、一寸落ちて何とやら、イヤ不景氣なことでござる。

咸南に降雹 作物被害多い

大豹幼兒を喰ふ

日本一 帝國火災
家は燒けても保險は燒けぬ

京染
八月の天候を利用して早い採で早くない
△秋の京染を▽
御誂め乞升まらぎ屋獨得新柄見本送呈
京城本町三丁目 まらぎ屋
(地方は注文の栞無代進呈)電話本三〇六八

姙婦產婦の營養……
滋養飮料オバルチンの御飮用により胎兒の發育を益々順調に產婦の乳汁分泌を增加せしむ事は世界の各名醫の等しく推奬せらるゝにより明かであります
瑞西製美味しい滋養料
オバルチン
大罐 四圓
小罐 貳圓貳拾錢
發賣元 大阪平野町三 マルホ商店

登録商標

大阪東區南久寶寺四
澤田幸太郎商會
電話船場一二五二番・振替大阪三六三六

脚氣新藥 エクイニン
脚氣病研究及び治療上に一新生命を與へたるエクイニンは唯一の動物消化液より完成したる脚氣新藥界の權威なれば用量極めて少く副作用なく從來の醫藥にては甚だ困難とせられたる知覺異常を容易に除去するを得乳兒脚氣衝心脚氣その他一般脚氣等をも極めて迅速に治癒せしむ
注射液一C.C.三管入 貳圓 粉末八瓦入 拾圓
錠劑十一錠入 參圓五拾錢
(詳細は說明書にあり御申越次第進呈す)
旭藥品工業株式會社
東京麴町內幸町 振替東京四七三二番

奉天 ミヤコホテル
子宮病血の道とリウマチスに 湯

新築移轉
京城貞洞一番地(大漢門ト靑年會ノ間ヲ西ニ上ル)
朝倉法律事務所
東亞法政新聞社
電話光化門長一三六六番 私宅用一六二七番

[illegible] 同家にそんな女が居た

夕刊所報＝京城本町三ノ一五富樂一東京四ツ谷署で同區新堀町石川洋[illegible]その千船と云ふ女並びに曾我の家族と[illegible]果して京城の者であるか否か就き四ッ谷署からの紹介に對し本町署で探査してみた所五日午[illegible]人が同居して居る事實がある而し右の曾我[illegible]

[illegible] その實際 [illegible]

ナタリヤと賢者 [illegible]

近頃被害頻々 [illegible] 慶北達城郡論工面澤川洞七八番村 [illegible] 出た國を父の承[illegible] 飛火方に於いて去る一日午後十時[illegible]

兩陛下に「無電新聞」 日光御用邸へ毎日送話する

天皇、皇后兩陛下御避暑中に渡らせらるゝ日光田母澤御用邸と近衛聯隊の間には非常の急變に備ふる爲めの無線電話が完成し既に日光へは日々のニュース等を送話してゐるが日光御用邸では此の送話に依つて『無線新聞』と云ふものを發行してゐる、兩陛下も御避暑の折には無電に依つて出來上がつた新聞を御手に遊ばされると承はる尚東宮同妃兩殿下御避暑中の翁島にも明日より新聞が開通し翁島日光宮內省との三所送話が完成する事となつた(東京電報)

勇敢な少年

府內黃金町七の九五李明[illegible]長男[illegible]は五日午後五時五十分ごろ府內訓鍊院公園內の池で水泳してゐたが水泳に達せぬため多量の水を呑みアワヤ溺れんとしたのを折柄通り合た府內光熙町二〇三[illegible]次男己孫(一七)がこれを發見し直に飛び込んで引揚げ同所派出所巡査と協力して應急手當の結果蘇生

水泳中溺死

慶北醴泉郡醴泉面東部洞八〇九番地大野藥房方丁[illegible]小僧(二〇)は二日午後漁水浴場所に踏り込み溺死した(浦項)

濱薔薇にほふ松汀里に 波と戯れ遊ぶ丸山さんの一家

大兵肥滿のめりと河童が赤銅色に焼けた小河童を引き連れて、濱ばらの紅の花ほのかに咲き匂ふ松汀里の白砂をザク／＼踏んでやがて波打際にドブンと飛び込む、すると今までつゝましく砂濱と接吻を交してゐた波がこの肥大な闖入者に驚いて激しい飛沫をあげて立騒ぐ、小さい河童連は、親達を取巻いて、さも嬉しくてたまらないやうにキャー／＼はしやいで波と戯れる、何と樂しい平和なシーンであらう、『お寫眞をどうぞ……』と寫眞班がレンズを向けると、『ウム、記念に撮つて貰ふかね』と快く一家揃つてレンズの中に入つて呉れる、寫眞向つて右の方が[illegible]として天下に名を知られた丸山警務局長、左は夫人、中の小河童は令息令孃達でこの中には童謠詩人として聞かな天才的閃きを見せてゐる雨情第二世もゐる

陽炎燃える白砂の上に 赤褌一つで勇しい體操 やがてS先生の號令で海中へ……

京中生の松汀里大幕生活 (中)

朝食が濟むと健兒達は自修の時間である。中には此の生活の愉快さを家族の兩親や兄弟達に通信をする者もある。少年達の陽と潮とに焦けた顔には物靜かな表情が一樣に湛えられてゐる。松原の彼方の道では自動車のエンヂンの音も調子始めるし、何處かでは蟬の鳴く音も聞えて來る。陽光は其日の暑熱を思はせてチラ／＼と松の葉を洩れて來始める。小島は松の小枝を嚙はつて愉快な一日の營みを始める。

× × ×

斯くして二時間餘も過ぎる頃、先生のビリーと云ふ笛の音を合圖に砲兵先生の元氣なはちきれさうな聲で『用意』と叫ばれる、少年等は素早く着物を脱ぎ棄てゝ天幕の前に駈け揃られた、百にも近い赤褌を取り外して夫々に之を着ける。『褌とブイと旗を持て』で生徒は赤褌の要領で是等の道具を擔つて列を成して海へ向ふ。天幕から海までは一丁にも足りない。汀の砂の上ではもう堪らないやうな陽炎が燃えてゐる。一隊は筋肉を慣す爲め數種の體操をする。その體操は勇ましく海面遠く消えて行く、一方では水泳場の水營を評する、二十五六度もあれば手頃の暖かさである。それから愈々水泳を始めるのであるが、一隊が三班に別られて一班は沖の櫓まで泳ぎを遠泳もやれば個々の遊泳の型も教へられる、飛び込みも程度に應じて倉田先生の號令にならふ。二班は砲兵先生に率ひられて區切られた淺瀬の中で文部に泳ぎの型を飾ひたり長く短く樣に練習したりする、又第三班は佐々先生の監督で初歩の教育をけるのである

× × ×

遠い空を寫した海面の碧かしい中で數への赤褌が躍る、生徒達の白や赤の帽子が波の間に／＼列を組んだり高い櫓の上から鮮かな線を描いて水に入る樣そしてぱつと飛沫の白煙是等の可憐にして勇ましい一隊をば守る二艘の小艇は始終附近を徘徊してゐる、時々は『オーイ旗より外に出てはいけないぞー』と云ふメガホンの聲も聞えて來る。遊泳をする何處かの群生の一列が『ヨイサ／＼』と列を組んで沖を通る樣は群の浮かぶ樣にも見られて見る心の躍やかさが一層にも濃かに感じられる。岸では松と砂とが一線に成つて白と緑との帶とも見られ、中に點々騎人の水泳者の燃える樣な帽子や水泳服の色が咲き亂れる花園を見るやうである

× × ×

『上れ』……先刻から少し寒くなつてゐた連中が岸の白砂を目懸けて走つて行く、此の赤銅色の一群は波に來ては白泡を浴び一跳びにかけるかと思へるやうに元氣一杯である砂の上に上るや砂に足を埋たり、他の者の背に塗つてやつたりして自由な彼等の喜劇が始まる。折角に濕まつた背に冷たい潮をぶちかけて逃げ出す者、それを追ふ者。まぶしいやうな白砂の上が湧き返る。或る者は先生達の背に濡れた砂を投げて捕らはれ逆さりにされて水の中に投げ込まれるのも出來る。さては二隊に分れてリレーが始まる、砂は彼等の足をボク／＼と埋て走るのには此の上も無い困難さである、その爲め變な格好で尻を振りながら走るのもあれば倒れるのも出來るその滑稽さに一隊は拍手する、殊に最後に先生が走る時等は是等の一隊は愈々熱狂の極に居る

× × ×

『はいれ』の命令で彼等は再び水の中に入る

兩會社遂に兜を脫ぐ 氷けふから十錢に値下 まだ値上したいが許さねば仕方がない 人を喰ふた捨科白

朝鮮京城兩天然氷會社が商業道徳を無視して暴なる値上げを行つたので仲買業者の憤慨を買ひ氷問題が目下八釜しいと云ふ事は既報の如くであるが仲買業者の代表たる松田、櫻井、谷角俵の四名は五日午前十時更に京畿道衛生課に出頭し實情を陳情する處があつた處が又兩會社側では問題が案外に大きくなつて來たので四日夜兩會社の幹部會議を開き種々更迭擬議せる結果朝鮮天然氷の中河原專務、京城天然氷の[illegible]專務の兩名が五日午前警察部に出頭する事となり期せずして仲買業者側と衛生課長室で鉢合せを演じ更に警察部長室で當局と會見し會社側の實情を陳述する處があつたが其要旨は

場合に依れば會社側としては十五錢にも二十錢にも値上げしたいと思ふて居るのであるが當局も夫れを許さぬとあれば値上げも出來兼ねる、然し競爭品が入つて來れば季節もの故安く賣つて是と競爭せねばならぬ。故に競爭品が入つて來た時には單價の自由を認めて貰ひたい、そして兩會社の在庫品を寬容した場合には安東氷を兩會社に入れさせて貰ひたい。結局兩會社幹部會決議の結果は『競爭品が入る時は單價の自由を認めると云ふ條件付で六日から氷を一貫十錢に引下げやう』といふに至つたが是に對し警察部當局では無條件で一貫十錢に引下方を主張し結局兩會社專務は然らば六日より十錢に引下るといふ事にして引取つた。斯くて氷は先月二十九日以來一貫十三錢であつたものが六日から十錢に引下げられる事になつた

氷を贅澤品だと云ふ 不都合な會社の態度 一般市民極度に憤慨

兩會社の態度に對しては仲買業者を始め小賣人も一般府民も憤慨して居る者が多い即ち會社は料理店及び西洋料理店には十錢で、京城府當局及び[illegible]の九市場に病院には八錢で特約して居る。是等の場合を除けば他の需要者は贅澤品と見て好いと放言して居るが例へば病院に入つて居る者は資力ある者で、入院出來ぬ貧困者がひやし氷を求めんとする場合の如きは一貫三十錢四十錢といふ小賣氷を求めざるを得ないのである。夏季多數府民の欲しがる氷を贅澤品と極めて徒に暴利なる獨占振りに對する憤慨は今や猛烈である

華やかに舞ひ踊る若い女優たちにもこの惱み 舞臺は彼女達の戰場 汗ダラ／＼で毎日の練習

『行かるゝ其上、又逢ふ日まで――』ふくよかな腰振り上げて美くしい媚態を見せながら氣樂さうに舞臺を跳ね廻つてゐる歌劇の女優さん達も今日この頃の暑さでは並大抵ではない『大姫狂亂』の大姫に扮した蔵子さん乳母玉章に扮した白鳥さん、九十度の暑さに袷に大きな帶を占めてせい／＼大奮闘をしてゐる處は艶めかしくもまた、勇ましい次第である初日の舞臺を終つた東京少女歌劇の一座を旅館に訪ねる

◇

舞臺の上の綺麗美やかな女優さん達も九十度の炎熱の前には兜を拔いで白い肌を惜し氣もなく見せてごちや／＼に重なり合つてゐる、裸體に近いペチコートが一枚飛んだ女優の島である舞藝監督鈴木琢磨さんは昨年舞臺裝置、照明を研究する爲めに渡歐する心算だつたのが昨年は震災でお流れになり本年も行けさうになく、來年は是非宿志を遂したいと思つてゐます この點は歌舞伎にしても、新劇にしても歌劇にしても非常に遅れてゐると思ひます、何處の劇場でも千燭以上の燭光でも使はうとすると直ぐ抵抗機が駄目になつてスヰツチが切れたりします、舞臺裝置は劇の半分以上の効果を助けますからこの方面で少し新生面を拓いて行きたいと思ひます』と語る

◇

一座のスター白川蔵子さんは本名山田とよ子さん、當年廿五歳だと『今は亡くなられた高木徳子さんの處で初めて舞臺を踏みました先生が亡くなつた後は淺草日本館に出てゐましたが其の時分は隨分人氣を頂きました、その歌劇團が少女歌劇の前身です、劇團が旅に出るやうになつてからずつと旅をして暮してゐます、でも行く先々で皆さんから好評を頂いて本當にうれしく思ひます、御當地では初めてです何しろうちの劇團は舞臺に出るものはみんな女ばかりですからお客さんに笑はれない樣に隨分一生懸命です』

◇

谷崎とし子さんは本名桃とし、今年たしか二十一歳だと思ひます初舞臺は白川さんと同じ淺草日本館で當時女優歌劇で有名な市柳有美先生が谷崎子先生と共に、谷崎子先生として歌劇の光榮に浴したことがあります

◇

『今度の巡業では入場料無で切詰められる限り人數を減らして來てゐます、で一人でも病氣をされると困る、現に安東を打ちあげて京城に乘るまでに五人の病人が出來、三人は未だに旅館に寝てゐます鈴木監督、大恐慌を來して『氷』『氷』の濫用を戒めました、所がこの暑さなので、こつそり氷を取つて飲む女優もあります、鈴木先生が直接目に見、耳に聞いたものは必ず即座に沒收されます

◇

無邪氣な故々ツ子さんは申します『先生がいわ、そんなに嬉しいことを仰有つたら、黄山氷を食べて病氣になつて上るから』『こうなると自分が苦しいのは勿論』[illegible]示威運動をしてゐるのです、でも原金の女中さんは日に三四十杯の氷を注文するさうです一錢臨が召し上がるのでせう

◇

京城で初めて『大姫狂亂』を演じましたが大姫に扮した蔵子さんに夫婦關係の戀愛がなくその夫役高に扮する蔵子さんに夫の氣持が判らないのでどうも甘い具合に行きません』とは鈴木先生の嘆聲です

◇

十一時に閉場てから旅館に歸り、一同が寝につくのは一時から二時になる、朝は大抵十時に起き午後二時からどんなことがあつても劇場へ行つて、コーラスの練習やその他の研究をします、踊り狂い踊ねる廻つてゐる若い聖まれた少女達にもこの惱みがあります(寫眞は京劇でコーラスの練習)

京劇の少女歌劇 本紙讀者は半額 優待券全市讀者にけふ洩れなく配布する

三日から京劇に開演中の東京少女歌劇團は初日以來多大の人氣を投めて居るが、本社では一行の開演を機とし本紙愛讀者優待の意味を以て四日目六日以後開演中は[illegible]デーとして本紙愛讀者に限り特等

運動界

全京城敗る 13對6 實業勝つ

鐵道協會對全京城の野球戰は昨五日午後四時半から京鐵グラウンドに於て擧行された前日六對零を以て京城軍を一蹴した協會軍は八回迄に零々と勝つたが九回には多少調子を下ろしたところ京城軍は一擧五點を入れて大いに氣を吐いた。しかし既に十三點を敵に奪はれ大勢は決して居たので勝敗には無論關しなかつたが京城軍最後の攻擊は尠なからず觀衆を喜ばせた。又協會軍にあつては前日二本の本壘打を飛ばした強打者山本が九回表に堅戰ストーアボールの頭上高く觀覽者中に本壘打を叩き込んだのは素晴しかつた

試合經過

▲第一回 協會山本第一球を打ち投手投の安打に出で二盜し原山死球、淸水の遊ゴロ間安打で無死滿壘となつたが孫、兒玉、大賀相次ぎ三振して京城軍危機を脫す▲京城横山投手越安打、日置バントを過つて一死となり熊谷投捕して横山二壘に封殺、駒井投飛(兩軍零)▲第二回 協會、尾崎四球を得たのみ▲京城一死後青木左翼二壘打に出で捕手逸球に三進したが▲協會の牽制球に刺さる森元四球に出たが熊谷三振(兩軍零)▲第三回 協會、山本三壘安打原山のバントに二進、淸水三振した孫の一二壘間を拔く安打に山本生還、大賀の遊ゴロが[illegible]孫は[illegible]刺さる▲京城高橋一二遊失に生きたが[illegible]熊谷三振(協會一、京城零)▲第四回 協會清水凡打▲此回より協會軍投手を大貫に代ふ京城、駒井遊撃後中木中堅三壘打に出で[illegible]投手に謀られて離壘し三本間に挾殺され青木三振して好機を逸す(兩軍零)▲第五回 協會山本投手を拔く安打に出で原山の犧打を投手失して[illegible]淸水捕[illegible]孫四球に出で一死滿壘となる兒玉の遊ゴロに山本生還、二死にして二走者あり、捕手暴投に原山還り投手暴投に孫還つて三點を加ふ▲京城軍凡退(協會三、京城零)▲第六回 片岡劈頭中堅三壘打に出でたが後援續かず▲京城軍凡退(兩軍零)▲第七回 協會淸水三振後孫、中石[illegible]三壘打に出で兒玉の投飛、後大賀の三壘越安打に孫生還、大賀離壘して一二間に挾殺さる▲京城駒井遊撃安打に出で捕失に三進、平木三振した隙に駒井三壘を盜み捕手の三壘暴投に駒井最初の一點を擧ぐ、青木遊飛、森元一飛(協會一、京城一)▲第八回 片岡一失に生き、大賀の投飛、二壘牽制に二者三壘に在り、尾崎中右間に三壘打を飛ばして片岡大賀生還、山本の中堅三壘打に尾崎還り、原山の遊撃に山本生還、淸水左翼失に生きたが孫の投併に淸水封殺、兒玉の三回一壘暴投に二者三壘に據り大賀の遊撃に越安打に二者生還、片岡三振したが京城瀨戸三振後高橋を大貫を入れて計十一點となる▲京城瀨戸三振後高橋に刺さる[illegible]で[illegible]ファインプレイを演じ日置三振(協會六、京城零)▲第九回 協會大貫一死後尾崎中右間三壘打に出で、次打者山本中堅本壘打を打ち込んで二者生還、淸水一壘越安打出たが孫三振▲熊谷捕頭左翼三壘打に出で二死後[illegible]駒井四球に出で無死に二壘に安打して二者生還、平木一二壘に安打駒井を挾撃したが二壘奪本壘に殺到する森元四球を得て投し駒井を挾撃したが二壘を失する森元四球に出で一二壘に殺到する森元四球を死にして二走者あり、瀨戸三振後高橋に三壘打を送り京城軍の最後に五點を挽回したが結局十三對六を以て京城軍敗る閉戰六時四十分

全京城

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	死球	四球	三振	失策
3	横山	5	0	3	1	0	0	0	0	1
6	日置	2	0	1	0	0	0	0	3	1
5	熊谷	2	1	1	0	0	0	0	1	1
2	駒井	3	2	1	0	0	0	1	0	2
9	平木	3	0	3	0	0	0	0	1	1
4	青木	3	1	1	0	0	0	0	1	1
8	森元	2	1	0	0	0	0	2	0	0
7	瀨戸	2	0	0	0	0	0	0	2	0
1	高橋	4	1	1	0	1	0	0	0	2
	計	26	6	10	1	1	0	3	8	9

同以後敵の亂打と味方の失策によつて敵の跋扈に任せたのは試合馴れない點から見ても止むを得まい。しかし京城軍が屢々敵の本壘を襲ひ、且つ最後に敵の油斷に乘じて猛攻擊を開始し一舉五點を得たのは特さすべきである。而して、平木、横山のタイムリーヒットは京城軍の殊勳として數ふべきである

協會軍

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	死球	四球	三振	失策
4	山本	5	4	5	0	0	0	1	0	1
3	原山	5	1	0	3	0	1	0	0	1
5	淸水	4	0	2	0	0	0	0	2	1
7	孫	3	3	2	0	0	0	1	2	0
6	兒玉	3	1	0	1	0	0	1	1	0
8	大賀	3	0	3	0	0	0	0	2	0
2	片岡	3	1	1	0	0	0	0	1	4
1	丸山	0	0	0	0	0	0	0	2	0
1	大貫	3	1	1	0	0	0	0	0	0
9	尾崎	3	2	2	0	0	0	1	1	1
	計	31	13	16	3	0	1	4	11	8

▲本壘打 山本 ▲三壘打 山本、孫、片岡、横山、平木、熊谷 ▲二壘打 青木 尾崎二、▲試合時間二時間二十分 ▲回數に依る得點

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
全京城	0	0	0	0	0	0	1	0	5	6
協會	0	0	1	0	3	0	1	6	2	13

概評

前日の試合で京鐵が果して得點し得るや否やに興味があつた。京城軍高橋投手は第一回に無死滿壘のピンチに面して良く三者を三振に屠つて危險を脫し、[illegible]この八[illegible]れてゐると

四人組強盜

平安南道江西郡星井面三里百九十三番地鄭在[illegible](七〇)方へ昨曉四名の強盜押入り自分等は一行七名にして屋外に三名見張をしてゐるが今回上海より獨立資金募集のため來たものであるから所持金全部差出せよし、然らぬとあれば一家鏖殺すべしと脅迫し現金九圓五十錢を強奪して何れへか逃亡した

溺死巡査の屍體 五日午後浮く

既報＝一日午後五時頃順川郡役場地先の漢江で投網中溺死を遂げた鐵路警の[illegible]巡査の死體は同署警察の總動員を始め附近の船夫に懸賞付で極力捜査に努めしつゝあつたが五日午後三時半頃意外にも溺死現場の附近に浮揚したのを發見し直に鐵路警で檢視の上遺族に引渡された因に同巡査の家族は妻の外に親と妹とがあり餘裕の無い家庭とて働き手の同巡査を失ひ悲歎に暮れてゐると

毒の花 (37)

入江新八作 近藤紫雲畫

『それや、あなた、そんなこと仰しやつたつて、五分／＼ですよ。それは女の體質ですもの。女の肉體を見て男が心を動かしたつて、そりや、女の知つたことぢやありませんわ。……そりや、神が、さういふ風に創造したんですもの。』と細君は。

『そりや、さうです。そりや、奥さんの云ふことが正しい』と星野は云つてから『女の肉體を見て、男が心を動かすと、同じ程度に、女だつて、男の肉體を見て、心を動かすだらう。それは五分々々さ。』

『では、五分々々なら、男の方にばかり文句は云へないわけですのね。』

『そりや、さうです。併し、心を動かしたからと云つて、禮儀を踏み越へて姦死へ妄に脚を踏み込むことは、許さるべきことぢやないです。それは罪惡です。知りながら、其罪惡を犯すものは破廉恥です。知らないで漫然やりして犯したりしたものは低能でなければ白痴です。罰けら何です。だから、みな子の場合を考しあの女がかう云つた通り虚言でないとすれば、あの女は馬鹿です。罰けらです。併しあの女は恐らく無意識に漫然やりしてゐて、禮儀を踏み越えたのではなくて、故意にやつたのだと僕は思ひます。僕が家を留守にする前からあの女にさういふことをする下心のあつたことを僕は否定しません。あの女は、震災があつても無くても、早晩、あの男とさういふことをやる女だつたと思ひます。丁度震災のやうな効化の機會があつた爲めに、あの女は進んでそれを敢てしたのだと僕は思ひます。彼奴等は僕を裏切つたんです。僕を欺き、僕を侮辱し、僕の體面を充分に蹂躙いて呉れたことは、僕には堪らしいことです。あなたに、彼の女が、家の中に取返しのつかないやうになつたなどいふつたのでも[illegible]です。僕は、あの女が知らずにやつたとすれば、あいつの白痴を氣の毒に思ふ丈けかも知れないが、あいつが、初めからさういふ料心があつて、僕の留守に乘じて、やつたとすると、僕は彼奴等兩人を恨みませんが、僕に與へた侮辱に對して丈けでも僕は復讎してやる考へです。あなたは、それでも、矢張り、あの女を正しいと仰しやるのですか。』

『イヽエ、私は、些ともみな子さんを正しいとは思ひません。ですけれども、藤岡さんでも、みな子さんでも、あの人達には、あの人達の、どうすることも出來ない樣な破目に落ち込んで不可抗的な心持ちはよく私に理解されました。私は、そのお話を伺つてゐると、本當にお兩人にも同情すべき點があると思ひました。無論、あなたは、實に氣の毒な地位に置かれてしまつて何んとも申しやうのないのは無論ですけれども……』

細君の星野夫人はさう云つて如何にも氣の毒さうに星野を見てゐた。

それは、また沈默が途絶えた。それは、話題が無くなつたからではなくて、餘りあり過ぎたからで、何から云つて好いか分らなかつたからだつた。星野は何かしら怒鳴りたいやうな氣持になつた。それで、斯う云つた。

『奥さん、僕は、もつと飲みますよ。もつと注いで下さい。酒でも飲まなくちや、とても僕はたまらない。』

『ですから、こんなおはなしは初めから止せばよかつたのですわね。あなた、飛んだことを私はお喋りしてしまつたのね。』細君は良人に云つた。

『いや、何にもかも云つてしまつた方が好い。星野君はそれを知りたいのだから。ねえ。君。君は何もかも知つてから、自分のする丈けのことをしないと何をすることも出來ないと云つたらう。』

『さうとも、僕にもつと、何もかも話して下さい。奥さん、[illegible]に君等お兩人は徹夜して下さい。そして、總てのことを話して下さい。さうしなければ、僕はゐても起つてもゐられない……』

彼は駄太つ兒のやうに云つて、また酒を仰いだ。

南柯支社宿題句

東京 武田鶯塘先生選

草に鋼埋めては飲む清水哉 梧竹
手を突た跡あり岩の苔清水 汀村
山間に飾る涼さの清水哉 梅嶺
杏脱て沙の清水に立にけり 臥牛
清水湧く岩のほとり草の冷 頑山
雨の闇に聽く風鈴を淋しき 梧園
富士よりの風風鈴に及びけり 玉石
風鈴や緑蔭もるる水の音 梅嶺
風鈴やあたり靜かに過る雨 荒秋
風鈴の音長くある寂哉 楚雨
風鈴戸をしめて尙倚に鳴る 白川
風鈴の音よく澄みて[illegible] 同人
飛ぶ螢街の灯遠く闇に浮く 梧郷
興車城の闇の深さや飛ぶ螢 玉石
とぶ螢闇の柳にまかれけり 鳳山
夜の汽車の窓に消行く螢哉 草秋
夜濁の水揺れに立つ螢哉 楚雨
螢[illegible]雨しめ／＼と更けにけり 日想子

五客

氏までも清水涼しく見ゆる 華泉
[illegible]風草あり淸水湧く 一天棲
闇に吹く風に螢の迅さ哉 岳水
螢一つ只光る闇の深さ哉 二毛

人位

大蜘蛛の[illegible]風鈴に風も無く 天香

地位

蚊帳更て風鈴一つ鳴る淋し 一天棲

天位

風鈴の涼しさを鳴續けけり 耕山

鷄六會例會 互選句

一等帝史、二等抱二、三等綠山 四等竹城、五等岳水

十二點
輕く飛ぶビールの泡や扇風機 抱二

十點
一筋の簾に焚く火や雨續き 帝史

九點
何時の間に簾出來る春の耳 竹城

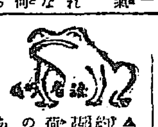
七點
白々と乾[illegible]臥ふし日向職 帝史

六點
簾一つ隣の家に見川しけり 綠山

五點
客去つて扇風機只旋りけり 帝史

四點
[illegible]く座敷の簾の灯りかな 耕牛
出來簾に嫁響めそやす姑哉 霞城

三點
簾の[illegible]搖きや扇風機 帝史
簾かくや油蟬鳴き頻る 岳水
奢侈稅は其外にして簾の出來 京の家
白ひ中に一つ買ふ簾を見し 抱二
簾は[illegible]無沙汰と里だより 霞城
我が簾の何時とも買はれけり 柯子
扇風機卓に置かれし背き酒 岳水
善政の奥や國産の簾吊る 京の家



▲除水後泥水の出るのは仕方がないとしても[illegible]四月に殆ると大したものでありますが、これを荷作は黄色の泥水の出るのが普通であります。この『メートル』制になつた蛇口の泥水も矢張り料金を御拂になるのですか(不完全水道生)▲[illegible]しくも今夜撒水車の流るのを拜見致しました官吏の多い京城は夜の撒水なんです大通りだけでも撒水して頂く譯にはまいりませんか。灰色の道路より濡れた道路は涼しい樣ですから(しげを)▲仁川の[illegible]で[illegible]自動車を出して頂く譯にはまいりませんか(ａ城浴客)▲官公吏俸給の[illegible]に二十錢の酬金を取つて居るとは實に[illegible]官公吏は公平無私を方針とし無能者を排斥するか、無能者を淘汰せず却て自分に都合せぬ能力者を犠牲にするが如きは斷じて無き樣[illegible]

人事消息

▲元岡常氏（全南[illegible]知事）五日午前七時四十五分入城[illegible]

▲[illegible]太三郎氏（朝鮮憲兵司令官）滿洲へ出張中の處八日朝[illegible]任の答

▲金賀鎬氏（咸南道知事）四日夜入城山本旅館へ

▲張弘植氏（漢城銀行取締役）五日[illegible]

▲岡本保誠氏（仁川商業會議所[illegible]）同上

▲木村宇之吉氏（元山商業會議所[illegible]）

▲河井朝雄氏（大邱商業會議所頭）同上

東京少女歌劇

[illegible]は[illegible]以來好評を博してゐるが六日から二の替りを出す[illegible]左の[illegible]

「水の都ヴエニスの釣りの或町にナタリヤと云ふ女の子供があつた性來の舞踏狂で[illegible]踊り子になると自[illegible]して母親を困らせて居た[illegible]といふ病氣だと診斷した、母は[illegible]いてその療法を尋ねた上に子の持病である舞踏狂を博士の手腕によつて全治して見れと頼んだので博士の從者はナタリヤを連れて來たナタリヤは此の母の有樣を見て[illegible]き博士の勸告を聞いて家へ歸ると[illegible]

[illegible]事に夢中になつて勉強もしないのでお母さんが非常に心配していく度も〳〵も叱りましたけれども、その子供はお母さんの言ひ付も聞[illegible]越へ、野越へ、谷越へて、[illegible]の御宿を探し歩きました、丁度家を出てから幾日かたつてからのある日の事やうやくに[illegible]のお宿を探し出して[illegible]

暴風警報

午後三時半　仁川觀測所[illegible]

北東風強かるべし

純無鉛

クラブ白粉

四大要素を具備せる

世界的優良國産化粧品を薦む

優良な化粧品は總て衛生と保健と美と快感とを基礎として製造せられねばなりません

クラブ化粧品は此要素の凡を具備して居ます◇

クラブ化粧品は製造科學上並に使用科學上總て現代に於ける最も優良なる國産化粧品であります◇

クラブ化粧品は其商品の人格化を理想とし最新科學の粹を蒐め撓まぬ研究渝らぬ努力を續けて居ります◇

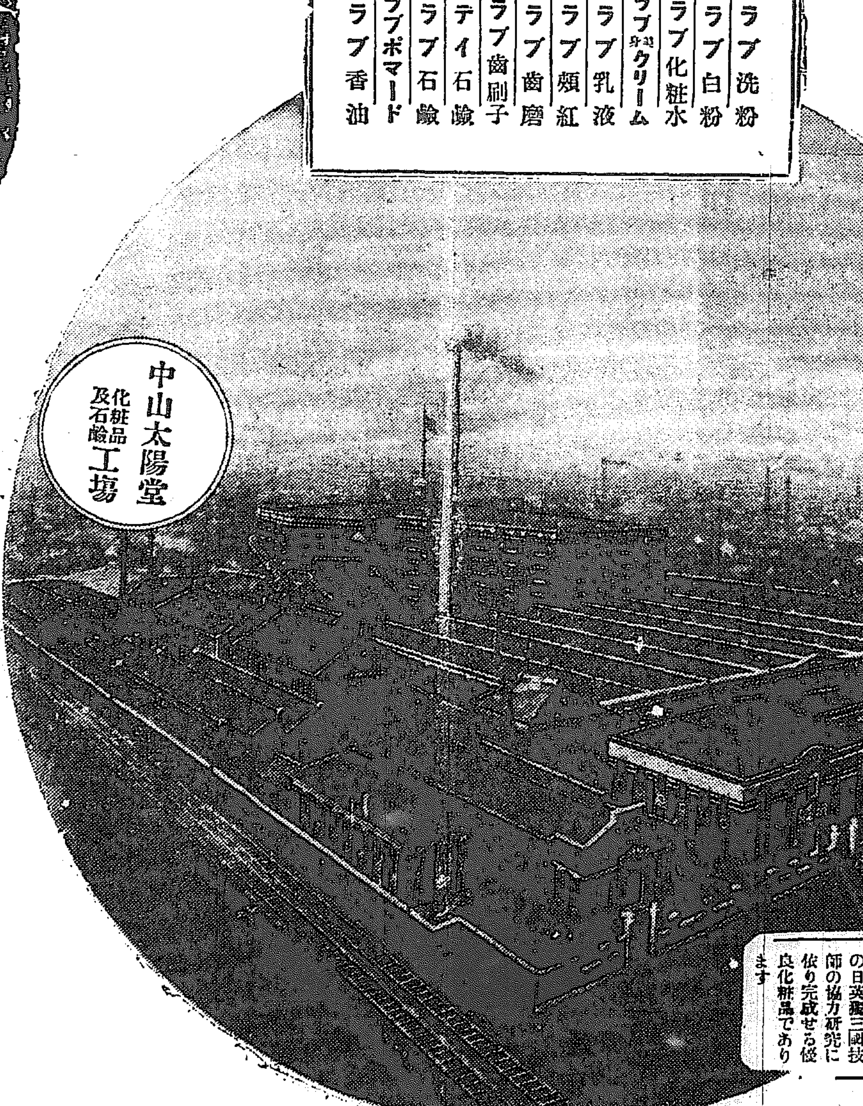
クラブ化粧品の世界的信用を博し益々愛用盛なる所以は只だ產業文化の正道に依り精神を經とし科學を緯とし其商品の人格化を理想として進みつゝあるからであります

優良製品

クラブ洗粉
クラブ白粉
クラブ化粧水
クラブ美身クリーム
クラブ乳液
クラブ頰紅
クラブ齒磨
クラブ齒刷子
カテイ石鹼
クラブ石鹼
クラブポマード
クラブ香油

お化粧の順序

カテイ石鹼
クラブ石鹼
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
クラブ頰紅
クラブ[illegible]白粉
美人



優良なクラブ化粧品はクラブ本店技師十數名と獨逸博士ウオルフ氏英國技師ピーエルスミス氏の日英獨三國技師の協力研究に依り完成せる優良化粧品であります

洗面の順序

クラブ齒ブラシ
クラブ齒磨
クラブ石鹼
カテイ石鹼
クラブ洗粉
クラブセリー
クラブクルカン
爽快